

第6次江南市総合計画

愛と知との 江南市計画

前期基本計画期間 平成30年度～令和5年度

達成状況報告書



江南市

目 次

第1章 江南市総合計画達成状況報告書の基本的な考え方	1
1. 江南市総合計画達成状況報告書とは	1
2. 江南市総合計画の進行管理	1
3. 行政評価の機能	1
4. PDCA サイクル	2
5. 江南市総合計画市民会議の役割	2
第2章 前期計画期間の市長の戦略政策	4
戦略政策1. 多彩な魅力・多様な暮らしを選べるまちの実現	4
戦略政策2. 子育て世代・子どもの将来が輝くまちの実現	5
戦略政策3. 地域とつくる安心安全・健康長寿のまちの実現	6
戦略政策4. 透明性・柔軟性の高い行政の実現	7
市長の戦略政策評価シート	8
第3章 前期計画期間の達成状況	19
1. 全体の目標達成状況	19
2. 各分野の目標達成状況	21
I まちづくり分野	26
柱1 快適な生活環境の維持【環境課】	27
柱2 限られた資源の活用【環境課】	30
柱3 にぎわいあるまちづくりの推進【都市計画課、都市整備課】	33
柱4 生活にゆとりとうるおいを生む公園緑地推進【都市計画課】	37
柱5 生活を支える道路の整備と維持管理【土木課】	39
柱6 安心して住み続けられる住環境の確保【建築課】	41
柱7 浸水被害のないまちづくりの推進【下水道課】	43
柱8 公共下水道の普及促進【下水道課】	45
柱9 安全な水の安定供給【水道課】	48
II ひとづくり分野	51
柱1 地域に開かれた快適で安全な学校づくりの推進【教育課、学校給食課】	52
柱2 心豊かな子どもの育成支援の推進【教育課】	57
柱3 生きがいをもって暮らせる生涯学習環境の整備 【生涯学習課、スポーツ推進】	59

柱 4	地域の特色を活かした芸術・文化・交流の推進【生涯学習課】	63
柱 5	地域が支える子育て支援の推進 【こども未来課、子育て支援課】	67
III	しごとづくり分野	72
柱 1	地域の雇用を支える産業の育成支援 【商工観光課、企業誘致推進課】	73
柱 2	農業の安定経営と農業施設管理【農政課】	76
IV	ちいきづくり分野	78
柱 1	地域に住み続けられる支援の推進【地域ふくし課、介護保険課】	79
柱 2	障害者が生き生きと暮らせる支援の推進 【地域ふくし課、ふくし支援課、こども未来課】	83
柱 3	地域で支え合う生活支援のための体制の確保 【地域ふくし課、ふくし支援課】	86
柱 4	誰もが活躍できる健康な生活の確保【健康づくり課】	89
柱 5	保険年金制度の健全な運営【保険年金課】	93
柱 6	安心・安全な地域づくりの推進【防災安全課】	95
柱 7	市民の安心を守る消防・救急体制の充実 【消防総務課、消防予防課、消防署】	98
V	行政分野	103
柱 1	地域協働の推進【商工観光課、秘書人事課、企画課】	104
柱 2	総合的な政策の推進と職員の人材育成 【秘書人事課、企画課、健康づくり課】	106
柱 3	市民相談・窓口サービスの充実【市民サービス課】	109
柱 4	男女共同参画社会の形成【市民サービス課】	111
柱 5	計画的な行政経営の推進【財政課】	113
柱 6	公平かつ適正な課税・収納【税務課、収納課】	116
柱 7	適正かつ効率的な事務による開かれた行政 【企画課、財政課、総務課、会計課、監査委員事務局】	119
柱 8	より開かれた適切な議事運営への支援【議事課】	123
	巻末資料	125
1	江南市総合計画市民会議の開催状況	126
2	江南市総合計画市民会議設置要綱	127
3	江南市総合計画市民会議の構成（委員名簿）	128
4	達成率の算出方法・達成状況の判定基準・満足度平均値の求め方	130

第1章 江南市総合計画達成状況報告書の基本的な考え方

1. 江南市総合計画達成状況報告書とは

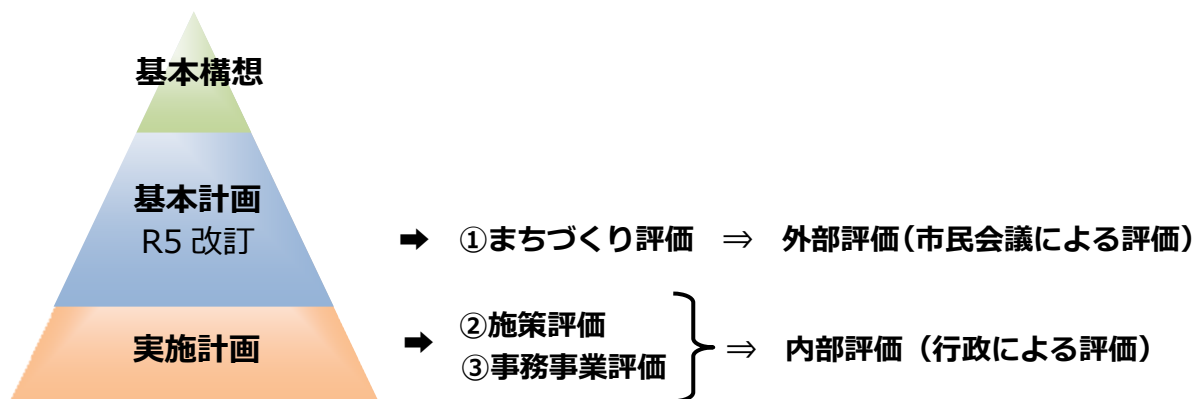
「第6次江南市総合計画」の進行管理は、基本計画に掲げた各分野の成果目標について、その達成度を明らかにすることにより、成果の発現状況を確認し、今後の改善方策を検討します。

基本計画の成果目標は、市民計画である「基本構想」の実現に向けたプロセスであることから、市民会議を設置し、分野別計画の優先度に応じた検討と達成状況の確認を行い、短期的には「実施計画」への反映、中期的には次期の「基本計画」への見直しへと反映させることとしています。

こうした進行管理の結果について、広く市民が共有できるよう、取りまとめたものが「江南市総合計画達成状況報告書」です。

2. 江南市総合計画の進行管理

第6次江南市総合計画の進行管理は、まちづくり評価・施策評価・事務事業評価の3つの行政評価を実施しています。



3. 行政評価の機能

①まちづくり評価

基本計画に掲げられた各分野の成果目標について、その達成度を明らかにすることにより、成果の発現状況を確認し、今後の改善方策を検討します。

② 施策評価

第6次江南市総合計画の各施策の成果目標について、その達成度を評価することにより、取組状況を確認、改善方策を検討し、実施計画などに反映させます。

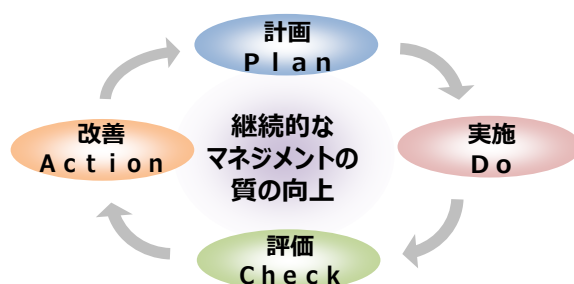
③ 事務事業評価

事務事業について、その取組状況を評価、改善方策を検討し、取組状況と目標達成状況からその結果を事業展開や予算編成などに反映させます。

4. PDCAサイクル

第6次江南市総合計画は計画の策定[Plan]、実施[Do]、成果測定(評価)[Check]、改善[Action]というPDCAサイクルを通じて適切に運用します。

【PDCAサイクルのイメージ】



5. 江南市総合計画市民会議の役割

各分野のまちづくり評価、意見交換を行い、基本計画の見直しの検討を行うことで、江南市総合計画達成状況報告書を作成することが目的です。

① 江南市総合計画市民会議の委員

任期: 令和5年11月から令和7年3月

人数: 28名

【内訳】

分科会(第1～第3) 28名: 各分科会に市民公募3名、各種団体代表3名、担当課長2、3名

全体会議 11名: 分科会の正副会長、各分野の代表課長

② 市民代表の委員の役割

- ・ 市民の立場から各分野の達成状況の検証と達成状況に応じた改善方策について、意見を述べること
- ・ 市民の立場から市民の取り組みについての情報提供や意見を述べること
- ・ 市民の立場から各分野の基本計画の見直しについて、意見を述べること
- ・ 総合計画を推進するための方法についてアイデアを出し、また、そのための活動を可能な範囲内で実践すること

③市職員の委員の役割

- ・ 各分野の計画の達成状況について、説明と検証を行うこと
- ・ 市役所の立場から各分野の計画の達成状況に応じた改善方策について、意見を述べること
- ・ 市役所の立場から各分野の基本計画の見直しに向けた意見を述べること
- ・ 市民の取り組みについての情報提供や意見を述べること

④江南市総合計画市民会議の主な取り組み

《令和5年度》

前期基本計画について意見交換

後期基本計画について意見交換

(分科会9回、全体会議2回開催)

《令和6年度》

江南市総合計画達成状況報告書について

意見交換

(分科会3回、全体会議1回開催)



⑤結果の公表

江南市総合計画市民会議での結果については、広く市民が共有できるよう、「江南市総合計画達成状況報告書」としてとりまとめ、広報こうなん、市ホームページ等で公表していきます。

第2章 前期計画期間の市長の戦略政策

前期計画期間の市長の戦略政策については、分野を超えた戦略的な政策として、4つの政策を軸として「江南ブランド」の創造・発信を推進するために、各政策において戦略プロジェクトを位置づけ、重点的・優先的に事業を進めてきました。

戦略政策1. 多彩な魅力・多様な暮らしを選べるまちの実現

拠点のにぎわいと地域の住みよさを高め、より多くの魅力あるまちで、自らが望む生活スタイルを選ぶことのできるまちを実現することを目標に、「布袋駅東側の開発促進による地域経済の活性化」として、布袋駅東側に布袋駅東複合公共施設を開設し、それに伴い、布袋駅周辺の都市基盤等の整備に取り組みました。また、ごみ出し困難世帯を対象に分別ごみ(資源ごみ等)の戸別収集を開始しました。安良区域での企業誘致で一定の成果が得られたことを受け、曾本地区に新たな工業用地を整備するための取り組みを開始しました。

〔主な取り組み内容〕

事業名	実施年度	内容
ふれあい収集事業	R4・5	ごみ出し困難世帯を対象に分別ごみ(資源ごみ等)の戸別収集を実施
交通結節点整備事業(布袋駅東地区)	H30・R1・2・3・4・5	布袋駅周辺の都市基盤等を整備
布袋駅付近鉄道高架化整備事業	H30・R1・2・3・4・5	布袋駅付近の鉄道を高架化し、踏切を除却
都市計画道路整備事業(江南通線)	H30・R1・2・3・4・5	道路整備(歩道設置・車道改築)を実施
企業誘致等推進事業	H30・R1・2・3・4・5	トップセールスなどのPR活動やワンストップサービスによる伴走型支援により安良区域への企業誘致を推進
曾本地区工業用地整備推進事業	R5	曾本地区工業用地整備方針で検討した開発想定区域における地権者同意の取得に着手
布袋駅東複合公共施設整備等事業	R2・3・4	公共機能と民間機能が複合した官民複合施設を整備
公用車管理事業	R5	公用車に電気自動車を導入



戦略政策2. 子育て世代・子どもの将来が輝くまちの実現

子育て世代が不安を抱えることなく、ワークライフバランスのとれた生活を送り、子どもたちは、学校だけでなく、地域の中で社会性を身につけ、豊かな心をもった人間性を育み、子育てを通じて親子がともに楽しさや幸せを感じ、互いの将来が生き生きと輝くまちを実現することを目標に、子ども家庭センター、子育て支援センター、保健センターを布袋駅東複合公共施設へ移設し、子育て世代の不安、悩みを解消しやすい環境を整備しました。また、小中学校の普通教室等への空調設備の整備、GIGAスクール構想に基づき小中学校の児童生徒への学習者用端末等の整備をしました。図書館については、布袋駅東複合公共施設内へ移転し、イベントホールでの催事開催等により、施設全体でにぎわいを創出しています。そのほか PFI 手法による新学校給食センターの整備を開始しました。

〔主な取り組み内容〕

事業名	実施年度	内容
新学校給食センター整備等事業	R4・5	新たな学校給食センターを整備
教材整備事業	H30・R1・2・3・4・5	GIGA スクール構想に基づき全児童生徒に学習者用端末を整備
学校施設改造事業	H30・R1・2・3	校舎便所の洋式化、床の乾式への転換を実施
学校施設空調設備整備事業	H30・R1	普通教室等に空調設備を整備
新図書館維持運営事業	R3・4	新図書館移転に伴う図書の購入及び備品整備
子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点運営事業	R2・3・4・5	母子保健機能、教育・保育施設や医療機関などの関係機関と連携した切れ目のない子育て支援の実施
放課後子ども総合プラン事業（放課後児童健全育成）	H30・R1・2・3・4・5	学童保育対象学年を6年生まで拡大



戦略政策3. 地域とつくる安心安全・健康長寿のまちの実現

地域の人々が互いを支え合い安心安全に暮らし、多くの市民が年代に応じた健康への取り組みを実践し、市民の健康寿命が長いまちを実現することを目標に、支えあいの地域づくりの支援、運動教室の開催、認知症の人とその家族に対し、初期の支援を集中的に行うなど地域支援事業の充実を図りました。防災分野では、新型コロナウイルス感染症拡大対策として各避難所の収容人数を見直し、充足させるため、新規避難所を4箇所指定し、災害時の対策を強化しました。また、防災ハンドブックを作成し災害時の減災対策を講じました。消防分野では、市民全体で災害意識を向上させる観点から女性職員・団員の採用を促進するとともにその職場環境を整え、救急対応を充実させました。

〔主な取り組み内容〕

事業名	実施年度	内容
地域支援事業	H30・R1・2・3・4・5	日常生活圏域3圏域へ生活支援体制整備事業による生活支援コーディネーターを配置
日常生活支援事業	H30・R1・2・3・4・5	携帯型の緊急通報装置を導入
健康推進事業	H30・R1・2・3・4・5	健康教室、健康相談等の実施のほか、健康マイレージアプリ「あいち健康マイレージ」を導入
災害時対応事業	H30・R1・2・3・4・5	新規避難所4箇所の指定及び洪水ハザードマップを含む、防災ハンドブックを作成
職場環境形成事業	H30・R1・2・3・4・5	女性用仮眠室の改修、現場活動用資機材の整備



戦略政策4. 透明性・柔軟性の高い行政の実現

知りたいと思う情報が明確に公開され、地域の構成員がそれぞれの得意分野で力を発揮できる、市民協働による柔軟性の高い地方行政を実現することを目標に、市民協働、地域連携による行政運営を前提として進め、市民の声を市政に反映するための意見交換の場としてタウンミーティング事業、市民参加事業を実施してきました。また、限られた経営資源を効率的・計画的に運用するため、公共施設の見直しによる施設の再配置とコスト縮減を図り、布袋駅東複合公共施設、古北にじいろ会館といった複合公共施設を整備し、施設の統廃合及び再配置を推進しました。

〔主な取り組み内容〕

事業名	実施年度	内容
シティプロモーション事業	H30・R1・2・3・4・5	市ホームページのリニューアルを実施、PR 動画を作成
市民活動推進事業	H30・R1・2・3・4・5	新たに地域交流センターを開設
第6次総合計画策定事業	R3・4・5	後期基本計画を策定
行政改革推進事業	R2・3・4・5	AI-OCR、会議録作成支援システムの導入
公共施設マネジメント推進事業	H30・R1	公共施設等総合管理計画・公共施設再配置計画の見直し



市長の戦略政策の取り組み一覧

戦略政策1

多彩な魅力・多様な暮らしを選べるまちの実現

基本方針	拠点のにぎわいと地域の住みよさを高め、より多くの魅力あるまちで、自らが望む生活スタイルを選ぶことのできるまちを実現します。
-------------	---

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
EV、PHVの普及促進	公用車管理事業 【次世代自動車導入事業】	V	7	②	令和6年2月に電気自動車2台を公用車として導入し、脱炭素社会の実現に向けたゼロカーボンシティを推進した。
ごみ出し困難世帯の戸別収集	ふれあい収集事業	I	2	②	月2回の資源ごみ収集日に、高齢者などのごみ出し困難世帯を対象に資源ごみの戸別収集（収集日数240日）を実施した。
リサイクルステーションの機能強化・増設	リサイクルステーション運営事業 【リサイクルステーション整備事業】	I	2	②	布袋駅北側鉄道高架下に常設の南部リサイクルステーションを設置し、資源ごみ排出の更なる利便性向上を図った。
新ごみ処理施設建設の行政コストを最小限に	尾張北部環境組合関係事業 【新ごみ処理施設建設事業】	I	2	②	尾張北部環境組合と事務連絡調整、各会議等を行い、2市2町で連携して新ごみ処理施設建設事業を円滑に進められるよう負担金を交付した。
布袋駅東側の開発促進による地域経済の活性化	布袋駅東複合公共施設整備（用地取得）事業	I	3	①	布袋駅東複合公共施設の整備に必要な用地を確保した。
	布袋駅東複合公共施設整備（事業者選定）事業	V	2	①	公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を決定し事業者を選定した。
	交通結節点整備事業（布袋駅東地区）	I	3	①	布袋駅東駅前広場に雨水貯留施設を整備するとともに、市道東部第280号線の整備に必要な用地の確保を進めた。
	布袋駅付近鉄道高架化整備事業	I	3	①	布袋駅付近を鉄道高架化し、駅前広場など周辺を整備した。
	布袋駅付近鉄道高架化整備事業 【布袋駅エスカレーター設置事業】	I	3	①	布袋駅構内中層階から犬山方面のホームへ上がる箇所にエスカレーターを設置した。
	布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備事業】	V	2	①	設計・施工一括発注方式により施設を整備した。
	布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備管理支援事業】	V	2	①	公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を決定し事業者を選定した。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
		コンパクト・プラス・ネットワークによるまちづくり	都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定事業	I	
布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備事業】	V		2	④	設計・施工一括発注方式により施設を整備した。
布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備管理支援事業】	V		2	④	公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を決定し事業者を選定した。
江南駅前の開発を検討	都市計画道路整備事業（江南通線）	I	3	③	古知野町本郷交差点付近の延長約100m区間について整備に必要となる用地を確保し、整備を完了した。
空家等対策の推進	空家等対策推進事業	I	6	①	江南市空家等対策計画に基づき、空き家の発生の予防・抑制、適切な管理などに関する取組みを行った。
市内浸水地域の早期対策	雨水流出抑制事業	I	7	①	市民が担う治水対策となる雨水貯留浸透施設や浸水防止施設の設置費に対し、最大10分の9の補助金を交付し、活用及び普及案内に努めている。
	【下水】 下水道事業計画（雨水）策定等事業 【下水道事業計画（雨水）改定事業】	I	7	①	新川流域水害対策計画の変更や市内を流れる河川整備計画の事業進捗等を踏まえ、雨水施設計画、雨水管理計画の見直しを行った。
	【下水】 雨水貯留施設整備事業 【雨水貯留施設整備事業（企業会計）】	I	7	④	第3次江南市総合治水計画に基づき、令和5年度から古知野高等学校グラウンドへの雨水貯留施設整備に着手し、令和7年度の完了を予定している。
	雨水貯留施設整備事業【雨水貯留施設整備事業（一般会計）】	I	7	④	第3次江南市総合治水計画に基づき、古知野南小学校と古知野西小学校グラウンドへの雨水貯留施設整備に必要な測量設計委託を実施している。
	下水道台帳（雨水）整備事業 【内水浸水想定区域図整備事業】	I	7	④	雨水排水施設の現況調査を令和5年度に実施し、令和6、7年度の2か年で内水浸水想定区域図を作成する。
下水道整備区域の事業促進	【下水】 公共下水道事業	I	8	①・②	污水管きよの整備による下水道の普及促進や下水道使用料の賦課徴収など、公共下水道事業としての業務全般を行った。
	【下水】 下水道使用料賦課徴収事業 【下水道使用料事業】	I	8	①	市内の下水道使用者に対し、使用水量に応じて、下水道使用料の賦課徴収を行った。
	【下水】 受益者負担金等賦課徴収事業	I	8	①	下水道の供用開始区域の拡大に伴い、土地の所有者等の受益者に対し、下水道事業受益者負担金等の賦課徴収を行った。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
下水道整備区域の事業促進	【下水】 下水道啓発事業	I	8	①	下水道事業の啓発のため消費生活展へのPRブースの出展、下水道の日(9月10日)に合わせて横断幕の設置、下水道いろいろコンクールへの応募等を行った。
	【下水】 下水道経営事業 【下水道経理事務事業】	I	8	①	令和元年度までの特別会計における下水道事業の経理事務を行った。
	【下水】 下水道経営事業 【企業会計経理事務】	I	8	①	令和2年度からの企業会計における下水道事業の経理事務を行った。
	【下水】 下水道経営事業 【経営審議会開催事業】	I	8	①	下水道事業の適正かつ効率的な経営を図るため、令和3年度から江南市下水道事業経営審議会を開催し、令和4年度からは水道事業と合同で江南市上下水道事業経営審議会を開催した。
	下水道経営事業 【浄化槽設置整備事業（遡及適用分）】	I	8	①	下水道の事業計画区域から除外された区域において、浄化槽設置整備事業補助金を受けずに設置した者に対して、遡及適用分として補助金を交付した。
	【下水】 企業会計移行事業	I	8	①	令和2年度より公営企業法の財務規定を適用し、企業会計へと移行した。
	【下水】 経営戦略策定事業	I	8	①	公営企業の中長期的な経営の基本計画である江南市下水道事業経営戦略を令和3年3月に策定した。
	【下水】 下水道事業計画策定等事業 【下水道事業計画改定事業】	I	8	②	下水道計画区域を対象に下水道整備のため、未普及地域の早期解消に向けた事業計画等を改定した。
	【下水】 実施設計測量委託事業	I	8	②	事業計画に基づき下水道工事の測量設計委託を行い、設計図書を作成した。
	【下水】 公共補償事業	I	8	②	下水道整備工事の支障となる他占有物件の移転補償を行った。
	【下水】 管きよ布設事業	I	8	②	事業計画区域内の供用開始を目指し、管きよ布設工事を施工した。
	【下水】 下水道施設維持管理事業	I	8	②	下水道整備区域内の整備済下水道施設を適正に維持管理した。
	【下水】 排水設備関連事業	I	8	②	排水設備接続に関する書類審査、完了検査を行った。また、補助金申請の書類の審査等を行い補助金等の交付を行った。
	【下水】 下水道台帳整備事業	I	8	②	整備した下水道施設の状況把握をするため、下水道台帳の整備を行った。
水道施設の耐震化の推進	【水道】 基幹管路更新事業 【基幹管路更新管理事業】	I	9	②	「江南市地域防災計画」に定める災害拠点病院、災害復旧活動拠点及び応急給水施設（指定避難所、指定緊急避難場所）へ繋がる口径200ミリメートル以上の配水本管の更新を「第1次基幹管路更新計画（H26～R13）」に基づき、測量設計委託を実施した。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
水道施設の耐震化の 推進	【水道】 基幹管路更新事業 [基幹管路更新工事業 業]	I	9	②	「江南市地域防災計画」に定める災害拠点病院、災害復旧活動拠点及び 応急給水施設（指定避難所、指定緊急避難場所）へ繋がる口径200ミ メートル以上の配水本管の更新を「第1次基幹管路更新計画（H26～ R13）」に基づき、更新工事を実施した。
スポーツプラザを活用し た健康づくり	スポーツ教室開催事業	II	3	②	市民の体力づくりの意識向上とスポーツの振興を目的として楽しみん祭を開催 しており、令和5年度で5回目を迎えた（参加者数116人）。
江南の恵まれた歴史財 産を後世にしっかり伝え る	文化財保護事業	II	4	②	市民や歴史民俗資料館が所蔵する歴史資料を活用した企画展を開催した。 また、文化財を後世に保存継承するため、国・県・市の指定文化財所有者・ 管理者に対して助成した。
まちの活性化に向けた 創業・起業への支援	創業支援事業	III	1	①	産業の活性化及び雇用の創出に資するため、市内で新たに創業する人に対 して、創業支援セミナーの開催や創業支援補助金の交付を行った。
企業誘致による地域経 済の活性化と雇用の創 出	企業誘致等推進事業 [企業誘致等推進事業 業]	III	1	①	企業の新規誘致を推進するため、トップセールス等のPR活動やワンストップ サービスによる伴走型支援を行った。また、市内企業の定着を図るため、各種 優遇制度での支援を行った。
	曽本地区工業用地整備 推進事業	III	1	①	曽本地区工業用地整備方針を策定し、開発区画や手法の検討を行った。コ ロナ禍の収束を機に事業を再始動し、地元説明会を開催するとともに、地権 者同意の取得に着手した。
	新工業用地整備事業 基金管理事業	III	1	①	新たな工業用地を整備する財源を確保するため、基金を積み立てた。
市内中小企業の振興	商工業補助事業	III	1	①	市内商工業の振興のため、中小企業振興会議を開催するとともに、中小企 業振興補助金・商業団体等事業費補助金の交付等を行った。
地域ブランドの向上	観光推進事業 [観光協会事業]	III	1	③	市観光協会を通して、観光キャンペーンの実施や藤まつりを開催したほか、観 光マップ等の作成や江南駅構内にデジタルサイネージを設置し、江南の観光 施設の紹介を行うことで、観光客の誘客に努めた。
	農業振興事業	III	2	①	こうなん産業フェスタ開催のため、江南市農業まつり運営協議会を支援した。
	農業者経営安定化事 業	III	2	①	水田耕作者の経営所得安定への支援や地域農業の振興を行うため、市や 愛知北農業協同組合、土地改良区などで組織されている江南市農業再生 協議会に補助金を交付した。

戦略政策2

子育て世代・子どもの将来が輝くまちの実現

基本方針

子育て世代が不安を抱えることなく、ワークライフバランスのとれた生活を送り、子どもたちは、学校だけでなく地域の中で社会性を身につけ、豊かな心をもった人間性を育み、子育てを通じて親子がともに楽しさや幸せを感じ、互いの将来が生き生きと輝くまちを実現します。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
コミュニティ・スクール事業の推進	コミュニティ・スクール事業 【コミュニティ・スクール事業（小学校）】	Ⅱ	1	②	全小学校10校に学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校づくり」を推進した。
	コミュニティ・スクール事業 【コミュニティ・スクール事業（中学校）】	Ⅱ	1	②	全中学校5校に学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校づくり」を推進した。
安心安全で質の高い学校給食の実施	学校給食基本計画策定事業	Ⅱ	1	③	コンサルタント事業者へ委託し、基本計画書の作成を行った。
新学校給食センターの建設	新学校給食センター整備等事業 【新学校給食センター整備事業】	Ⅱ	1	③	PFI手法による公民連携の事業スキームにより、新たな学校給食センターの整備を行った。
デジタル教科書の導入	教材整備事業 【情報教育推進事業（小学校）】	Ⅱ	1	④	指導者用教科書、児童用図書やGIGAスクール構想に基づく一人一台の学習者用端末など、学習活動に必要な教材を整備した。
	教材整備事業 【情報教育推進事業（中学校）】	Ⅱ	1	④	指導者用教科書、生徒用図書やGIGAスクール構想に基づく一人一台の学習者用端末など、学習活動に必要な教材を整備した。
エアコン設置（やトイレ改修）などの学校環境整備	学校施設改造事業 【学校施設改造事業（小学校）】	Ⅱ	1	④	校舎の便所改造工事として、給水管・排水管の更新、便器の洋式化や床の湿式から乾式への転換を実施した。
	学校施設改造事業 【学校施設改造事業（中学校）】	Ⅱ	1	④	校舎の便所改造工事として、給水管・排水管の更新、便器の洋式化や床の湿式から乾式への転換を実施した。
	学校施設空調設備整備事業 【学校施設空調設備整備事業（小学校）】	Ⅱ	1	④	夏季の熱中症対策など学習環境の改善を図るため、全小学校10校の校舎の普通教室等に空調設備を設置した。
	学校施設空調設備整備事業 【学校施設空調設備整備事業（中学校）】	Ⅱ	1	④	夏季の熱中症対策など学習環境の改善を図るため、全中学校5校の校舎の普通教室等に空調設備を設置した。
図書館機能の充実	図書館基本計画策定事業	Ⅱ	3	①	平成30年度に関係団体へのヒアリング、市民ワークショップ、市民・利用者アンケートを実施した。それらの結果を基に、図書館基本計画策定委員会を5回開催し、平成31年3月に図書館基本計画を策定した。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
布袋駅東複合公共施設に新図書館を整備	布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備事業】	V	2	①	設計・施工一括発注方式により施設を整備した。
	新図書館維持運営事業 【新図書館開館準備事業】	II	3	①	新図書館の開館に向け、図書資料を約44,000点購入したほか、拡大読書器や録音再生機等も整備し、多様な読書機会の創出を図った。
子育て支援センターの充実	子育て支援センター維持運営事業 【第1・第2子育て支援センター維持運営事業】	II	5	②	江南市の0～3歳児の未就園児の数は減少しているが、支援センターへの新規利用者はコロナ以降増加している。令和5年度に第1子育て支援センターを布袋駅東複合公共施設に移転し利便性向上を図った。
	子育て支援センター維持運営事業 【第3子育て支援センター運営事業】	II	5	②	第3子育て支援センターはこ～たんとして愛知江南短期大学内に設置され利用されていた。令和5年3月に愛知江南短期大学は閉学されたが、令和5年度は同校舎内で継続して実施した。
駅近での子育て支援協働サービスの推進	子ども・子育て支援推進等事業	II	5	①	今後の教育・保育、子育て支援のニーズを把握し、見込量の推計、目標量の設定を行うため、就学前児童、就学児童の保護者各1,800人を対象としたアンケート調査、子育て支援に関する有識者等で組織する江南市子ども・子育て会議を開催し、令和2年度から5年間を計画期間とした「第2期江南市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。
民間認可保育園や小規模保育施設などの設置促進	認可保育所等整備促進事業	II	5	①	民間事業者による保育の受け皿を増やし待機児童の解消を図るとともに、安心して子供を育てることができる体制を整備するため、施設の整備に係る費用を補助し、民間保育所の設置及び民間幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行を支援した。
病児・病後児保育、低年齢保育の受入体制の強化	病児・病後児保育事業	II	5	①	令和3年11月に医療機関併設の病児・病後児保育施設を開設した。利用者数が順調に伸び、市民への周知が図られている。
子育て世代包括支援センター・子ども家庭総合支援拠点の開設	子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点運営事業	II	5	②	令和5年度に子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点からこども家庭センターと名称をかえ、要保護児童対策地域協議会とともに、児童虐待予防や早期発見などに取り組んだ。健康づくり課の母子保健機能、教育・保育施設や医療機関などの関係機関と連携し、切れ目のない子育て支援を行った。
	子育て世代包括支援センター運営事業	IV	4	③	母子保健コーディネーターを配置し、出産医療機関等と連携し、妊娠・出産・子育てに関する情報提供・助言・相談を行った。産後ケア事業を実施した。伴走型相談支援、出産・子育て応援給付金を実施した。
布袋駅東複合公共施設に子育て支援拠点を整備し、妊娠・出産・子育てをワンストップで支援	布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備事業】	V	2	①	設計・施工一括発注方式により施設を整備した。
	布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備管理支援事業】	V	2	①	公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を決定し事業者を選定した。
学童保育を早期に小学6年生まで引き上げ	学童保育所整備等事業 【学童保育所改修事業】	II	5	④	布袋北学童保育所の環境改善を図るため、令和元年度に経年劣化により故障した空調設備の取替工事を実施した。また、布袋北小学校敷地内に布袋北小学校学童室を新たに建築し、令和3年4月1日から供用開始したことにより、定員数も増加し、受け入れ児童数の増加に繋がった。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
学童保育を早期に小 学6年生まで引き上げ	学童保育所整備等事業 〔学童保育所（古知野北部地区複合公共施設）整備事業〕	Ⅱ	5	④	古知野北小学校隣接地（旧古知野北公民館跡地）に、公民館と学童保育所の複合施設を新たに建築し、令和4年4月1日から供用開始した。学童の実施場所も令和4年度に古知野北部地区学習等供用施設から新施設に移り、定員数も増加し、受け入れ児童数の増加に繋がった。
	放課後子ども総合プラン事業（放課後児童健全育成）	Ⅱ	5	④	市内小学校区において、就労等により保護者が昼間家にいない小学校6年生（※）までの児童を対象として、授業終了後や長期学校休業日等に放課後児童支援員の活動支援のもと、学童保育を実施し、適切な遊びや生活の場を提供した。 ※令和2年度までは4年生、令和3年度は夏休みなどの長期学校休業日において6年生まで拡大、令和4年度からは6年生まで拡大
	放課後子ども総合プラン事業（放課後児童健全育成） 〔学童保育支援員補助人材派遣業務委託事業〕	Ⅱ	5	④	令和5年度から人材派遣を活用し、夏休みの期間中に学童の支援員の補助職として配置している。令和5年度では5人工を3か所に配置し、古知野西学童保育所分室などの受け入れ場所を増やし、過密状態と待機の解消を図った。
	放課後子ども総合プラン事業（放課後児童健全育成） 〔放課後児童健全育成手数料収納管理システム運用事業〕	Ⅱ	5	④	学童保育収納管理システムの老朽化により、事務担当者の負担が増加していたため、令和5年度に新システムを導入した。 利用料の計算、口座振替、収納業務、児童の名簿や保護者情報の一括管理ができ、事務負担の軽減に繋がった。
放課後子ども教室を増設	放課後子ども総合プラン事業（放課後子ども教室）	Ⅱ	5	④	放課後子ども教室数は、平成30年度の7校から令和4年度には全小学校区の10校で開室した。コロナ禍で実施できない年度もあったが、放課後児童健全育成事業と一体的に連携して行う共通プログラムを実施した。

戦略政策3

地域とつくる安心安全・健康長寿のまちの実現

基本方針	地域の人々が互いに支え合い安心安全に暮らし、多くの市民が年代に応じた健康への取り組みを実践し、市民の健康寿命が長いまちを実現します。
-------------	--

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
高齢者の生きがいづくりとサロン活動の充実	【介護】 地域支援事業 【包括的支援事業】	IV	1	①	日常生活圏域3圏域へ生活支援体制整備事業による生活支援コーディネーターを配置し、地域住民等を担い手とした生活支援サービスの資源開発や関係者のネットワークの構築等を行う中で、地域における高齢者の居場所づくりとしてサロン活動の支援等を行った。
	【介護】 地域支援事業 【一般介護予防事業】	IV	1	①	地域の通いの場を運営する団体を支援し、自主活動を推進するため、派遣型運動教室として講師を派遣した。
超高齢社会に対応した地域包括ケアシステムの充実	【介護】 地域支援事業 【包括的支援事業】	IV	1	①	地域包括支援センターに認知症総合支援事業を委託し、認知症が疑われる人、認知症の人とその家族等の初期の支援を行った。
生涯にわたる健康づくりの推進と疾病の早期発見・予防	【介護】 地域支援事業 【一般介護予防事業】	IV	1	①	足腰弱らん教室、楽しく健康づくり教室、ちいきのきょうしつで体操教室を実施し、日常的な運動のきっかけづくりを行った。
	健康推進事業	IV	4	①	健康教室、依頼による出張型健康教育（健康よもやま塾）、健康相談、8020・9018歯の健康表彰、熱中症対策、健康ボランティア活動支援などを実施した。
安心を支える地域医療機関の充実	【介護】 地域支援事業 【包括的支援事業】	IV	1	①	在宅医療・介護連携推進事業を尾北医師会に委託し、犬山市、江南市、大口町及び扶桑町の2市2町の広域で研修、会議等を実施し、在宅医療・介護連携を推進した。
	地域医療推進支援事業	IV	4	④	第2次救急医療を行う医療機関、小児救急医療、尾北看護専門学校に対して補助金を交付した。
高齢者の生活支援サービスの充実	日常生活支援事業 【緊急通報装置設置運営事業】	IV	1	②	高齢者が安心した居宅生活を送ることができるよう、ひとり暮らしの高齢者等の急病・事故等の緊急事態に対応するため、コールセンターへダイレクトに通報することができる緊急通報装置の設置運営を行った。また、令和4年11月から固定電話を必要としない、携帯型の緊急通報装置を導入した。
「地域福祉」の理念の浸透	地域福祉活動推進事業	IV	2	①	地域福祉に関する啓発や意識の醸成を図るため、地域福祉推進シンポジウムを開催した。また、地域福祉活動の基盤づくりを進めるため、地域福祉懇談会を開催した。
	地域福祉計画策定事業	IV	2	①	令和5年度で計画期間を満了した第1次地域福祉計画について、重層の支援体制整備事業実施の取り組みを踏まえた第2次計画を策定した。
こうなん健康マイレージ事業の推進	健康推進事業	IV	4	①	市民（在勤又は在学者を含む）が健康づくりに関する取り組みを実施した場合にポイントを取得できる「こうなん健康マイレージ事業」を実施した。令和5年6月よりアプリでの参加も可能とした。
地域防災力の充実・強化	災害時対応事業 【防災力向上事業】	IV	6	①	新型コロナウイルス感染症拡大対策として新規避難所4箇所を指定した。また、災害時の物資、業務、活動などの支援を、より迅速かつ充実したものにするため、防災協定の締結を推進するとともに、市民の日頃からの減災対策のため防災ハンドブックを全世帯へ配付した。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
自助・共助・公助による災害に強いまちづくり	応急手当普及啓発事業	IV	7	③	実施基準の改正を行い時間短縮することで市民へ円滑な講習内容を提供し、事業所に対しては普及員を育成し応急手当の普及啓発活動の推進に努めた。
	災害時対応事業 【防災力向上事業】	IV	6	①	災害時の物資、業務、活動などの支援を、より迅速かつ充実したものにするため、防災協定の締結を推進するとともに、市民の日頃からの減災対策のため防災ハンドブックを全世帯へ配付した。
	防火管理事業 【訓練指導事業】	IV	7	②	小規模でありながら避難が困難な入居者を抱える施設を対象に、その特殊性を検討したうえで独自の訓練カリキュラムを構築し、それをもとに全施設の訓練に立会い指導した。
女性消防職員・団員の採用促進	職場環境形成事業 【職場環境改善事業】	IV	7	①	女性用仮眠室の改修工事、現場活動用資器材の充実等、女性消防職員が働きやすい環境づくりに努めた。
	消防団充実強化事業	IV	7	①	女性消防団員の装備、活動支援等の充実強化に取り組み、安心して消防団活動に従事できる環境づくりに努めた。
防火水槽施設の早期耐震化の推進	防火水槽震災対応化事業	IV	7	①	震災時において消防水利を確保するため、経過年数が古い防火水槽内に鋼製タンクを設置するなど耐震化に取り組んだ。

戦略政策4

透明性・柔軟性の高い行政の実現

基本方針	知りたいと思う情報が明確に公開され、地域の構成員がそれぞれの得意分野で力を発揮できる、市民協働による柔軟性の高い地方行政を実現します。
-------------	---

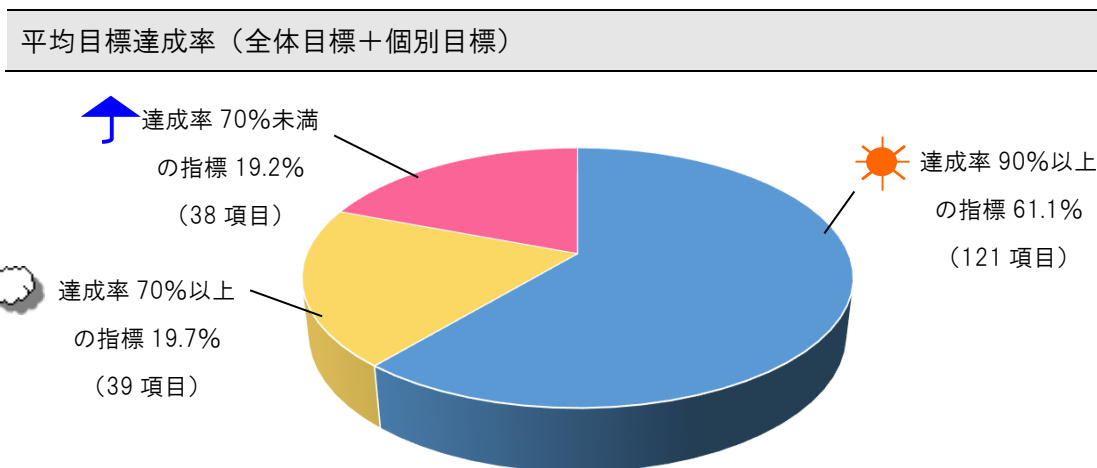
戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別目標	
誰もが、見やすく、わかりやすい行政情報の発信	シティプロモーション事業 【ホームページ運営事業】	○	1	①	ホームページやSNSを活用し、市内外に生活都市としての魅力を発信した。具体的には、令和元年度にCMS（コンテンツ・マネジメント・システム）の導入に伴うホームページのリニューアル、令和3年度にInstagram公式アカウントの開設、令和5年度に市公式LINEのセグメント配信に取り組んだ。
シティプロモーションを推進し、地域の魅力を発信	シティプロモーション事業 【PR事業】	○	1	①	市の知名度や認知度の向上を目的に、平成30年度にPR用のパンフレット及びポスターを作成し、広く周知を行った。また、YouTubeを活用した市のPR動画を制作・紹介するなど、魅力発信を推進した。
タウンミーティングを毎年開催	広聴事業 【タウンミーティング開催事業】	○	1	①	平成30年度から令和5年度までの間に、市長と市民が直接対話を行うタウンミーティングを合計15回開催し、市政に対する意見や要望の把握、市民との信頼関係の構築に取り組んだ。
地域コミュニティの強化、協働社会の構築	市民活動推進事業 【市民活動推進事業】	○	1	②	市民活動団体の公共性・創造性に富む事業に対する補助金の交付やアダプト団体に対する支援を行った。
	市民活動推進事業 【市民・協働ステーション運営事業】	○	1	②	市民活動団体の活動支援のため、多目的会議室や印刷機の貸し出しを行った。
	市民活動推進事業 【（仮称）交流スペース開館準備事業】	○	1	②	地域交流センターの開館に向け、印刷機、コピー機等の機器を整備した。
	市民活動推進事業 【地域交流センター運営事業】	○	1	②	地域協働・地域交流の拠点として令和5年4月には地域交流センターを設置し、施設の運営を行うとともに、NPO・ボランティア活動及び区・町内会活動の活性化に資する講座を開催した。また布袋駅東駅前広場でのイベント開催を行い、地域のにぎわいを創出した。
	地域団体支援事業	○	1	②	区長・町総代に対し各種行政情報を提供し、区・町内会に対し市政への協力金を交付した。
ふるさと寄附金の推進と市内企業の活性化	ふるさと寄附事業	○	1	②	ふるさと納税ポータルサイトの拡大、ふるさと寄附金記念品の拡充などにより、江南市へのふるさと寄附金を募り、市の事業に活用した。
まち・ひと・しごと地方創生の推進	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	○	1	②	江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況を管理し、その効果検証を行った。
人口減少の克服と持続可能で魅力ある都市の実現	第6次総合計画策定事業 【基本計画改訂事業】	○	2	①	前期計画期間（平成30年度～令和5年度）の評価を行い、後期計画期間（令和6年度～令和9年度）の課題を整理したうえで政策を精査検討し、後期基本計画を策定した。
ICTの活用による、市民目線での行政手続の負担軽減、行政コスト圧縮	行政改革推進事業 【ICT活用推進事業】	○	5	①	市民サービスの質の向上や経費削減、歳入の確保に努める行政改革を推進した。 令和5年度から新たな行政改革大綱として「第二次リノベーションビジョン」を策定し、AI-OCR、会議録支援システムを導入することで行政の効率化を図った。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
公共施設の見直しによる施設の再配置とコスト縮減	公共施設マネジメント推進事業 【公共施設保全計画策定事業】	V	5	③	平成30年度策定の公共施設保全計画時の更新費用等、公共施設等総合管理計画及び公共施設再配置計画を策定以降の実情に合わせた更新を令和元年度に行った。
	公共施設整備事業基金管理事業	V	5	③	将来生じる公共施設の更新・改修費用に要する費用の財源不足に備え、公有財産の売払収入も含め基金に積み立てた。

第3章 前期計画期間の達成状況

1. 全体の目標達成状況

「江南市総合計画」の全指標の平均目標達成率は 99.2%となっています。また、達成率 70%以上の指標の割合は、80.8%となり、概ね目標を達成している状況といえます。



《目標達成状況》

全体目標の平均目標達成率	74.6%
個別目標の平均目標達成率	104.8%
I まちづくり分野	93.7%
II ひとづくり分野	87.3%
III しごとづくり分野	85.2%
IV ちいきづくり分野	91.3%
V 行政分野	132.8%

※ 分野別の平均目標達成率は全体目標及び個別目標のすべての指標を集計

全体目標の平均目標達成率が 74.6%、個別目標の平均目標達成率が 104.8%で概ね目標達成している状況といえますが、市民満足度調査の結果による指標を中心として低い傾向にあり、市民満足度の向上につながる取り組みを分かりやすく行政が推進していく必要があることがうかがえます。

「ひとづくり分野」、「しごとづくり分野」において、達成率が 90%に満たない状況となっており、今後のさらなる市民満足度の向上のためには、子育て支援、教育環境の充実、市内事業者支援を推進していく必要があることがうかがえます。

《市民満足度の変化の状況》

「第6次江南市総合計画基本計画」の改訂にあたり、前期基本計画で掲げた成果指標の測定及び後期基本計画における新たな成果指標の基準値を把握するとともに、今後のまちづくりに関する市民意向を調査するため、「第6次江南市総合計画後期基本計画に係る市民満足度調査」を実施しました。基本計画掲載の指標のうち、市民の満足度や行動の実践度を示す指標 46 項目について、それぞれ前回調査からの満足度の変化を確認しました。

前回調査とは

平成 28 年4月に実施した「第6次江南市総合計画に係る市民意向調査」をいいます。

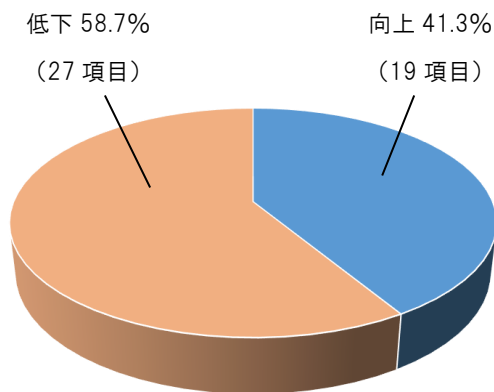
満足度とは

各設問について、5つの選択肢のうち上位の2つ(「満足」、「どちらかといえば満足」という趣旨の回答)を選択した人の割合を満足度としています。

満足度平均値とは

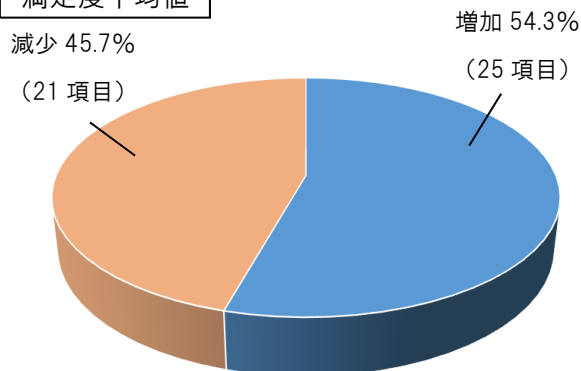
各設問について、5つの選択肢を2点、1点、0点、-1点、-2点とし、それぞれ回答数を乗じた数の計を総回答数で割った数字を満足度平均値としています。

満足度



- 約4割の指標で満足度が「向上」し、約6割の指標で満足度が「低下」しました。5分野すべてにおいて「向上」よりも「低下」となった指標が多いことから、全体として満足度向上へつながる取り組みを行政が推進していく必要があることがうかがえます。

満足度平均値



- 5割以上の指標で満足度平均値が「増加」し、5割未満の指標で満足度平均値が「減少」しました。江南市布袋駅東複合公共施設の整備に関する「駅前・市街地の活性化」や「図書館の充実」の指標で0.3以上の増加となりました。減少については-0.1から0の範囲で15項目を占めており、「良好な住宅環境」の-0.29が最も減少した項目となりました。

2. 各分野の目標達成状況

I まちづくり分野

《目標達成状況》

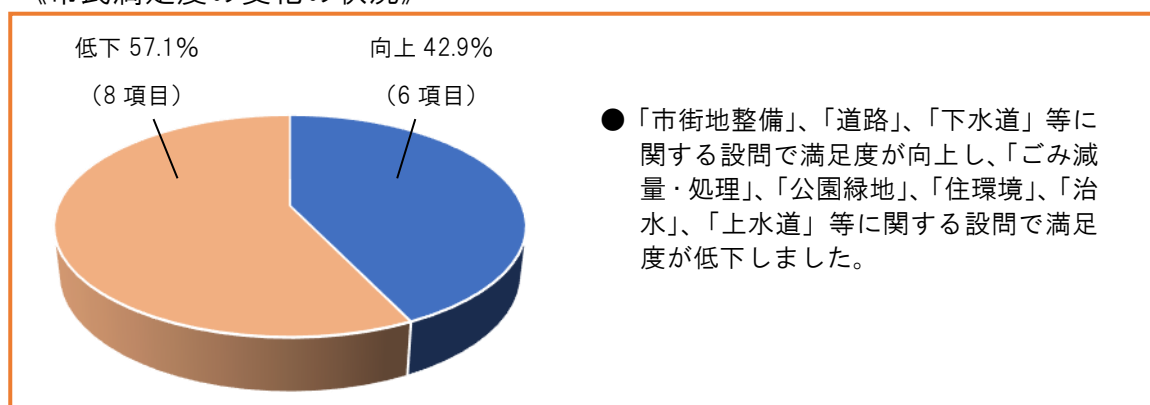
全体目標の平均目標達成率	80.5%
個別目標の平均目標達成率	97.2%
柱1 環境保全	92.7%
柱2 ごみ減量・処理	89.1%
柱3 市街地整備	98.0%
柱4 公園緑地	93.5%
柱5 道路	93.3%
柱6 住環境	87.5%
柱7 治水	78.5%
柱8 下水道	100.6%
柱9 上水道	100.0%

※ 柱別の平均目標達成率は全体目標及び個別目標のすべての指標を集計

全体目標の平均目標達成率が 80.5%、個別目標の平均目標達成率が 97.2%で、概ね目標達成している状況といえます。

市街地、公園、道路などが整備され、ごみ減量やリサイクルを取り入れた生活環境が形成されているといえます。「治水」については、80%に満たない達成状況であり、さらなる治水対策を推進する取り組みが必要です。

《市民満足度の変化の状況》



Ⅱ ひとつづくり分野

《目標達成状況》

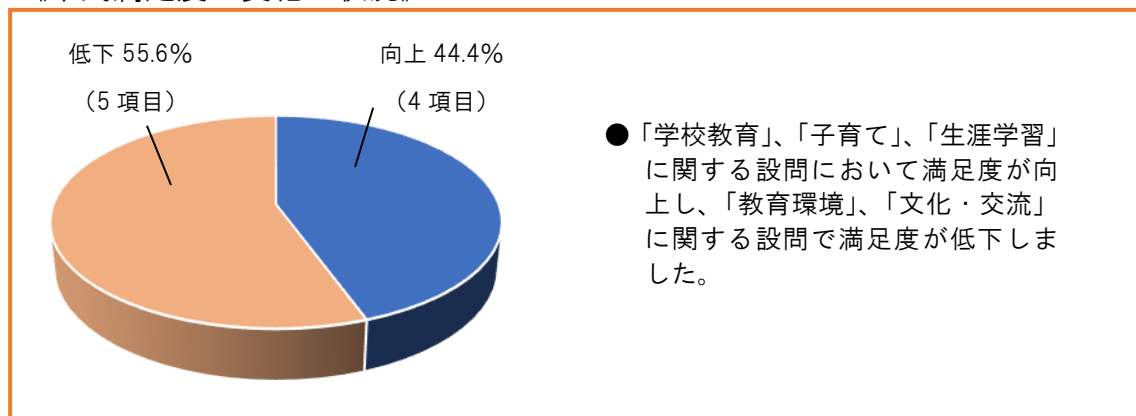
全体目標の平均目標達成率	84.4%
個別目標の平均目標達成率	87.7%
柱1 学校教育	99.1%
柱2 教育環境	70.1%
柱3 生涯学習	88.9%
柱4 文化・交流	76.0%
柱5 子育て	94.1%

※ 柱別の平均目標達成率は全体目標及び個別目標のすべての指標を集計

全体目標の平均目標達成率が84.4%、個別目標の平均目標達成率が87.7%で、概ね目標達成している状況といえます。

学校給食など学校教育についての目標達成率が高い反面、不登校対策などの教育環境、芸術文化などの文化・交流の目標達成率が80%に満たない達成状況であり、市民や市役所の取り組みが必要です。

《市民満足度の変化の状況》



Ⅲ しごとづくり分野

《目標達成状況》

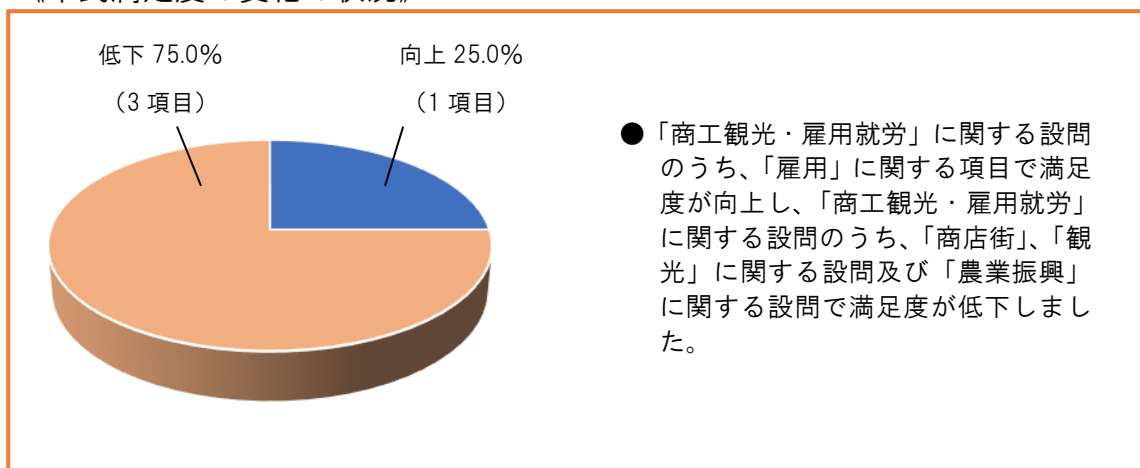
全体目標の平均目標達成率	87.2%
個別目標の平均目標達成率	83.9%
柱1 商工観光・雇用就労	77.1%
柱2 農業振興	97.4%

※ 柱別の平均目標達成率は全体目標及び個別目標のすべての指標を集計

全体目標の平均目標達成率が 87.2%、個別目標の平均目標達成率が 83.9%で、概ね目標達成している状況といえます。

農業振興、雇用の面での目標達成率が高い反面、市の魅力発信、観光の面で目標達成率が低いことから市の魅力を積極的に発信し、観光客でにぎわうよう、今後のさらなる市民や市役所の取り組みが必要です。

《市民満足度の変化の状況》



IV ちいきづくり分野

《目標達成状況》

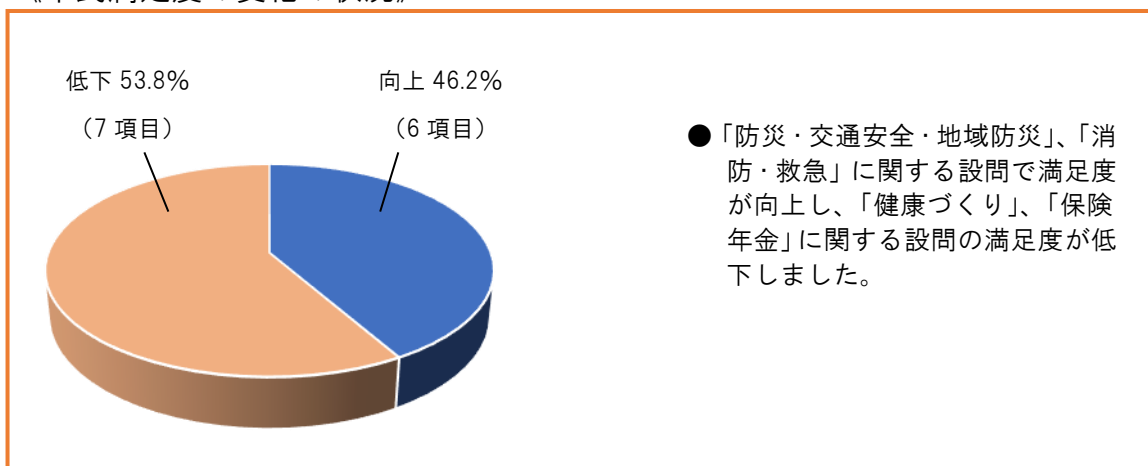
全体目標の平均目標達成率	72.8%
個別目標の平均目標達成率	94.7%
柱1 高齢者福祉	88.4%
柱2 障害者福祉	106.7%
柱3 生活支援・福祉活動	79.9%
柱4 健康づくり	83.0%
柱5 保険年金	95.1%
柱6 防災・交通安全・地域防犯	92.9%
柱7 消防・救急	95.5%

※ 柱別の平均目標達成率は全体目標及び個別目標のすべての指標を集計

全体目標の平均目標達成率が72.8%、個別目標の平均目標達成率が94.7%で、概ね目標達成している状況といえます。

「障害者福祉」については、106.7%の目標達成率となっており、各種障害者福祉サービスの利用ニーズに対応ができていると考えられます。「生活支援・福祉活動」については、80%に満たない達成状況であり、今後のさらなる市民や市役所の取り組みが必要です。

《市民満足度の変化の状況》



V 行政分野

《目標達成状況》

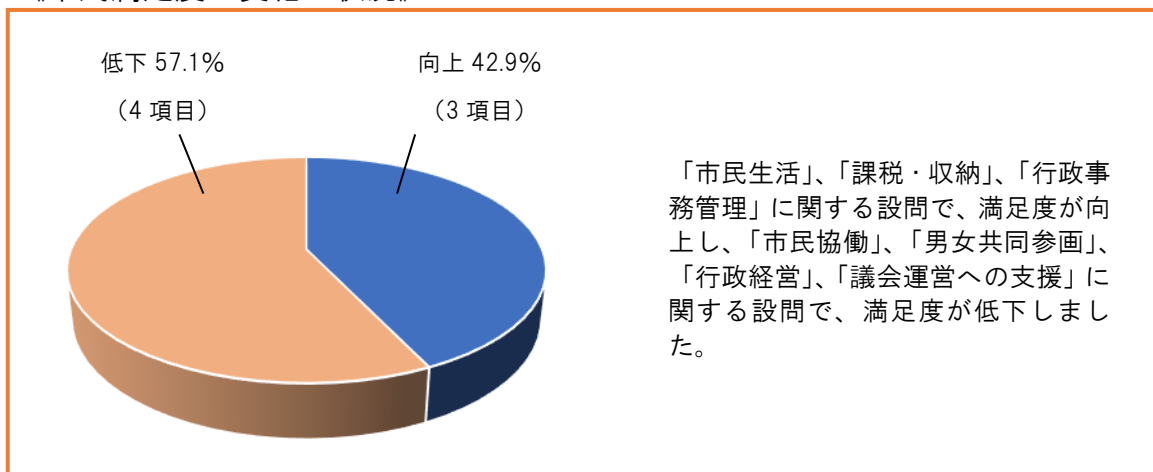
全体目標の平均目標達成率	57.5%
個別目標の平均目標達成率	153.9%
柱1 市民協働	96.5%
柱2 政策・人事	100.3%
柱3 市民生活	163.4%
柱4 男女共同参画	61.6%
柱5 行政経営	295.8%
柱6 課税・収納	79.5%
柱7 行政事務管理	102.1%
柱8 議会運営への支援	119.1%

※ 柱別の平均目標達成率は全体目標及び個別目標のすべての指標を集計

全体目標の平均目標達成率は57.5%、個別目標の平均目標達成率が153.9%で、概ね目標達成している状況といえます。

限られた資源の選択と集中による行財政運営が行われるとともに、市民が気軽に相談できる窓口体制が充実しているものの、「男女共同参画」、「課税・収納」については、80%に満たない達成状況であり、今後のさらなる市民や市役所の取り組みが必要です。

《市民満足度の変化の状況》



I まちづくり分野

柱1 快適な生活環境の維持【環境保全】

自然と調和した環境負荷の少ない生活環境が保全され、快適な生活を送っている

柱2 限られた資源の活用【ごみ減量・処理】

ごみ減量やりサイクルを取り入れた生活環境が実現し、市民が安心して暮らしている

柱3 にぎわいあるまちづくりの推進【市街地整備】

秩序ある都市計画により、美しくにぎわいのあるまちで生活している

柱4 生活にゆとりとうるおいを生む公園緑地推進【公園緑地】

公園等が整備され、ゆとりとうるおいのある生活を送っている

柱5 生活を支える道路の整備と維持管理【道路】

道路が整備され、人や車が安全・快適に通行している

柱6 安心して住み続けられる住環境の確保【住環境】

住環境が整備され、安心・安全な生活環境が確保されている

柱7 浸水被害のないまちづくりの推進【治水】

河川等が整備され浸水被害に遭うことなく、安心して暮らしている

柱8 公共下水道の普及促進【下水道】

下水道が整備され、衛生的で快適な生活を送っている

柱9 安全な水の安定供給【上水道】

健全な経営と水道施設の整備により、安全な水道水が安定的に供給され、市民は安心して利用している

まちづくり評価シート

I	まちづくり分野	R6担当部・課
柱1	快適な生活環境の維持 － 環境保全 －	経済環境部 環境課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

自然と調和した環境負荷の少ない生活環境が保全され、快適な生活を送っている

指標名	日ごろから、省エネルギーや再生可能エネルギーの導入などにより、環境に配慮して生活している市民の割合						
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析			
目標値	－	%	57.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から7.1%減少し30.7%となった。 新型コロナウイルス感染症拡大により、市民の意識の高揚を図るための環境啓発活動が制限され、十分な周知を図ることができなかった結果と考えられる。			
実績値	37.8		30.7				
達成率 (達成状況)		%	53.9 				

指標名	水質汚濁・騒音・悪臭など公害のない快適な環境で生活していると感じる市民の割合						
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析			
目標値	－	%	60.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から0.3%増加し57.9%となった。 持続可能で快適な生活環境を保全するため、公害問題が発生したときの問題解決にあたり、迅速かつ適切な対応を行った結果と考えられる。			
実績値	57.6		57.9				
達成率 (達成状況)		%	96.5 				

個別目標 ①

環境保全の意識が高まり、環境負荷の少ない生活・活動を営んでいる

指標名	環境保全活動を行っている市民の割合							
	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	－	－	－	－	－	52.0
実績値	47.2		－	－	－	－	－	41.7
達成率 (達成状況)		%	－	－	－	－	－	80.2

指標名	市民1人当たりの二酸化炭素排出量							
	H27 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	t-co2/人・年	5.40	5.30	5.19	5.19	4.99	4.89
実績値	5.70		5.10	4.90	4.80	4.50	4.30	4.30
達成率 (達成状況)		%	105.9 	108.2 	108.1 	115.3 	116.0 	113.7

個別目標 ②

良好な生活環境が創出され、公害・苦情の少ない快適な生活を送っている

指標名	公害苦情件数							
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	件	311	286	261	221	202	182
実績値	361		371	453	375	304	269	429
達成率 (達成状況)		%	83.8 	63.1 	69.6 	72.7 	75.1 	42.4

指標名	河川水質に係るBOD（生物化学的酸素要求量）の環境基準の達成割合							
-----	----------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	50.0	50.0	57.1	60.7	62.5	64.3
実績値	50.0		71.4	35.7	35.7	35.7	92.9	78.6
達成率 (達成状況)		%	142.8 	71.4 	62.5 	58.8 	148.6 	122.2

指標名	大気中の窒素酸化物の量							
-----	-------------	--	--	--	--	--	--	--

	H27 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	ppm	→	→	→	→	→	→
実績値	0.021		0.020	0.020	0.018	0.017	0.015	0.015
達成率 (達成状況)		%	105.0 	105.0 	116.7 	123.5 	140.0 	140.0

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
温暖化防止事業	住宅用ゼロカーボン推進設備や省エネ家電を設置しようとする市民に、費用の一部を補助することにより、再生可能エネルギー及び省エネルギーの普及促進を図った。
環境公害対策事業	公害被害者からの通報等により、現地調査を行い公害の実態を把握するとともに、公害発生源に実態を認識させ、公害防止策を講じさせた。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
環境基本計画推進事業	市の環境施策に対する成果の報告及び今後の環境施策について審議し、環境基本計画の推進を図った。
環境教育事業	自然の生態系を観察し、自然と人の共生を図るため、生態系の保全について学習するための環境学習会の実施や保育園・学校等に環境学習アドバイザーの派遣を行った。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	クリーンエネルギー導入の促進 ・平成16年度から住宅用太陽光発電システムなどの設置費補助金制度を開始した。 (H16開始時：11件→R5実績：177件)
今後の課題 (問題点)	環境保全活動を行っている市民の割合 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、環境団体などによる環境学習やイベント等の自粛が続いたことで、環境保全活動を行う機会が減少した。また、環境保全活動を実施している市民団体の一部では、会員の高齢化、次世代の担い手の不足等の事情により、活動の縮小や休止に至ることがある。
今後の方向性 (改善点)	「江南市ゼロカーボンシティ宣言」の周知 ・環境保全活動の取り組みを広げるため、令和5年2月に表明した「江南市ゼロカーボンシティ宣言」を広く周知することで、環境に対する市民意識の向上を図る。

まちづくり評価シート

I	まちづくり分野	R6担当部・課
柱2	限られた資源の活用 － ごみ減量・処理 －	経済環境部 環境課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標	ごみ減量やリサイクルを取り入れた生活環境が実現し、市民が安心して暮らしている
-------------	---

指標名	ごみの減量やリサイクルに取り組んでいる市民の割合
------------	--------------------------

	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	65.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から7.4%減少し53.3%となった。 高齢化の進展及び共働き世帯の増加により、ごみの分別排出の負担感が大きくなってきていることが考えられる。
実績値	60.7		53.3	
達成率 (達成状況)		%	82.0 	

個別目標 ①	リサイクルが進み、市民が出す可燃ごみ量が減っている
---------------	----------------------------------

指標名	市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量
------------	----------------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	g	394	394	393	393	392	392
実績値	395		390	393	394	390	391	377
達成率 (達成状況)		%	101.0 	100.3 	100.0 	100.8 	100.3 	104.0

指標名	1事業所1年当たりの事業系可燃ごみ排出量
------------	----------------------

	H27 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	t	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4
実績値	7.6		6.7	6.8	6.2	6.0	5.7	5.5
達成率 (達成状況)		%	110.4 	108.8 	119.4 	125.0 	129.8 	134.5

指標名	リサイクル率
------------	--------

	H27 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	27.0	27.0	27.0	27.0	27.0	25.2
実績値	27.0		25.5	25.4	25.2	24.2	24.0	23.9
達成率 (達成状況)		%	94.4 	94.1 	93.3 	89.6 	88.9 	94.8

個別目標 ②

ごみ、し尿、火葬が適正に処理され、市民の生活環境が保全されている

指標名	特定家庭用機器などの不法投棄台数
------------	------------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	台	10	10	10	10	10	10
実績値	10		13	39	21	36	28	38
達成率 (達成状況)		%	76.9 	25.6 	47.6 	27.8 	35.7 	26.3

指標名	ごみ・し尿を速やかに収集、処理することで、衛生的に暮らしていると感じる市民の割合
------------	--

	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	－	－	－	－	－	88.0
実績値	84.8		－	－	－	－	－	82.0
達成率 (達成状況)		%	－	－	－	－	－	93.2

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
ごみ減量対策・ごみ減量作戦「57（コウナン）運動」事業	「ごみ減量57（コウナン）運動」による市民のごみ減量に対する意識の向上や、フードドライブによる食品ロス削減を推進するなどごみ減量の啓発を実施した。
可燃ごみ収集運搬事業	各地域の可燃ごみ置場に対してカラス除けネットを無償貸与し、家庭から排出される可燃ごみを週2回収集した。
分別ごみ収集運搬事業	立ち当番の負担を軽減するため、資源ごみ収集体制の見直しや資源ごみ分別のスリム化を実施した。
★ リサイクルステーション運営事業	布袋駅北側鉄道高架下に常設の南部リサイクルステーションを設置し、資源ごみ排出の更なる利便性向上を図った。
★ ふれあい収集事業	月2回の資源ごみ収集日に高齢者などのごみ出し困難世帯を対象に、資源ごみの戸別収集（収集日数240日）を実施した。
★ 尾張北部環境組合関係事業	尾張北部環境組合と事務連絡調整、各会議等を行い、2市2町で連携して新ごみ処理施設建設事業を円滑に進められるよう負担金を交付した。

（戦略プロジェクト（市長の戦略政策に関連する事務事業）には★マークを記しています。（以降同様））

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
ごみ減量対策・ごみ減量作戦「57（コウナン）運動」事業	各区長・町総代への廃棄物減量等推進員の任命やボランティア分別指導員養成講座の開催により、引き続きごみ減量の啓発を実施するとともに、ごみ分別の推進を図った。

3、まちづくり評価の結果

<p>得られた成果 (優良点)</p>	<p>ごみの減量やリサイクルに取り組んでいる市民の割合、1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量、1事業所1年当たりの事業系可燃ごみ排出量 ・地区懇談会、ボランティア分別指導員養成講座、事業所へのチラシ配布などのごみ減量啓発活動を実施し、排出量の目標を達成した。</p> <p>資源ごみリサイクルステーションの開場日数（1週間あたり） ・すべての曜日で資源ごみの受入を実施した。また、布袋駅北側鉄道高架下へ新たな資源ごみ回収拠点として南部リサイクルステーションを整備した。</p>
<p>今後の課題 (問題点)</p>	<p>最終処分量、特定家庭用機器の不法投棄台数、ごみ・し尿を速やかに収集、処理することで、衛生的に暮らしていると感じる市民の割合 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、啓発の場が減少したことに加え、高齢化の進展や共働き世帯の増加により、ごみの分別排出の負担感が大きくなっていることが考えられるため、啓発方法の在り方の見直しとごみ出しの利便性を向上させる取り組みを進める必要がある。</p>
<p>今後の方向性 (改善点)</p>	<p>ごみの発生（排出）抑制と再利用の取り組みの促進 ・食品ロスの削減に取り組むため、フードドライブを実施するとともに、プラスチック資源の有効利用を目指した分別区分と収集体制の見直しを行う。</p> <p>新ごみ処理施設建設事業の推進 ・事業主体である尾張北部環境組合と連携し、安心・安全なごみ処理施設の実現に取り組む。</p>

まちづくり評価シート

I	まちづくり分野	R6担当部・課
柱3	にぎわいあるまちづくりの推進 － 市街地整備 －	都市整備部 都市計画課 都市整備課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標	秩序ある都市計画により、美しくにぎわいのあるまちで生活している
-------------	--

指標名	秩序ある、美しいまちなみが形成されていると感じる市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	33.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から4.0%増加し26.0%となった。秩序あるまちなみの形成と持続可能な都市づくりを推進するため、都市計画マスタープランや立地適正化計画に基づき、布袋駅周辺において鉄道高架及び関連する都市基盤整備を進めたことにより一定の成果が得られたものの目標を達成することはできなかった。				
実績値	22.0		26.0					
達成率 (達成状況)		%	78.8 					

個別目標 ①	魅力的で快適な市街地が整備され、多くの市民でにぎわっている
---------------	--------------------------------------

≪R6担当課≫都市整備課

指標名	駅前や市街地が整備され、人々が集いにぎわっていると感じる市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	－	－	－	－	－	20.0
実績値	11.3		－	－	－	－	－	24.2
達成率 (達成状況)		%	－	－	－	－	－	121.0

≪R6担当課≫都市整備課

指標名	江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	35,900	36,000	36,100	36,200	36,300	36,400
実績値	35,700		36,037	35,757	28,277	29,547	31,471	33,320
達成率 (達成状況)		%	100.4 	99.3 	78.3 	81.6 	86.7 	91.5

指標名		布袋南部土地区画整理事業の進捗率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	96.7	97.0	96.7	96.8	99.1	98.8
実績値	96.5		96.6	96.6	96.0	96.8	98.4	99.2
達成率 (達成状況)		%	99.9 ☀	99.6 ☀	99.3 ☀	100.0 ☀	99.3 ☀	100.4 ☀

個別目標 ② 市民の足が確保できている

指標名		誰もが公共交通により市内の必要な場所に行くことができ、便利に暮らしていると感じる市民の割合						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	—	—	—	—	—	22.0
実績値	16.9		—	—	—	—	—	20.1
達成率 (達成状況)		%	—	—	—	—	—	91.4 ☀

指標名		公共交通に関する評価の回数 *						
	(基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	回	1	1	1	1	1	1
実績値	—		1	1	1	1	1	1
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀

(*は基本計画に掲載していない指標(以降同様))

個別目標 ③ 適正な都市計画により、秩序があり美しく、快適なまちづくりが行われている

指標名		市街化区域の面積 *						
	R1 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	ha	—	—	736.6	736.6	736.6	736.6
実績値	736.6		—	—	736.6	736.6	736.6	736.6
達成率 (達成状況)		%	—	—	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀

指標名		都市計画道路の整備率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	67.8	68.2	68.2	68.5	69.1	69.1
実績値	67.5		67.8	67.8	68.0	68.0	68.8	69.5
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	99.4 ☀	99.7 ☀	99.3 ☀	99.6 ☀	100.6 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
★ 布袋駅東複合公共施設整備（用地取得）事業	江南市布袋駅東複合公共施設の整備に必要な用地を確保した。
★ 交通結節点整備事業（布袋駅東地区）	布袋駅東駅前広場に雨水貯留施設を整備するとともに、市道東部第280号線の整備に必要な用地の確保を進めた。
布袋地区まちづくり支援事業	まちづくり団体（布袋地区鉄道高架・まちづくり協議会）の活動支援を行った。
★ 布袋駅付近鉄道高架化整備事業	布袋駅付近を鉄道高架化し、駅前広場など周辺を整備した。 布袋駅構内中層階から犬山方面のホームへ上がる箇所にエスカレーターを設置した。
布袋南部土地区画整理事業	布袋駅付近鉄道高架化に併せ区画道路を整備するとともに、換地処分に向け換地計画を策定した。
いこまいCAR運行事業	利便性向上のため、令和元年10月より立ち寄り制度開始、令和2年10月より予約受付時間の延長、令和6年4月より迎車回送料金を利用者負担から市負担に変更を行った。
バス関連事業	バスの利用促進を図るため、令和3年より高齢者教室においてバスを含む公共交通のPRを行った。
都市計画基本図整備事業	令和4年度に都市計画基本図を作成し、整備し、活用している。
★ 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定事業	江南市の今後のまちづくりの方針と、コンパクトシティを推進するための施策を示す都市計画マスタープラン及び立地適正化計画を整備し活用した。
★ 都市計画道路整備事業（江南通線）	古知野町本郷交差点付近の延長約100m区間について整備に必要な用地を確保し、整備を完了した。
街路整備促進事業	街路の整備が促進されるよう国、県等の関係機関に対し要望を行った。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
布袋地区まちづくり支援事業	まちづくり団体の会合において、都市基盤整備に関する情報を提供し地域の意見等を聴取することにより各種事業実施の参考とした。

3、まちづくり評価の結果

<p>得られた成果 (優良点)</p>	<p>居住誘導区域内の面積 ・都市計画マスタープラン及び立地適正化計画に基づき集約型都市構造の推進を図ったことで居住誘導区域の面積を維持した。 (H28 : 655ha→R5 : 657ha)</p> <p>駅前や市街地が整備され、人々が集い賑わっていると感じる市民の割合の増加 ・布袋南部土地区画整理事業や布袋駅付近鉄道高架化整備事業にあわせて道路及び駅前広場等の都市基盤整備を進めたことにより、人々が集い賑わっていると感じる市民が増加。 (H28 : 11.3%→R5 : 24.2%)</p> <p>都市計画道路の整備率の達成 ・都市計画道路の整備等が進んだことにより目標値を上回った。 (目標値 : 69.1%→実績値 : 69.5%)</p>
<p>今後の課題 (問題点)</p>	<p>江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数の減少 ・リモートワークの普及等により、江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数が減少している。 (H28 : 35,700人→R5 : 33,320人)</p> <p>市民の足の確保 ・高齢化の進展、免許返納者の増加等により、公共交通に対する市民の要望が多様化したことで、市民満足度が目標値を下回った。 (目標値 : 22.0%→実績値20.1%)</p>
<p>今後の方向性 (改善点)</p>	<p>中心拠点の基盤整備 ・駅周辺の都市基盤を整備し利便性を向上することにより、江南駅・布袋駅の乗降客数の増加を目指す。</p> <p>公共交通の利便性向上 ・路線バス及びびいこまいCARの利便性の向上を図ることで、公共交通に対する市民意識の向上を図る。</p> <p>新たな公共交通機関の導入 ・交通空白地域の解消と路線バスやタクシーの運転士不足に対処するため、新たな公共交通機関の導入に向けて検討を進める。</p>

まちづくり評価シート

I	まちづくり分野	R6担当部・課
柱4	生活にゆとりとるおいを生む公園緑地推進 － 公園緑地 －	都市整備部 都市計画課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標 **公園等が整備され、ゆとりとるおいのある生活を送っている**

指標名	公園等が整備され、ゆとりとるおいのある生活を送っていると感じる市民の割合			
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	37.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から5.5%減少し27.9%となった。 市民1人当たりの都市公園等面積は増加しているが全国平均と比べて低い水準であり、人口密度の高い市街地において公園面積が不足している状況や、新型コロナウイルス感染症の影響で外出を控えたことによる影響が考えられる。
実績値	33.4		27.9	
達成率 (達成状況)		%	75.4 	

個別目標 ① **都市公園等が整備され、気軽に利用できる公園が身近にあると感じている**

指標名	市民1人当たりの都市公園面積							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	㎡	3.9	3.9	4.0	4.0	5.0	5.0
実績値	3.9		3.9	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0
達成率 (達成状況)		%	100.0 	102.6 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0

個別目標 ② **都市緑化が推進され、ゆとりとるおいのある生活を送っている**

指標名	花いっぱい運動実施箇所数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	箇所	33	33	33	33	34	35
実績値	33		32	33	29	35	37	36
達成率 (達成状況)		%	97.0 	100.0 	87.9 	106.1 	108.8 	102.9

個別目標 ③

地域で維持管理される公園・緑地等が増え、適正に利用されている

指標名	地域で管理されている公園緑地等の数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	箇所	43	43	43	43	44	45
実績値	43		44	43	43	43	43	43
達成率 (達成状況)		%	102.3 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	97.7 ☀	95.6 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
公園等整備事業	令和元年度に最勝寺跡公園を整備、供用開始したほか、令和5年度に1号公園（布袋下山公園）と久昌寺公園（久昌寺跡公園）の整備工事を行った。
木曽川上流域整備促進事業	要望活動を継続して行っていたフラワーパーク江南のⅡ期エリア（ふるさとの森）が令和4年度に開園された。
緑化推進事業	花いっぱい運動や花いっぱいコンクール、シンボルツリーの配付を通じて緑化を推進した。
公園等維持管理事業	安心・安全に利用できるように遊具点検を行い、不良個所の適切な対応に努めた。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
緑化推進事業	花苗と必要に応じて培養土や肥料を地元区に配付することで、花いっぱい運動を推進した。
公園等維持管理事業	公園、児童遊園など地域と協力し維持管理に努めた。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	市民1人当たりの都市公園面積 ・令和2年に最勝寺跡公園を供用開始、令和4年にフラワーパーク江南Ⅱ期地区（ふるさとの森）が開園。 (H28 : 3.9㎡→R5 : 5.0㎡)
今後の課題 (問題点)	地域で管理されている公園緑地の数 ・高齢化など地域の事情により、地域の方々による維持管理が困難になりつつある。 (H28 : 43箇所→R5 : 43箇所)
今後の方向性 (改善点)	都市公園等の整備推進 ・多種多様な公園施設は、設置から年数が経過しているものが多く老朽化が進んでいるため、計画的な改修・更新を検討し、地域の方々为爱着をもてる公園整備を進める。


まちづくり評価シート

I	まちづくり分野	R6担当部・課
柱5	生活を支える道路の整備と維持管理 － 道路 －	都市整備部 土木課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況







全体目標	道路が整備され、人や車が安全・快適に通行している
-------------	---------------------------------

指標名	道路が整備され、人や車が安全に通行していると感じる市民の割合
------------	--------------------------------

	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析 令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から2.3%増加し30.0%となった。地元からの要望等に対して、生活道路を中心に対応することが出来たが、幹線道路においては、予算の都合上、舗装の劣化が進行していく速さに対応できていないことなどが目標値を下回った要因と考えられる。
目標値	－	%	42.0	
実績値	27.7		30.0	
達成率 (達成状況)		%	71.4 	







個別目標 ①	道路等の財産が適切に管理され、快適に利用している
---------------	---------------------------------

指標名	道路占用料等の収納率
------------	------------







	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	99.9		99.9	99.9	99.9	99.9	100.0	100.0
達成率 (達成状況)		%	99.9 	99.9 	99.9 	99.9 	100.0 	100.0 

個別目標 ②	道路施設が整備され、円滑な通行が確保されている
---------------	--------------------------------

指標名	側溝整備率
------------	-------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	67.6	67.8	68.0	68.2	68.4	68.6
実績値	67.1		67.6	68.0	68.2	68.3	68.5	68.6
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.3 	100.3 	100.1 	100.1 	100.0 

指標名	舗装整備率
------------	-------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	92.8	92.9	92.9	93.0	93.0	93.1
実績値	92.7		93.6	94.2	94.3	94.4	94.6	94.8
達成率 (達成状況)		%	100.9 	101.4 	101.5 	101.5 	101.7 	101.8 

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
道路台帳整備事業	毎年、業務委託による道路台帳の加除を適切に行った。
道路・河川占用・公共用物使用許可事業	申請書の内容について、基準に照らし合わせ適切に審査を行った。道路占用に関しては、道路占有者の情報共有を目的とする連絡調整会議を開催した。
道路施設長寿命化事業	道路施設を点検・診断し、計画的・効率的な維持管理を実施した。
道路側溝・舗装等整備事業	地元からの要望等をもとに、道路側溝・舗装等を整備した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
道路維持管理事業	市民などが道路の清掃に参加することで愛着をもち、道路が良好な環境に保たれている。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>道路占用料などの収納率の上昇</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切に督促を行うことにより、道路占用料などの収納率が上昇した。 (H28 : 99.9%→R5 : 100.0%) <p>道路整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元からの要望をもとにした道路側溝・舗装などの工事により、側溝整備率、舗装整備率が増加した。 (側溝整備率 H28 : 67.1%→R5 : 68.6%、舗装整備率 H28 : 92.7%→R5 : 94.8%)
今後の課題 (問題点)	<p>幹線道路の適切な維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通量の多い幹線道路における舗装について劣化の進行が顕著になってきており、限られた予算の中で、効率的な維持管理が求められている。
今後の方向性 (改善点)	<p>道路施設の計画的な維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路施設の定期点検により、劣化や異常を早期に発見し、計画的に修繕を実施することにより、市民満足度の向上を図る。

まちづくり評価シート

I	まちづくり分野	R6担当部・課
柱6	安心して住み続けられる住環境の確保 － 住環境 －	都市整備部 建築課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標	住環境が整備され、安心・安全な生活環境が確保されている
-------------	------------------------------------

指標名	住環境が整備され、安心・安全な生活環境が確保されていると感じる市民の割合
------------	--------------------------------------

	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	57.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から14.5%減少し39.5%となった。 近年の大雨災害の影響や南海トラフ地震発生への不安、また、少子高齢化・人口減少の急速な進展に伴う老朽化した空家等の増加など、様々な要因により住環境への影響が懸念されることによるものと考えられる。
実績値	54.0		39.5	
達成率 (達成状況)		%	69.3 	

個別目標 ①	住環境に関する民間組織と行政との協働による取り組みは、安心・安全への住民意識を高揚させている
---------------	---

指標名	民間での建築確認割合
------------	------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0
実績値	99.0		99.4	99.5	97.6	99.0	99.0	99.0
達成率 (達成状況)		%	100.4 	100.5 	98.6 	100.0 	100.0 	100.0

指標名	耐震診断の診断実施済棟数
------------	--------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	棟	2,700	2,800	2,900	3,000	3,250	3,500
実績値	2,580		2,648	2,681	2,704	2,754	2,804	2,852
達成率 (達成状況)		%	98.1 	95.8 	93.2 	91.8 	86.3 	81.5

個別目標 ②	住民による施設運営への参加により適切に整備・維持管理された市営住宅が供給され、安心・安全な生活環境が確保されている
---------------	--

指標名	市営住宅の入居割合
------------	-----------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	100.0		100.0	100.0	100.0	99.3	99.3	99.3
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	100.0 	99.3 	99.3 	99.3

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
建築確認審査等事業	建築基準法に基づく違反建築物の指導、長期優良住宅建築等計画認定業務、民間指定確認検査機関からの報告書を受理し、情報共有等を行った。
民間木造住宅耐震診断事業	昭和56年5月以前に工事着手した旧耐震基準の民間木造住宅に対し、無料で耐震診断を行った。広報こうなん、あんしん・安全ねっとメール等にて耐震診断事業について周知した。
民間木造住宅耐震補強事業	耐震診断の結果、一定の基準を満たさないと診断された木造住宅の耐震改修工事費等に対し、補助金の交付を行った。ダイレクトメールにより、補助制度等を周知した。
耐震改修促進計画事業	耐震化の進捗状況を確認するとともに、県計画に基づき必要な見直しを行い、令和4年3月に耐震改修促進計画の改訂を行った。
★ 空家等対策推進事業	江南市空家等対策計画に基づき、空き家の発生の予防・抑制、適切な管理などに関する取り組みを行った。
開発行為指導事業	都市計画法等に基づき、適切に開発・建築許可業務を行った。マンション管理の適正化の推進を図るため、令和5年10月に江南市マンション管理適正化推進計画を策定した。
市営住宅維持運営事業	市営住宅設備の保守点検や維持管理及び各種必要な修繕を行った。
市営住宅長寿命化事業	公営住宅等長寿命化計画に基づき外壁等改修工事を行った。
市有建築物建設・改修・修繕等の設計及び工事の監督業務	江南市公共工事の施行に関する事務取扱要綱に基づき、市有建築物の設計・監督業務を行った。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
耐震改修促進計画事業	地域の自主防災活動の中心となる自主防災リーダーにより、江南市が実施する木造住宅の無料耐震診断や耐震改修費補助金等について、市民への周知を行った。
空家等対策推進事業	公益社団法人愛知県宅建物取引業協会を始めとした4団体と協定を締結し、官民が連携・協力して空家等対策の推進に取り組んだ。
市営住宅維持運営事業	施設維持管理（共用部分の清掃、低木の剪定・消毒、草刈り）を自治会でを行った。自治会等で市営住宅の共同生活における注意事項を周知した。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>民間建築物ブロック塀撤去費補助金制度の創設</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年8月から地震等により、倒壊の危険性のあるブロック塀等の撤去費補助金制度を開始した。 (令和5年度までの実績90件) <p>危険空き家解体工事費補助金制度の創設</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年6月から倒壊等のおそれのある危険な空き家の解体工事費補助金制度を開始した。 (令和5年度までの実績17件)
今後の課題 (問題点)	<p>安心・安全な住環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 木造住宅の耐震診断・改修の推進や、地域問題となりえる空家等の抑制、市営住宅の老朽化対策を講じる必要がある。
今後の方向性 (改善点)	<p>建築物の耐震化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 良好な生活環境を確保するため、引き続き民間木造住宅の無料耐震診断及び耐震改修工事費等に対する補助を実施していくが、補助対象や補助金額等の見直しについて、愛知県や近隣市町の動向を踏まえて検討していく。

まちづくり評価シート

I	まちづくり分野	R6担当部・課
柱7	浸水被害のないまちづくりの推進 － 治水 －	水道部 下水道課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

河川等が整備され浸水被害に遭うことなく、安心して暮らしている

指標名	河川等が整備され、安心して暮らしていると感じる市民の割合						
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析			
目標値	－	%	60.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から1.6%減少し47.1%となった。 公共施設への雨水貯留施設整備や市民が担う雨水貯留浸透施設設置費補助金などの雨水流出抑制を実施してきたが、近年の気候変動による極端なゲリラ豪雨により、市民の不安が増大したことで目標値を下回ったと考えられる。			
実績値	48.7		47.1				
達成率 (達成状況)		%	78.5 				

個別目標 ①

雨水流出抑制機能の強化と河川等の改修整備がされ、浸水被害が軽減している

指標名	雨水流出抑制施設整備率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	65.4	65.4	65.4	65.4	65.4	69.3
実績値	65.4		65.4	65.4	65.4	65.4	65.4	65.4
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	94.4

指標名

雨水貯留浸透施設設置費補助金申請累計件数

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	1,390	1,530	1,490	1,840	2,010	2,190
実績値	1,132		1,218	1,246	1,281	1,314	1,343	1,373
達成率 (達成状況)		%	87.6 	81.4 	86.0 	71.4 	66.8 	62.7

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
下水道台帳（雨水）整備事業	雨水排水施設の現況調査を令和5年度に実施し、令和6年度と令和7年度の2か年で内水浸水想定区域図を作成する。
雨水流出抑制事業	市民が担う治水対策となる雨水貯留浸透施設や浸水防止施設の設置費に対し、最大10分の9の補助金を交付し、活用及び普及案内に努めている。
下水道事業計画（雨水）策定等事業	新川流域水害対策計画の変更や市内を流れる河川整備計画の事業進捗等を踏まえ、雨水施設計画、雨水管理計画の見直しを行った。
雨水貯留施設整備事業	第3次江南市総合治水計画に基づき、令和5年度から古知野高等学校グラウンドへの雨水貯留施設整備に着手し、令和7年度の完了を予定している。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
雨水流出抑制事業	雨水貯留浸透施設設置費補助金について、広報こうなんや市ホームページ、総合防災訓練時等で補助金制度の啓発活動を行っている。
総合治水対策事業	第3次江南市総合治水計画に基づき、公共施設への雨水貯留施設整備を進め、優先順位の高い地区における浸水被害軽減に努める。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 （優良点）	雨水貯留浸透施設設置費補助金申請累計件数の増加 ・市民が担う雨水貯留浸透施設の設置に対する補助金申請累計件数が増加した。 (H28 : 1,132件→R5 : 1,373件)
今後の課題 （問題点）	雨水貯留浸透施設設置費補助金申請件数の伸び悩み ・浸水被害軽減に対する申請件数に加え、雨水流出抑制に対する新規申請件数を伸ばす必要がある。
今後の方向性 （改善点）	雨水貯留施設整備の推進 ・県立古知野高等学校グラウンドへの雨水貯留施設整備について、令和7年度の完了を目指す。 雨水貯留浸透施設設置費補助金申請件数の増加 ・浸水実績のある区を対象に補助金制度についての回覧機会を増やすなど、市民へのさらなる啓発周知を図る。

まちづくり評価シート

I	まちづくり分野	R6担当部・課
柱8	公共下水道の普及促進 － 下水道 －	水道部 下水道課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

下水道が整備され、衛生的で快適な生活を送っている

指標名	下水道や浄化槽が整備され、衛生的で快適な生活を送っていると感じる市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	49.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から7.3%増加し54.0%となった。 市民の清潔で快適な生活環境の向上のため下水道整備促進に努めた結果と考えられる。				
実績値	46.7		54.0					
達成率 (達成状況)		%	110.2 					

個別目標 ①

下水道使用料、受益者負担金の収納率及び接続人口の向上により、健全で安定した下水道事業が経営されている

指標名	下水道使用料の収納率（現年度）							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	99.7		99.7	82.1	99.6	99.6	99.5	99.6
達成率 (達成状況)		%	100.0 	82.4 	99.9 	99.9 	99.8 	99.9

指標名	受益者負担金の収納率（現年度）							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	99.2		99.7	98.7	99.2	97.9	98.1	95.5
達成率 (達成状況)		%	100.5 	99.5 	100.0 	98.7 	98.9 	96.3

指標名	下水道整備区域内の水洗化率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	72.7	69.1	72.2	74.8	77.8	80.4
実績値	69.6		66.3	69.1	70.2	71.5	74.6	75.7
達成率 (達成状況)		%	91.2 	100.0 	97.2 	95.6 	95.9 	94.2

個別目標 ②

下水道が整備され、生活環境が向上している

指標名	下水道普及率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	38.0	39.8	41.2	41.8	42.2	41.8
実績値	32.1		38.5	40.8	41.6	42.8	42.8	42.9
達成率 (達成状況)		%	101.3 ☀	102.5 ☀	101.0 ☀	102.4 ☀	101.4 ☀	102.6 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
★ 公共下水道事業	汚水管きよの整備による下水道の普及促進や下水道使用料の賦課徴収など、公共下水道事業としての業務全般を行った。
★ 下水道使用料賦課徴収事業	市内の下水道使用者に対し、使用水量に応じて、下水道使用料の賦課徴収を行った。
★ 受益者負担金等賦課徴収事業	下水道の供用開始区域の拡大に伴い、土地の所有者等の受益者に対し、下水道事業受益者負担金等の賦課徴収を行った。
★ 下水道啓発事業	下水道事業の啓発のため消費生活展へのPRブースの出展、下水道の日（9月10日）に合わせて横断幕の設置、下水道いろいろコンクールへの応募等を行った。
★ 下水道経営事業	令和2年度より企業会計へと移行し、公営企業として事業の経営を行った。
★ 企業会計移行事業	令和2年度より公営企業法の財務規定を適用し、企業会計へと移行した。
★ 経営戦略策定事業	公営企業の中長期的な経営の基本計画である江南市下水道事業経営戦略を令和3年3月に策定した。
五条川右岸流域下水道事業	市の下水道が接続する県の五条川右岸流域下水道に対し、汚水処理に係る維持管理負担金等の支払いや五条川右岸流域下水道推進協議会への参加を行った。
★ 下水道事業計画策定等事業	下水道計画区域を対象に下水道整備のため、未普及地域の早期解消に向けた事業計画等を策定等を行った。
★ 実施設計測量委託事業	事業計画に基づき下水道工事の測量設計委託を行い、設計図書を作成した。
★ 公共補償事業	下水道整備工事の支障となる他占用物件の移転補償を行った。
★ 管きよ布設事業	事業計画区域内の供用開始を目指し、管きよ布設工事を施工した。
★ 下水道施設維持管理事業	下水道整備区域内の整備済下水道施設を適正に維持管理した。
★ 排水設備関連事業	排水設備接続に関する書類審査、完了検査を行った。また、補助金申請の書類の審査等を行い補助金等の交付を行った。
★ 下水道台帳整備事業	整備した下水道施設の状況把握をするため、下水道台帳の整備を行った。
水質検査委託等関連事業	水質検査により事業所等から下水道に排出される排水の水質が、下水道法に基づく下水排除基準に適合しているか確認した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
下水道啓発事業	下水道事業の啓発のため消費生活展へのPRブースの出展、下水道の日（9月10日）に合わせて横断幕の設置、下水道いろいろコンクールへの応募等を行った。

3、まちづくり評価の結果

<p>得られた成果 (優良点)</p>	<p>企業会計への移行</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道事業の経営状況を明確にするため、令和2年度より企業会計へ移行。また、令和3年3月に中長期的な経営の基本計画となる「江南市下水道事業経営戦略」を策定した。 <p>下水道普及率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道計画区域内において、整備工事を進めており、下水道を使用できる人口が増加した。 (H28 : 32.1%→R5 : 42.9%)
<p>今後の課題 (問題点)</p>	<p>水洗化率の低迷</p> <ul style="list-style-type: none"> 水洗化率は増加傾向にあるが、類似団体や全国平均と比較して低迷、また、計画における目標値を下回っており、水洗化率の低迷が下水道使用料の不足の一因となっている。 (H28 : 69.6%→R5 : 75.7%)
<p>今後の方向性 (改善点)</p>	<p>下水道啓発活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 水洗化率の向上のため、未接続者に対する戸別訪問やイベント時にPRブースを設置するなどし、市民の下水道事業への理解促進を図る。 <p>下水道事業の概成</p> <ul style="list-style-type: none"> 県の全県域汚水適正処理構想において令和8年度末までの汚水処理の概成が示されていることを踏まえ、同時期までに下水道供用開始に向けた面整備の概ねの完了を目指す。

まちづくり評価シート

I	まちづくり分野	R6担当部・課
柱9	安全な水の安定供給 － 上水道 －	水道部 水道課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

健全な経営と水道施設の整備により、安全な水道水が安定的に供給され、市民は安心して利用している

指標名	安全な水が安定して供給されていると感じる市民の割合						
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析			
目標値	－	%	85.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から5.3%減少し75.9%となった。 平成28年度から令和5年度の間で大規模な断水や水質事故は発生しておらず、安定供給はできているため、江南市の水道水が安全であることをアピールする必要があると考えられる。			
実績値	81.2		75.9				
達成率 (達成状況)		%	89.3 ☁				

個別目標 ①

水道事業が適正に運営され、健全な経営が行われている

指標名	水道料金の収入率（現年度）							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	99.7		99.7	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	99.9 ☀	99.9 ☀	99.9 ☀	99.9 ☀	100.1 ☀

指標名	総収支比率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	102.2		95.6	95.6	106.3	113.5	108.8	111.1
達成率 (達成状況)		%	95.6 ☀	95.6 ☀	106.3 ☀	113.5 ☀	108.8 ☀	111.1 ☀

個別目標 ②

水道施設が整備され、安定した水道水が供給されている

指標名	管路耐震適合率							
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	53.2	54.4	55.6	56.9	58.0	59.4
実績値	50.9		54.0	55.1	56.4	57.5	58.5	59.4
達成率 (達成状況)		%	101.5 ☀	101.3 ☀	101.4 ☀	101.1 ☀	100.9 ☀	100.0 ☀

指標名	水質基準適合率							
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	100.0		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀

指標名	有収率							
-----	-----	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	93.7	93.8	93.9	94.0	94.0	94.0
実績値	93.5		92.9	92.7	92.4	93.8	91.2	93.6
達成率 (達成状況)		%	99.1 ☀	98.8 ☀	98.4 ☀	99.8 ☀	97.0 ☀	99.6 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
水道料金賦課等事業	令和2年度に料金改定及び水道基本料金の減額、令和4、5年度に水道基本料金の免除を行った。
企業会計管理事業	平成30年度に水道事業経営審議会を立ち上げ、令和4年度に下水道事業の審議会と統合し、上下水道事業経営審議会となった。審議会では、経営戦略の策定や料金改定に係る審議を行った。
★ 施設維持管理事業	布袋東部第2水源ポンプ場及び上奈良水源ポンプ場の更新及び耐震工事、下般若配水場配水ポンプ増設工事、両配水場及び取水井遠方監視装置更新工事など、施設更新及び維持管理を行った。 電気自動車を公用車として導入するため、充電用コンセント設備を整備した。
水質管理事業	水質検査を行い、水質基準に適合する安全な水の供給を行った。また、PFOS・PFOAの水質検査を行った。
配水管布設・改良事業	配水管路の状況を把握し、「第3次配水管改良計画（H28～R7）」に基づき、配水管布設・改良工事を行った。
★ 基幹管路更新事業	「江南市地域防災計画」に定める災害拠点病院、災害復旧活動拠点及び応急給水施設（指定避難所、指定緊急避難場所）へ繋がる口径200ミリメートル以上の配水本管の更新を「第1次基幹管路更新計画（H26～R13）」に基づき、測量設計委託及び更新工事を行った。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
企業会計管理事業	上下水道事業経営審議会を設置し、公募市民2名を含んだ10名の委員に、経営戦略の策定、水道料金など水道事業に係る重要事項を審議をもらった。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>総収支比率</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に水道料金を改定（平均改定率18.09%）により、大きく改善した。 （H28：102.2%→R5：111.1%）
今後の課題 (問題点)	<p>有収率</p> <ul style="list-style-type: none"> 有収率は配水量に対する有収水量の割合を示しており、漏水や洗管作業等の水量が増加したことにより目標値を達成できていない。 （目標値：94.0%→実績値：93.6%）
今後の方向性 (改善点)	<p>有収率</p> <ul style="list-style-type: none"> 配水管改良工事等により古い配管の入替を行うとともに漏水の早期発見、修繕に努め漏水量を減少させることで有収率の改善を図る。 <p>管路耐震適合率</p> <ul style="list-style-type: none"> 導・配水管の更新工事を計画的に行い、管路耐震適合率の上昇を図る。 （H28：50.9%→R5：59.4%）

Ⅱ ひとづくり分野

柱1 地域に開かれた快適で安全な学校づくりの推進 【学校教育】

子ども一人ひとりに幅広い分野の教育が提供され、社会性、学力・体力が身についている

柱2 心豊かな子どもの育成支援の推進【教育環境】

良好な教育環境が構築された社会の中で、子どもの健全な育成が図られている

柱3 生きがいをもって暮らせる生涯学習環境の整備 【生涯学習】

市民が生涯にわたって学習し、その能力を発揮する環境が整っている

柱4 地域の特色を活かした芸術・文化・交流の推進 【文化・交流】

市民の芸術文化活動や在住外国人との交流が活発に行われている

柱5 地域が支える子育て支援の推進【子育て】

地域を含めた子育て支援により、楽しく、安心して子育てしている

まちづくり評価シート

Ⅱ	ひとづくり分野	R6担当部・課
柱1	地域に開かれた快適で安全な学校づくりの推進 － 学校教育 －	教育部 教育課 学校給食課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

子ども一人ひとりに幅広い分野の教育が提供され、社会性、学力・体力が身についている

指標名	子ども一人ひとりに幅広い分野の教育が提供され、社会性、学力・体力が身についていると感じる市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	-	%	30.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から8.0%増加し28.0%となった。学校のホームページ等により学校での活動が誰でも知り得ることが出来、また、「地域とともにある学校づくり」を目指した学校運営協議会の活動などを通じて、児童・生徒の状況を身近に感じることができたことが増加した要因ではないかと考えられる。				
実績値	20.0		28.0					
達成率 (達成状況)		%	93.3 					

個別目標 ①

児童・生徒が心身ともに健康な状態で、適切な教育を受けている

≪R6担当課≫教育課

指標名	学校が好き、授業が楽しいと感じている児童・生徒の割合							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	-	%	85.5	86.0	86.5	87.0	87.0	88.0
実績値	85.3		84.7	85.2	84.9	84.9	83.4	84.7
達成率 (達成状況)		%	99.1 	99.1 	98.2 	97.6 	95.9 	96.2







≪R6担当課≫教育課

指標名	特別支援学級等支援職員配置人数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	-	人	20	20	20	20	20	20
実績値	19		21	23	26	29	32	34
達成率 (達成状況)		%	105.0 	115.0 	130.0 	145.0 	160.0 	170.0







個別目標 ②

学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの社会性、人間性が育まれている







「R6担当課」教育課

指標名		地域の人にあいさつする児童・生徒の割合						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	84.5	85.0	85.5	87.0	87.5	88.0
実績値	83.9		84.9	83.8	83.1	83.8	81.6	82.3
達成率 (達成状況)		%	100.5 	98.6 	97.2 	96.3 	93.3 	93.5 

「R6担当課」教育課

指標名		地域の行事に積極的に参加している児童・生徒の割合						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	80.0	80.2	80.4	80.6	80.8	81.0
実績値	79.8		78.6	77.3	73.9	72.1	68.7	70.8
達成率 (達成状況)		%	98.2 	96.4 	91.9 	89.5 	85.0 	87.4 







「R6担当課」教育課

指標名		職場体験学習生徒受け入れ延べ事業所数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	事業所	300	305	310	313	316	320
実績値	298		291	277	0	0	0	268
達成率 (達成状況)		%	97.0 	90.8 	0.0 	0.0 	0.0 	83.8 

個別目標 ③

バランスのとれた給食や食育の実施により、子どもたちが正しい食習慣を身につけ健康に育っている

「R6担当課」学校給食課

指標名		学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合【小学校】						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	90.8	91.2	91.5	91.8	92.2	92.5
実績値	90.2		89.2	87.5	89.4	90.5	90.1	91.1
達成率 (達成状況)		%	98.2 	95.9 	97.7 	98.6 	97.7 	98.5 

指標名		学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合【中学校】						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	82.7	83.0	83.3	83.5	83.8	84.0
実績値	82.3		78.4	77.0	78.0	79.5	77.4	81.5
達成率 (達成状況)		%	94.8 ☀	92.8 ☀	93.6 ☀	95.2 ☀	92.4 ☀	97.0 ☀

指標名		登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合【小学校】						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	88.1	88.5	88.9	89.3	89.6	90.0
実績値	87.4		85.7	85.5	86.9	85.9	84.9	85.4
達成率 (達成状況)		%	97.3 ☀	96.6 ☀	97.8 ☀	96.2 ☀	94.8 ☀	94.9 ☀

指標名		登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合【中学校】						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	84.5	85.1	85.5	86.0	86.5	87.0
実績値	83.6		81.4	82.1	81.6	78.5	78.9	78.9
達成率 (達成状況)		%	96.3 ☀	96.5 ☀	95.4 ☀	91.3 ☀	91.2 ☀	90.7 ☀

指標名		学校給食における地場産物の割合						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	36.4	37.3	39.5	39.6	39.8	40.0
実績値	35.2		39.1	39.4	41.5	44.6	39.9	39.9
達成率 (達成状況)		%	107.4 ☀	105.6 ☀	105.1 ☀	112.6 ☀	100.3 ☀	99.8 ☀

個別目標 ④

教育を受ける環境が整備され、快適で安全な状態で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる

「R6担当課」教育課

指標名	学校施設や設備が整備され、快適で安全な教育環境の中で、児童・生徒が学習していると思う市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	—	—	—	—	—	45.0
実績値	37.6		—	—	—	—	—	37.7
達成率 (達成状況)		%	—	—	—	—	—	83.8

「R6担当課」教育課

指標名	タブレット導入及び無線LANの整備 *							
	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	校	15	15	15	15	15	15
実績値	10		15	15	15	15	15	15
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
特別支援学級等支援職員配置事業	特別な支援を要する児童・生徒に対応するため、小中学校へ特別支援学級等支援職員を配置し、児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるように努めた。
学校補助教員配置事業	学校補助教員を小中学校へ配置し、児童・生徒のそれぞれの学習状況にあった支援に努めた。
★ コミュニティ・スクール事業	全小中学校15校に学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校づくり」を推進した。
地域学習活動支援事業	地域の退職教員等を講師等に迎え、小学校4・5・6年生の希望者を対象に「こども土曜塾」、中学校1・2年生の希望者を対象に「こども未来塾」を開催した。
学校給食センター維持運営事業	施設・設備・器具等の点検・修理や、老朽化した施設の改修並びに機器の更新を行った。
★ 新学校給食センター整備等事業	PFI手法による公民連携の事業スキームにより、新たな学校給食センターの整備を行った。
給食調理事業	調理作業の衛生管理強化に際し、ドライ運用化を図り、各種の食中毒や異物混入などの事故防止に対して万全の対策を行った。
給食用物資購入事業	各納入業者と単価契約を結び、給食の提供に必要な物資を購入した。
★ 学校給食基本計画策定事業	コンサルタント業者に委託し、基本計画書の作成を行った。
★ 教材整備事業	指導者用教科書、児童生徒用図書やGIGAスクール構想に基づく一人一台の学習者用端末など、学習活動に必要な教材を整備した。
★ 学校施設改造事業	校舎の便所改造工事として、給水管・排水管の更新、便器の洋式化や床の湿式から乾式への転換を実施した。
★ 学校施設空調設備整備事業	夏季の熱中症対策など学習環境の改善を図るため、全小中学校15校の校舎の普通教室等に空調設備を設置した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
コミュニティ・スクール事業	保護者及び地域住民等との信頼、連携を深め、学校運営協議会の活動を行った。
地域学習活動支援事業	地域の退職教員等が講師や学習アドバイザーを務めるとともに、教員を目指す大学生をはじめとするボランティアの協力の元で「こども土曜塾」と「こども未来塾」を実施している。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>学校給食における地場産物の割合</p> <ul style="list-style-type: none"> 安心・安全な給食を提供を図るため、学校給食における地場産物の割合を高めた。 (H28 : 35.2%→R5 : 39.9%) <p>特別支援学級等支援職員の増員</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害のある児童・生徒への支援体制の充実を図るため、特別支援学級等支援職員を増員した。 (H28 : 19人→R5 : 34人) <p>GIGAスクール構想の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 校内LAN環境の整備及び一人一台の学習者用端末を整備した。 R2 : 情報通信ネットワーク設備改修工事 (小学校10校、中学校5校) R2 : 学習者用端末 (Chromebook) の整備 (小学校5,486台、中学校2,762台)
今後の課題 (問題点)	<p>学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合</p> <ul style="list-style-type: none"> 献立作成委員会や物資購入選定委員会を通じ、おいしい給食の提供に努めるも、残食が目立つ傾向が見受けられる。 小学校 (H28 : 90.2%→R5 : 91.1%) 中学校 (H28 : 82.3%→R5 : 81.5%) <p>登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合</p> <ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭が中心となり、学校教育の場などを活用し、食育の推進を図るも、目標値に達成していない。 小学校 (H28 : 87.4%→R5 : 85.4%) 中学校 (H28 : 83.6%→R5 : 78.9%) <p>学習者用端末の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> 端末の老朽化やバッテリー劣化の問題から学習者用端末の更新が必要となるが多額の費用を要する。 <p>校舎照明器具の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> 蛍光灯の生産中止問題や環境負荷・維持管理費削減の観点から、校舎照明器具のLED化が必要となるが多額の費用を要する。
今後の方向性 (改善点)	<p>国等の補助金や交付金の有効活用と効果的な発注方法の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習者用端末、校舎照明器具の更新や校舎の大規模改修を行う際は、国等の補助金や交付金の活用を図り、購入・リース・工事などの発注方法について、最も効果的な手法を検討していく。 <p>安心・安全な給食の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和7年9月供用開始予定の新学校給食センターの整備にあたり、食物アレルギー対応食の提供や食育に関し見学ルームを設けることにより、学校給食や食育の重要性などの理解を図る。

まちづくり評価シート

Ⅱ	ひとづくり分野	R6担当部・課
柱2	心豊かな子どもの育成支援の推進 － 教育環境 －	教育部 教育課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

良好な教育環境が構築された社会の中で、子どもの健全な育成が図られている

指標名	子どもを取り巻く社会の教育環境が良好で、子どもが健全に育成されていると感じる市民の割合							
	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	68.0	令和5年度の実績値は、平成29年度の基準値から4.4%減少し61.9%となった。 学校訪問や学校状況視察を実施し、学校や教育委員会委員からの意見等を 基に教育環境を整え、児童・生徒の健全な育成を図っているが、市民として対応 状況が分かりづらいことが減少した要因ではないかと考えられる。				
実績値	66.3		61.9					
達成率 (達成状況)		%	91.0 					

個別目標 ①

子どもが健やかに育つ環境が整い、人間性豊かな子どもたちが育っている

指標名	不登校の児童・生徒数の割合【小学校】							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	0.65	0.63	0.62	0.62	0.61	0.60
実績値	0.67		1.10	1.30	1.85	2.17	2.27	3.01
達成率 (達成状況)		%	59.1 	48.5 	33.5 	28.6 	26.9 	19.9

指標名	不登校の児童・生徒数の割合【中学校】							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	4.70	4.50	4.30	4.20	4.10	4.00
実績値	4.78		4.70	4.90	4.97	5.80	8.39	9.74
達成率 (達成状況)		%	100.0 	91.8 	86.5 	72.4 	48.9 	41.1

指標名	家庭・学校・地域が協力して子どもたちの健全な育成のために取り組んでいると感じる市民の割合							
	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	－	－	－	－	－	58.0
実績値	56.0		－	－	－	－	－	49.6
達成率 (達成状況)		%	－	－	－	－	－	85.5

個別目標 ②

教育委員会と市長との連携により、子どもの教育環境が整っている

指標名	子どもの教育環境が整っていると感じる市民の割合							
	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	—	—	—	—	—	65.0
実績値	63.2		—	—	—	—	—	54.1
達成率 (達成状況)		%	—	—	—	—	—	83.2

指標名	総合教育会議開催回数 *							
	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	回	1	1	1	1	1	1
実績値	1		1	1	1	1	1	1
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
心の教室相談員配置事業	全小中学校15校に心の教室相談員を配置し、児童・生徒の悩み等の相談に乗ることで不安や不満等を軽減し、心の安定を図るようにした。
適応指導教室事業	登校できない児童・生徒及びその保護者等のために適応指導教室を設置し、相談・支援を行い学校復帰や社会的自立を目指した。
いじめ・不登校対策事業	いじめ・不登校問題を総合的、根本的に研究、検討し、その発生の防止や指導に努めた。
教育委員会運営事業	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、原則として毎月、教育委員会定例会を開催し、教育委員会としての意思決定を行っている。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
いじめ・不登校対策事業	いじめ・不登校対策協議会を年2回開催し、いじめ・不登校問題の調査研究を行った。また、教室に入れない児童のために、令和4年度から小学校に校内教育支援センターの設置を開始した。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	校内教育支援センターの設置 ・令和4年11月から校内教育支援センターを小学校への設置を開始した。なお、中学校は設置済みである。 (R4.11設置前：5校(中学校)→R5実績7校(小学校2校、中学校5校))
今後の課題 (問題点)	不登校の児童・生徒数の割合の増加 ・不登校の児童・生徒数が年々増加している。 (H28：小学校0.67%・中学校4.78%→R5：小学校3.01%・中学校9.74%)
今後の方向性 (改善点)	校内教育支援センターの設置への促進 ・不登校対策の一環として、児童の居場所づくりとして校内教育支援センターの小学校への設置を促進していく。


まちづくり評価シート

Ⅱ	ひとづくり分野	R6担当部・課
柱3	生きがいをもって暮らせる生涯学習環境の整備 － 生涯学習 －	教育部 生涯学習課 スポーツ推進課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標






市民が生涯にわたって学習し、その能力を発揮する環境が整っている

指標名	生涯学習活動に参加している市民の割合							
	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	20.0	令和5年度の実績値は、平成29年度の基準値から6.3%減少し11.8%となった。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により休止した事業やサークル活動がまだまだ再開されていないものもあり、活動機会が減少していることが影響していると考えられる。				
実績値	18.1		11.8					
達成率 (達成状況)		%	59.0 					

個別目標 ①







市民が、様々な学習活動を展開し、生きがいをもった生活を送っている

≪R6担当課≫生涯学習課

指標名	愛知江南短期大学と連携した事業の参加者数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	1,390	1,410	1,400	1,420	1,450	－
実績値	1,371		1,391	1,356	250	679	971	－
達成率 (達成状況)		%	100.1 	96.2 	17.9 	47.8 	67.0 	－

※愛知江南短期大学は、令和5年3月31日をもって閉学

≪R6担当課≫生涯学習課

指標名	1人当たりの図書等の貸出点数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	冊	4.1	4.2	4.3	4.4	4.4	4.5
実績値	4.0		4.1	3.7	2.3	3.0	2.6	6.0
達成率 (達成状況)		%	100.0 	88.1 	53.5 	68.2 	59.1 	133.3 

指標名		公民館の利用者数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	人	70,900	71,000	71,000	71,300	71,400	71,500
実績値	70,824		88,357	80,207	29,639	38,248	70,726	79,758
達成率 (達成状況)		%	124.6 	113.0 	41.7 	53.6 	99.1 	111.5

個別目標 ② 市民が身近にスポーツを楽しみ、なれ親しんでいる

指標名		屋内のスポーツ施設の稼働率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	87.5	87.5	87.5	87.5	87.9	88.0
実績値	87.3		91.3	91.6	87.9	90.6	93.6	93.5
達成率 (達成状況)		%	104.3 	104.7 	100.5 	103.5 	106.5 	106.2

指標名		屋外のスポーツ施設の稼働率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	65.5	66.0	66.5	67.0	67.5	68.0
実績値	64.5		49.6	48.9	42.9	47.5	48.0	42.2
達成率 (達成状況)		%	75.7 	74.1 	64.5 	70.9 	71.1 	62.1

指標名		コミュニティ・スポーツ祭の参加者数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	人	6,640	6,680	6,720	6,760	6,800	6,840
実績値	6,560		6,486	6,371	0	0	0	4,189
達成率 (達成状況)		%	97.7 	95.4 	0.0 	0.0 	0.0 	61.2

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
社会教育委員会事業	毎年、社会教育委員会を開催するとともに、愛知県社会教育委員連絡協議会などが主催する研修会に積極的に参加した。
公民館維持運営事業	令和2年度に古知野西公民館の駐車場改修及び古知野東公民館の空調設備改修、令和4年度に古知野北公民館(古北にじいる会館)の整備及び古知野西公民館の空調設備改修、令和5年度に古知野西公民館の給水管改修などの施設整備を行った。
学習等供用施設維持運営事業	令和元年度に宮田地区学習等供用施設の空調設備改修、令和2年度に宮田地区学習等供用施設の屋根及び外壁改修、令和3年度に布袋南部地区学習等供用施設の駐車場整備、令和4年度に布袋南部地区学習等供用施設の給水管改修、令和5年度に草井地区学習等供用施設における変圧器取替工事などの施設整備を行った。
図書館維持運営事業	指定管理者による運営が適正に行われるようモニタリング、運営委員会を開催した。また、図書館基本計画に基づき、図書資料の整備をすすめた。
★ 図書館基本計画策定事業	平成30年度に関係団体へのヒアリング、市民ワークショップ、市民・利用者アンケートを実施した。それらの結果を基に、図書館基本計画策定委員会を5回開催し、平成31年3月に図書館基本計画を策定した。
★ 新図書館維持運営事業	新図書館の開館に向け、図書資料を約44,000点購入したほか、拡大読書器や録音再生機等も整備し、多様な読書機会の創出を図った。
★ スポーツ教室開催事業	市民の体力づくりの意識向上とスポーツの振興を目的として楽しみん祭を開催しており、令和5年度で5回目を迎えた（参加者数116人）。
★ 各種スポーツ大会開催事業	親子のふれあいや区民相互の親睦を深め、社会生活を豊かなりあるものにするを目的とするため、また市民が健康で明るい生活を築くために必要な体力づくりの一環として、校区ごとにコミュニティ・スポーツ祭を開催した（合計参加者数4,189人）。
スポーツ振興事業	スポーツ協会理事会（2回開催）・常任理事会（2回開催）、スポーツ少年団本部委員会（11回開催）・総務企画部会（10回開催）・指導者協議会（10回開催）・団長会（10回開催）・母集団長会（1回開催）等の会議を開催した。
スポーツ推進委員事業	各種研修等に積極的に参加し、スポーツに関する指導、助言や地域住民と行政のコーディネーター、スポーツ施策の推進に取り組んだ（各種会議16回開催、研修会参加回数7回）。
スポーツプラザ維持運営事業	市民の体力づくりの意識向上とスポーツの振興を目的として楽しみん祭を開催しており、令和5年度で5回目を迎えた（参加者数116人）。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
成人教育事業	特技や知識・経験を持っている方に、「生涯学習講師人材バンク」への登録を案内している。人材バンクのリストは施設等に設置し、市民に周知を行った。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>生涯学習活動拠点の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習活動の拠点として、古北にじいる会館を整備し、令和4年4月に供用を開始した。また、江南市布袋駅東複合公共施設内に新図書館を整備し、令和5年4月に供用を開始すると同時に、古北にじいる会館の図書・学習室を図書館の分室として整備した。 <p>江南市スポーツ推進計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本理念を「誰もが気軽にスポーツを楽しめるまち こうなん」とし、市民と地域の関係団体、行政が一体となって、市民の健康づくりを担い、スポーツの推進に取り組むための推進計画を策定した。 <p>楽しみん祭の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の体力づくりの意識向上とスポーツの振興を目的として楽しみん祭を開催した。
今後の課題 (問題点)	<p>愛知江南短期大学と連携した事業の参加者数の減少</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、各事業の定員数を削減したことなどにより、参加者数は大きく減少した。今後は、愛知江南短期大学の閉学に伴い、これまで愛知江南短期大学が担っていた生涯学習の機会の確保が必要となる。 (H28 : 1,371人 → R4 : 971人) <p>コミュニティ・スポーツ祭のあり方を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニティ・スポーツ祭への参加人数がコロナ禍前の水準まで回復しておらず、より多くの参加者を募れる企画を検討する必要がある。また、スポーツ推進委員などのなり手不足や運営負担の増加が課題となっている。 (H28 : 6,560人 → R5 : 4,189人)
今後の方向性 (改善点)	<p>市民ニーズに応じた生涯学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5、6年度の2か年において、第3次江南市生涯学習基本計画を策定し、市民ニーズに応じた生涯学習の推進を図る。

まちづくり評価シート

Ⅱ	ひとづくり分野	R6担当部・課
柱4	地域の特色を活かした芸術・文化・交流の推進 － 文化・交流 －	教育部 生涯学習課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標	市民の芸術文化活動や在住外国人との交流が活発に行われている
-------------	--------------------------------------

指標名	芸術文化活動や地域に住む外国人との交流が、市民レベルで活発に行われていると感じる市民の割合						
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析			
目標値	－	%	8.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から1.5%増加し7.9%となった。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、芸術文化活動や外国人と交流する機会が制限される期間もあったが、継続的に活動を続けてきた結果が増加につながったと考えられる。			
実績値	6.4		7.9				
達成率 (達成状況)		%	98.8 				

個別目標 ①	市民が芸術文化活動を積極的に行っている
---------------	----------------------------

指標名	市民文化会館の稼働率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	55.5	56.0	55.5	56.0	57.0	58.0
実績値	55.2		52.0	51.0	29.0	40.9	52.6	53.2
達成率 (達成状況)		%	93.7 	91.1 	52.3 	73.0 	92.3 	91.7

指標名	芸術文化事業への参加者数							
------------	--------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	18,000	18,500	18,400	18,950	19,500	20,000
実績値	17,795		19,863	13,783	2,492	6,079	9,495	11,424
達成率 (達成状況)		%	110.4 	74.5 	13.5 	32.1 	48.7 	57.1

指標名	美術展出品者数							
------------	---------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	242	244	242	245	248	250
実績値	239		225	220	221	205	220	206
達成率 (達成状況)		%	93.0 	90.2 	91.3 	83.7 	88.7 	82.4

個別目標 ②

郷土の歴史・文化が正しく理解され、郷土に対する誇りや愛着をもっている

指標名	指定・登録文化財の数【国指定】							
-----	-----------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	5	5	5	5	5	5
実績値	5		5	5	5	5	5	5
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0

指標名	指定・登録文化財の数【県指定】							
-----	-----------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	9	9	9	9	9	9
実績値	9		9	9	9	9	9	9
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0

指標名	指定・登録文化財の数【市指定】							
-----	-----------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	95	95	94	94	94	96
実績値	95		94	94	94	94	94	94
達成率 (達成状況)		%	98.9 	98.9 	100.0 	100.0 	100.0 	97.9

指標名	指定・登録文化財の数【国登録】							
-----	-----------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	4	4	4	4	4	4
実績値	3		4	4	4	4	4	4
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0

指標名	文化財普及事業への参加者数							
-----	---------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	9,450	9,400	9,450	9,500	9,550	9,600
実績値	9,345		8,014	10,370	3,665	5,241	6,358	5,288
達成率 (達成状況)		%	84.8 	110.3 	38.8 	55.2 	66.6 	55.1

個別目標 ③

多文化共生社会が進展し、世界平和の重要性が認識されている

指標名	江南市国際交流協会の事業（多文化共生事業）に参加する外国人の数							
------------	---------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	人	880	880	870	880	890	900
実績値	869		738	865	681	685	608	473
達成率 (達成状況)		%	83.9 	98.3 	78.3 	77.8 	68.3 	52.6

指標名	江南市国際交流協会の事業（多文化共生事業）に参加する日本人の数							
------------	---------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	人	5,950	6,000	6,050	6,100	6,150	6,200
実績値	5,915		5,664	5,266	2,365	2,401	2,614	3,085
達成率 (達成状況)		%	95.2 	87.8 	39.1 	39.4 	42.5 	49.8

指標名	世界平和を願うパネル展の来場者数							
------------	------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	人	1,360	1,360	1,370	1,380	1,390	1,400
実績値	1,350		875	744	347	337	528	373
達成率 (達成状況)		%	64.3 	54.7 	25.3 	24.4 	38.0 	26.6

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
美術展事業	毎年、美術展を開催し、市民や小中学生から作品を募集することで、美術・芸術作品への創作意欲や関心が高まるよう事業を展開した。
市民文化会館維持運営事業	指定管理者による運営が適正に行われるようモニタリング、運営委員会を開催した。
★ 文化財保護事業	市民や歴史民俗資料館が所蔵する歴史資料を活用した企画展を開催した。また、文化財を後世に保存継承するため、国・県・市の指定文化財所有者・管理者に対して助成した。
世界平和・国際協力推進事業	国際交流協会の活動を支援し、多文化共生の推進を図った。また、世界平和の重要性や、国際情勢の理解を市民に浸透させるため、世界平和を願うパネル展を開催した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
文化協会事業	毎年、総合的な発表会として文化祭を開催するとともに、愛知県文化協会連合会関係事業への参加や加盟団体ごとに自主的な活動を実施する等、地域の芸術・文化活動の振興を図った。
国際交流推進事業	日本語教室や子育てサロン、国際交流フェスティバルなどの国際交流協会の活動を支援し、多文化共生社会の推進を図った。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	芸術文化活動や地域に住む外国人との交流が、市民レベルで活発に行われていると感じる市民の割合の増加 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各種事業への参加者数が減少しているが、継続した事業の実施により美術文化活動や地域に住む外国人との交流が活発に行われていると感じる市民の割合は増加している。
今後の課題 (問題点)	芸術文化事業への参加者数の減少 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市民文化会館の自主文化事業への参加者数が減少した。 (H28：17,795人→R5：11,424人)
今後の方向性 (改善点)	国際交流及び多文化共生事業の拠点施設の活用 ・新たに整備される予定の（仮称）江南市多世代交流プラザに国際交流及び多文化共生推進事業の拠点が整備される見込みである。施設を有効に活用できるようにするため、国際交流協会に対する支援や連携を更に強化し、各種事業の推進を図る。

まちづくり評価シート

Ⅱ	ひとづくり分野	R6担当部・課
柱5	地域が支える子育て支援の推進 － 子育て －	健康こども部 こども未来課 子育て支援課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標	地域を含めた子育て支援により、楽しく、安心して子育てしている
-------------	---------------------------------------

指標名	保育サービスが充実しており、安心して子育てしていると感じる市民の割合
------------	------------------------------------

	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	30.0	令和元年10月から幼児教育・保育の無償化により、3歳以上児の保育料の無償化と、幼稚園や認可外保育施設の利用児童に対する給付が拡大され、保護者負担の軽減が図られた。一方、保育士不足が課題となっており、3歳未満児においては、年度途中には待機児童が発生するなどの要因が影響した結果と考えられる。
実績値	23.2		23.3	
達成率 (達成状況)		%	77.7 	

指標名	学童保育や子育て相談・育児教室などの子育て支援を受け、楽しく子育てしていると感じる市民の割合
------------	--

	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	25.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から0.4%減少し21.7%となった。学童保育においては、学童保育所の整備を行い、利用対象学年を4年生から6年生に拡大したが、待機児童が解消していない状況が結果に影響したと考えられる。また児童1人当たりの子育て支援センターや児童館活動の参加回数が目標値に届いていない状況から、サービス内容が子育て家庭のニーズに応えられていない可能性がある。
実績値	22.1		21.7	
達成率 (達成状況)		%	86.8 	

個別目標 ①	働きながら子育てする家庭が、安心して育児ができています
---------------	------------------------------------

≪R6担当課≫こども未来課

指標名	地域子ども・子育て支援事業の実施件数 *
------------	----------------------

	H30 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	－	9	10	11	11	11
実績値	9		－	10	10	11	11	11
達成率 (達成状況)		%	－	111.1 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0

≪R6担当課≫こども未来課

指標名	保育所入所申込者のうち、入所できた児童数の割合
------------	-------------------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	99.7		99.1	98.8	98.7	99.0	99.0	98.7
達成率 (達成状況)		%	99.1 	98.8 	98.7 	99.0 	99.0 	98.7

個別目標 ②

子育て不安が解消でき、楽しく育児ができています

「R6担当課」子育て支援課

指標名	対象児童 1 人当たりの子育て支援センター（子育てサロン）利用回数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	回/人	10.3	10.3	10.4	10.4	10.4	10.5
実績値	10.2		10.1	8.8	4.3	5.1	5.5	6.7
達成率 (達成状況)		%	98.1 	85.4 	41.3 	49.0 	52.9 	63.8

「R6担当課」子育て支援課

指標名	ファミリー・サポート・センター援助員数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	人	100	115	115	118	118	120
実績値	97		111	104	88	96	96	90
達成率 (達成状況)		%	111.0 	90.4 	76.5 	81.4 	81.4 	75.0

「R6担当課」子育て支援課

指標名	家庭児童相談等件数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	件	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	2,815		2,787	2,428	2,175	2,177	2,736	3,527
達成率 (達成状況)		%	99.0 	86.3 	77.3 	77.3 	97.2 	125.3

個別目標 ③

支援が必要な子育て家庭が自立して子育てができています







「R6担当課」こども未来課

指標名	ひとり親家庭への就労教育支援件数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	件	8	8	9	9	9	10
実績値	7		8	6	7	10	10	12
達成率 (達成状況)		%	100.0 	75.0 	77.8 	111.1 	111.1 	120.0







個別目標 ④

異年齢児との交流や親子での遊びを通じ、子どもが健全に育っている







«R6担当課»子育て支援課

指標名		学童保育の利用対象学年						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	学年	4	4	4	6	6	6
実績値	4		4	4	4	6	6	6
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 

«R6担当課»子育て支援課

指標名		放課後子ども教室数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	校	7	7	7	7	7	7
実績値	6		7	8	8	9	10	10
達成率 (達成状況)		%	100.0 	114.3 	114.3 	128.6 	142.9 	142.9 

«R6担当課»子育て支援課

指標名		対象児童1人当たりの児童館活動参加回数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	回/人	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0
実績値	8.9		8.9	8.2	2.6	2.4	3.1	4.0
達成率 (達成状況)		%	98.9 	91.1 	28.9 	26.7 	34.4 	44.4 

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
★ 子ども・子育て支援推進等事業	今後の教育・保育、子育て支援のニーズを把握し、見込量の推計、目標量の設定を行うため、就学前児童、就学児童の保護者各1,800人を対象としたアンケート調査、子育て支援に関する有識者等で組織する江南市子ども・子育て会議を開催し、令和2年度から5年間を計画期間とした「第2期江南市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。
★ 病児・病後児保育事業	令和3年11月に医療機関併設の病児・病後児保育施設を開設した。利用者数が順調に伸び、市民への周知が図られている。
★ 認可保育所等整備促進事業	民間事業者による保育の受け皿を増やし待機児童の解消を図るとともに、安心して子供を育てることができる体制を整備するため、施設の整備に係る費用を補助し、民間保育所の設置及び民間幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行を支援した。
保育園保育等事業	保育ニーズに対応し、コロナ禍においても必要な感染症対策を行うとともに、民間保育事業者と連携し、児童の受け入れ数を確保することで、毎年度、当初時点では待機児童を出すことなく、保育を実施した。
★ 子育て支援センター維持運営事業	江南市の0～3歳児の未就園児の数は減少しているが、子育て支援センターへの新規登録者は増加している。布袋駅東複合公共施設へ移転し利便性がよくなった。
★ 子育て支援センター整備等事業	利用者のサービス向上を図るため、第2子育て支援センター内に空調設備を設置した。
ファミリー・サポート・センター事業	第1子育て支援センターが移転し、土曜日も窓口を開いたことで新規登録者は増えている。子育て世代で依頼と援助の両方の活動ができる年齢層の会員を集めていく。
家庭児童相談事業	子どもや家庭の不安や問題に悩まされることなく、安心して生活ができるよう、電話や面接相談を行った。
要保護児童対策事業	要保護児童の適切な保護及び要支援児童と特定妊婦への適切な支援を図るとともに、対象となる児童等が虐待を受けることなく安心して暮らせるよう、要保護児童対策地域協議会において見守りを実施した。
★ 子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点運営事業	令和5年度に子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点から子ども家庭センターと名称をかえ、要保護児童対策地域協議会とともに、児童虐待予防や早期発見などに取り組んだ。健康づくり課の母子保健機能、教育・保育施設や医療機関などの関係機関と連携し、切れ目のない子育て支援を行った。
児童・遺児手当等事業	対象児童を監護している父若しくは母又は養育者の経済的な負担軽減のため、児童手当や児童扶養手当等を適切に支給した。
母子・父子家庭自立支援給付事業	母子・父子家庭の母・父が自立することができるよう、主体的な能力開発の取組みを支援するため、給付金を給付した。
★ 児童館等整備等事業	建設予定地の地質調査を実施するとともに、老人福祉センター解体設計及び（仮称）多世代交流プラザ建設設計委託契約を締結した。
児童館活動事業	市内児童館及び草井地区学習等共用施設、古知野北学童保育所内において、親子の遊びの広場事業や各種創作教室を開催し、親子のふれあいや児童間の交流の機会を設けた。また、児童館まつり、卓球大会、将棋大会などのイベントも実施した。 コロナ禍においては、3密にならないよう人数制限や換気、施設消毒を行い、来館者にはマスクや手指消毒をお願いした上で児童館活動を実施した。
★ 放課後子ども総合プラン事業（放課後児童健全育成）	市内小学校区において、就労等により保護者が昼間家にいない小学6年生（※）までの児童を対象として、授業終了後や長期学校休業日等に放課後児童支援員の活動支援のもと、学童保育を実施し、適切な遊びや生活の場を提供した。 ※令和2年度までは4年生、令和3年度は夏休みなどの長期学校休業日において6年生まで拡大、令和4年度からは6年生まで拡大
★ 放課後子ども総合プラン事業（放課後子ども教室）	放課後子ども教室数は、平成30年度の7校から令和4年度には全小学校区の10校で開室した。コロナ禍で実施できない年度もあったが、放課後児童健全育成事業と一体的に連携して行う共通プログラムを実施した。
★ 学童保育所整備等事業	布袋北学童保育所の環境改善を図るため、令和元年度に経年劣化により故障した空調設備の取替工事を実施した。また、布袋北小学校敷地内に布袋北小学校学童室を新たに建築し、令和3年4月1日から供用開始したことにより、定員数も増加し、受け入れ児童数の増加に繋がった。 古知野北小学校隣接地（旧古知野北公民館跡地）に、公民館と学童保育所の複合施設を新たに建築し、令和4年4月1日から供用開始した。学童の実施場所も令和4年度に古知野北部地区学習等共用施設から新施設に移り、定員数も増加し、受け入れ児童数の増加に繋がった。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援センターとファミリー・サポート・センターとが合同で未就園児を対象とした行事や託児に取り組み、子育てを支援してほしい親子と支援できる会員を結び付けるきっかけづくりを推進した。
児童委員事業	地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、児童委員が子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行った。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>ひとり親家庭への就労教育支援件数の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現況届提出時、広報こうなん、ホームページ、子育てガイドブック等、様々な媒体での周知の取り組みにより、就労教育支援件数が増加した。 (H28：7件→R5：12件) <p>家庭児童相談件数等の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・布袋駅東複合公共施設に子育て機能が集約され、相談者が利用しやすくなり相談件数が増加した。 (H28：2,815件→R5：3,527件) <p>放課後子ども教室を全小学校区で開室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年6月から全小学校区で事業を開始した。 (H28：6校→R5：10校)
今後の課題 (問題点)	<p>保育サービスが充実しており、安心して子育てできていると感じる市民の割合の微増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育サービスが充実しており、安心して子育てできていると感じる市民の割合が微増にとどまっている。 (H28：23.2%→R5：23.3%) <p>保育所入所申込者のうち、入所できた児童数の割合の減少</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所の入所を希望する申込者のうち、入所できた児童数の割合が減少した。 (H28：99.7%→R5：98.7%) <p>児童館活動参加回数の減少</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により児童館利用者の減少した。 (H28：8.9回/人→R5：4.0回/人)
今後の方向性 (改善点)	<p>保育サービスの充実と保育ニーズへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低年齢児を中心とした保育需要の高まりに対応するため、保育士の人材確保や就労環境の改善を図るとともに、民間保育事業者の参入を促進することで、必要十分な保育施設の受け入れ体制を整え、保育サービスの充実や保育ニーズへの対応を図る。 <p>家庭児童相談体制のさらなる周知の充実及び円滑利用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児に対して孤立感を感じている保護者や養育等に支援が必要な家庭に、相談の場の提供と関係機関との連携による、適切な支援をするとともに各相談機関の周知と円滑利用の促進を図る。 <p>児童館利用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加しやすい児童館行事を検討し、利用促進を図る。

III しごとづくり分野

柱1 地域の雇用を支える産業の育成支援【商工観光・雇用就労】

多くの観光客が訪れ、地域経済が活性化し、地域に雇用の場が確保され、にぎわいと活力あふれる、住みよいまちとなっている

柱2 農業の安定経営と農業施設管理【農業振興】

効率的で安定的な農業が営まれ、地域の特色ある農産物が育てられている


まちづくり評価シート

Ⅲ	しごとづくり分野	R6担当部・課
柱1	地域の雇用を支える産業の育成支援 － 商工観光・雇用就労 －	経済環境部 商工観光課 企業誘致推進課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況


全体目標	多くの観光客が訪れ、地域経済が活性化し、地域に雇用の場が確保され、にぎわいと活力あふれる、住みよいまちとなっている
-------------	--

指標名	市内に魅力ある商業施設があり、市外へ出ることなく買い物できると感じる市民の割合
------------	---

	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	63.0	
実績値	59.5		55.1	
達成率 (達成状況)		%	87.5 	


令和5年度の実績値は、平成29年度の基準値から4.4%減少し55.1%となった。郊外型の大型店に加え、市街地周辺には様々な小売店が立地しており、一定の満足度は得られていると考えられる。

指標名	地場産業を中心に産業が活性化し、地元での雇用の場が確保されていると感じる市民の割合
------------	---

	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	7.0	
実績値	3.5		7.6	
達成率 (達成状況)		%	108.6 	

令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から4.1%増加し7.6%となった。市内には大規模事業者が少なく中小企業等が大半を占めているが、雇用情勢は持ち直しの動きが広がりつつある。また、安良区域への企業誘致の成果が表れてきたことも要因と考えられる。

指標名	江南市の魅力を広く発信し、多くの観光客でにぎわっていると感じる市民の割合
------------	--------------------------------------







	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	10.0	
実績値	7.8		6.0	
達成率 (達成状況)		%	60.0 	

令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から1.8%減少し6.0%となった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度から令和4年度にかけてこうなん藤まつりが中止になるなど、市内を訪れる観光客が減少したことが一因と考えられる。

個別目標 ①	商工業の振興により、活気のある地域社会となっている
---------------	----------------------------------

≪R6担当課≫商工観光課

指標名	中小企業支援策が十分であると回答した事業所の割合
------------	--------------------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	10.0	11.0	12.0	13.0	14.0	15.0
実績値	2.0		5.3	6.0	5.3	8.6	6.1	6.3
達成率 (達成状況)		%	53.0 	54.5 	44.2 	66.2 	43.6 	42.0 

個別目標 ②

地域に雇用の場が確保され、生き生きと動いている

≪R6担当課≫ 商工観光課

指標名	ハローワーク犬山管内の有効求人倍率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	倍	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
実績値	1.08		1.58	1.48	0.92	1.05	1.17	0.94
達成率 (達成状況)		%	63.3 	67.6 	92.0 	95.2 	85.5 	94.0

個別目標 ③

市民は地域の観光資源に親しみ、多くの観光客が訪れて、地域が活性化している

≪R6担当課≫ 商工観光課

指標名	観光客数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	1,825,000	1,840,000	1,855,000	1,870,000	1,885,000	1,900,000
実績値	1,805,038		1,475,721	1,577,402	927,645	925,937	988,919	1,341,807
達成率 (達成状況)		%	80.9 	85.7 	50.0 	49.5 	52.5 	70.6

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
地場産業活力向上事業	市役所本庁舎内や江南駅構内などの展示スペースにおいて、市内産業の紹介を行った。
★ 創業支援事業	産業の活性化及び雇用の創出に資するため、市内で新たに創業する人に対して、創業支援セミナーの開催や創業支援補助金の交付を行った。
★ 企業誘致等推進事業	企業の新規誘致を推進するため、トップセールス等のPR活動やワンストップサービスによる伴走型支援を行った。また、市内企業の定着を図るため、各種優遇制度での支援を行った。
★ 新工業用地整備事業基金管理事業	新たな工業用地を整備する財源を確保するため、基金を積み立てた。
★ 曾本地区工業用地整備推進事業	曾本地区工業用地整備方針を策定し、開発区画や手法の検討を行った。コロナ禍の収束を機に事業を再始動し、地元説明会を開催するとともに、地権者同意の取得に着手した。
★ 商工業補助事業	市内商工業の振興のため、中小企業振興会議を開催するとともに、中小企業振興補助金・商業団体等事業費補助金の交付等を行った。
中小企業金融円滑化事業	中小企業等の経営安定に資するため、金融機関への預託金事業や保証料・利子に対する補助金の交付、市内事業所への景況等調査を行った。
就業相談等運営事業	市内の就労環境改善のため、江南市地域職業相談室の設置や就職相談、職業適性検査を実施した。
中小企業退職金共済加入促進補助事業	単独で退職金制度を持つことが困難な中小企業等の退職金共済制度への加入促進のため、事業所が負担する掛け金の一部を補助した。
すいとびあ江南維持運営事業	指定管理者の管理運営について、毎月の業務報告を確認し、モニタリングを通して四半指定期ごとに評価、指導等を行った。また、運営委員会を年3回開催し、健全な施設の運営に努めた。
すいとびあ江南施設改修事業	すいとびあ江南は令和8年度に譲渡または廃止の時期について決定することとしており、その間の、市による大幅な改修工事は必要最低限にとどめた。修繕についても、施設の安全管理や経年劣化などが原因で、施設の運営上、必要となる修繕を優先的とした計画的な改修を実施した。
★ 観光推進事業	市観光協会を通して、観光キャンペーンの実施やこうなん藤まつりを開催したほか、観光マップ等の作成や江南駅構内にデジタルサイネージを設置し、江南の観光施設の紹介を行うことで、観光客の誘客に努めた。
江南市民花火大会補助事業	江南市民花火大会を開催する江南市民花火大会実行委員会に補助金を交付した。また、ポスター、広報こうなん、SNS等で市内外にPRを行った。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
就業相談等運営事業	いちのみや若者サポートステーションの受託団体であるNPOと連携して、出張相談や職業適性診断を行うなど若年者の就労相談に関する取り組みを行った。
観光推進事業	こうなん藤まつりなど催事の実施にあたっては、市民等がボランティアとして参加するなど、観光客と関わりを持ちながら活動した。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>企業誘致による新規企業の立地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安良区域で行ってきた企業誘致の結果、令和5年10月までに6社の立地が決定し、5社が操業を開始した。
今後の課題 (問題点)	<p>観光客数の減少</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こうなん藤まつりなどイベントは実施されたが、観光客は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける前までは戻っていない。 (H28 : 1,805,038人 →R5 : 1,341,807人) <p>中小企業振興策が十分であると感じる事業者の割合の伸び悩み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来の支援策に加え、中小企業振興会議での議論を経て新たな支援策をスタートさせ、指標の上昇には結びついたが目標 (15.0%) との隔たりが大きい。 (H28 : 2.0% →R5 : 6.3%)
今後の方向性 (改善点)	<p>シティプロモーションの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光PRと一体になったシティプロモーションを推進し、観光客の増加を図る。 <p>新たな工業用地の整備による企業誘致の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曾本地区に新工業用地を整備するため、地権者同意の取得や周辺整備を進める。

まちづくり評価シート

Ⅲ	しごとづくり分野	R6担当部・課
柱2	農業の安定経営と農業施設管理 － 農業振興 －	経済環境部 農政課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

効率的で安定的な農業が営まれ、地域の特色ある農産物が育てられている

指標名	効率的で安定的な農業が営まれ、地域の特色ある農産物が育てられていると感じる市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	18.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から0.8%減少し16.7%となった。 野菜指定産地として指定を受けているねぎ、大根などの農作物の収穫量が年々減少しており、農業従事者の高齢化や担い手不足などが要因と考えられる。				
実績値	17.5		16.7					
達成率 (達成状況)		%	92.8 					

個別目標 ①

農業従事者の経営が安定し、農地や農業用施設が適正に保全され、農地が有効活用されている

指標名	認定農業者数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	30	30	30	30	30	30
実績値	30		20	20	21	21	22	24
達成率 (達成状況)		%	66.7 	66.7 	70.0 	70.0 	73.3 	80.0

指標名

担い手への農地の利用集積面積

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	ha	10.0	11.0	12.0	13.0	14.0	15.0
実績値	8.2		16.4	18.2	18.1	19.9	19.5	17.9
達成率 (達成状況)		%	164.0 	165.5 	150.8 	153.1 	139.3 	119.3

指標名

市民菜園の面積

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	㎡	40,484	40,484	40,484	40,484	40,484	40,484
実績値	40,484		40,484	40,484	39,680	39,664	39,440	39,440
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	98.0 	98.0 	97.4 	97.4

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
★ 農業振興事業	こうなん産業フェスタ開催のため、江南市農業まつり運営協議会を支援した。
担い手育成支援事業	認定新規就農者に対して、農業人材力強化総合支援事業費補助金を交付した。
★ 農業者経営安定化事業	水田耕作者の経営所得安定への支援や地域農業の振興を行うため、市や愛知北農業協同組合、土地改良区などで組織されている江南市農業再生協議会に補助金を交付した。
県営水質保全対策事業（昭和用水地区）負担事業	愛知県が用水路の更新工事を施工するにあたり、県や関係市町との協議を実施した。また、事業費の江南市負担分の支払事務を行った。
県営震災対策農業水利施設整備事業（中般若地区）負担事業	愛知県が畑地かんがい揚水機場の更新工事を施工するにあたり、県と協議を実施した。また、事業費の江南市負担分の支払事務を行った。
県営水質保全対策事業（新岩倉用水地区）負担事業	愛知県が用水路の更新工事を施工するにあたり、県や関係市町との協議を実施した。また、事業費の江南市負担分の支払事務を行った。
県営用排水施設整備事業（丹羽排水地区）負担事業	愛知県が排水路の更新事業を行うにあたり、県や関係市町との協議を実施した。また、事業費の江南市負担分の支払事務を行った。
宮田導水路上部整備事業	愛知県が宮田導水路上部整備を施工するにあたり、県との打合せや地元との調整を行った。また、事業費の江南市負担分の支払事務を行った。
県営たん水防除事業（新大江地区）負担事業	愛知県が大江排水機場の更新工事を施工するにあたり、県や関係市と協議を実施した。また、事業費の江南市負担分の支払事務を行った。
大江排水機場施設維持管理負担事業	大江排水機場の整備補修として実施した大江排水機場施設維持管理適正化事業における江南市負担分の支払事務を行った。
江南市土地改良区施設維持管理補助事業	農業生産性の向上と農業経営の安定化を図るため、江南市土地改良区が所有する農業水利施設を適切に維持管理できるよう補助を行った。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
市民農産物秋の収穫祭開催事業	こうなん産業フェスタを開催し、市民と農業者が交流することで農業振興を図った。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 （優良点）	<p>農地利用集積面積の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> 農地中間管理機構等を活用した農地の利用集積の促進により、有効活用される農地面積が増加した。 （H28：8.2ha→R5：17.9ha） <p>認定新規就農者の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後の主要な担い手となる認定新規就農者数が増加した。 （H28：延べ3人→R5：延べ16人） <p>農業用施設の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> 老朽化が激しい水路等の農業用施設に対し、県営事業による改修を推進した。 （H28以降に開始された県営事業数：5地区）
今後の課題 （問題点）	<p>耕作放棄地の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業従事者の高齢化、担い手の減少により耕作放棄地が増加することが課題である。 （H28：110ha→R4：206ha）
今後の方向性 （改善点）	<p>認定農業者増加への取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 主要な農業者である認定農業者が近年高齢化のため減少しており、今後、新規就農者に認定期間終了後も耕作を継続してもらえるよう、認定農業者への登録を促し支援していく。 <p>農地中間管理事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 効率的な農地の活用を図るため、農地中間管理事業を広く周知し制度の利用者を増やすとともに、農地の集約が進むよう調整を図っていく。

IV ちいきづくり分野

柱1 地域に住み続けられる支援の推進【高齢者福祉】

高齢者が生きがいをもって安心して暮らしている

柱2 障害者が生き生きと暮らせる支援の推進【障害者福祉】

障害者が自立し、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して暮らしている

柱3 地域で支え合う生活支援のための体制の確保 【生活支援・福祉活動】

行政と社会福祉団体や民生委員が有機的に連携し、生活困窮者などの支援を行っている

柱4 誰もが活躍できる健康な生活の確保【健康づくり】

自ら健康づくりに取り組み、健康に暮らしている

柱5 保険年金制度の健全な運営【保険年金】

保険年金制度が健全に運営され、もしもの場合の生活の不安が軽減され、安心して暮らしている

柱6 安心・安全な地域づくりの推進 【防災・交通安全・地域防犯】

災害や犯罪への不安が少なく、市民が安心・安全に暮らしている

柱7 市民の安心を守る消防・救急体制の充実【消防・救急】

消防・救急体制が整い、市民が安心・安全に暮らしている

まちづくり評価シート

IV	ちいきづくり分野	R6担当部・課
柱1	地域に住み続けられる支援の推進 － 高齢者福祉 －	ふくし部 地域ふくし課 介護保険課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

高齢者が生きがいをもって安心して暮らしている

指標名	高齢者が、生きがいをもち、自立して暮らしていると感じる市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	20.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から3.3%増加し22.5%となった。 高齢者が生きがいをもち、自立して暮らしていけるよう、介護予防の取り組みを実施するとともに、地域での取り組みを支援したことで、市民へ介護予防の意識向上につながった。				
実績値	19.2		22.5					
達成率 (達成状況)		%	112.5 					

個別目標 ①

高齢者が介護予防に取り組み、介護が必要になっても地域で安心して暮らしている

≪R6担当課≫介護保険課

指標名	高齢者人口に占める健康を保って暮らしている高齢者の割合							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	86.6	86.6	86.6	86.6	86.6	86.6
実績値	86.6		85.9	85.4	85.1	84.8	84.4	83.9
達成率 (達成状況)		%	99.2 	98.6 	98.3 	97.9 	97.5 	96.9

個別目標 ②

高齢者が在宅で安心して暮らしている

≪R6担当課≫地域ふくし課

指標名	高齢者の在宅生活のための福祉サービスが充実していると感じる市民の割合							
	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	－	－	－	－	－	23.0
実績値	16.6		－	－	－	－	－	15.0
達成率 (達成状況)		%	－	－	－	－	－	65.2

指標名		要介護認定の居宅サービス利用者の割合 *						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	62.8	62.8	62.8	64.9	64.9	64.9
実績値	62.8		62.6	64.9	63.6	65.1	66.8	67.2
達成率 (達成状況)		%	99.7 	103.3 	101.3 	100.3 	102.9 	103.5

個別目標 ③ 高齢者が生きがいをもって充実した生活を送っている

指標名		社会参加している高齢者の割合						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	—	—	34.1	—	—	36.0
実績値	34.1		—	—	22.3	—	—	23.6
達成率 (達成状況)		%	—	—	65.4 	—	—	65.6

指標名		地域活動に参加している高齢者の割合 *						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	28.7	28.7	28.7	47.2	47.2	47.2
実績値	28.7		47.1	47.2	47.3	46.8	44.5	40.9
達成率 (達成状況)		%	164.1 	164.5 	164.8 	99.2 	94.3 	86.7

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
介護認定事業	介護認定申請後、認定調査を行い、調査結果と主治医意見書をもとに、介護認定審査会を開催し、審査会の審査及び判定結果に基づき、認定を行った。
★ 地域支援事業	日常生活圏域3圏域に地域包括支援センターを設置するとともに、生活支援体制整備事業による生活支援コーディネーターを配置した。 足腰弱らん教室やちいきのきょうしつなどの介護予防教室、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携推進事業等の事業を実施した。
介護保険事業者指定及び指導事業	利用者が適正なサービスを受けることができるよう、サービス提供事業者に対し、支援による質の確保や運営指導等を行った。
★ 日常生活支援事業	高齢者が安心した居宅生活を送ることができるよう、緊急通報装置の設置運営や高齢者住環境改善助成などを実施した。
要支援高齢者等援助事業	要介護状態になった高齢者等が安定した居宅生活を送ることができるよう、在宅ねたきり老人に対して紙おむつの購入助成を行うとともに、同居家族の介護者に慰労金を支給した。
高齢者生きがい促進事業	高齢者が生きがいを持ち、充実した生活を送ることができるよう、シルバー人材センターや老人クラブ等への補助を行った。 60歳以上の高齢者を対象に、健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりのため高齢者教室を開催した。
高齢者福祉施設等維持運営事業	高齢者への就業機会の提供や地域社会におけるコミュニティ活動の促進を図るため、高齢者生きがい活動センター、老人福祉センター及び中央コミュニティ・センターを運営した。
敬老事業	市民の敬老精神の高揚を図り、長寿を祝うことを目的として75歳や結婚50周年を迎えた方に記念品を、100歳の方に百寿章を贈呈した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
日常生活支援事業	高齢者地域見守り協力協定を結んだ事業所と協働し、高齢者の日常生活の見守りを行った。
高齢者生きがい促進事業	老人クラブの活動を支援し、地域を基盤とする高齢者の自主的な活動を促進した。 また高齢者教室において、第1から第4教室それぞれで、運営費の徴収や教室のあり方を話し合い、市はそれに助言や各教室ごとに依頼することが難しい講師依頼をし、協力して事業を行った。

3、まちづくり評価の結果

<p>得られた成果 (優良点)</p>	<p>携帯型緊急通報装置の導入 ・ひとり暮らし高齢者等の急病、事故等の緊急事態に対応するため、コールセンターにダイレクトで通報することができる緊急通報装置の設置の推進に努めた。また、固定電話を必要としない、携帯型の緊急通報装置を令和4年11月から導入した。</p> <p>介護施設等の整備事業費の補助 ・介護施設等の整備及び開設時から質の高いサービスを提供するための体制整備、既存の介護施設の改修等を支援した。</p>
<p>今後の課題 (問題点)</p>	<p>高齢化の進行と単身高齢者の増加 ・高齢化の進行に伴い、特に後期高齢者の増加が見込まれる。また、核家族化等の影響も加えられ、単身高齢者が増える見込みとなっている。こうしたことから、高齢者の地域生活においては医療・介護をはじめ、さまざまな分野にまたがる複雑化・複合化した課題が生じている。</p>
<p>今後の方向性 (改善点)</p>	<p>地域包括ケアシステムの一層の推進 ・高齢者が重度な要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい生活を営むために地域包括ケアシステム（医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される体制）を一層推進する必要があり、要支援・要介護者のニーズの把握とともに、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を支援する必要がある。</p> <p>重層的支援体制整備事業の実施 ・高齢者が抱える複雑化・複合化した課題に対応するため、「包括的相談支援」「参加支援事業」「地域づくり事業」等の事業を一体的・重層的に整備する重層的支援体制整備事業を実施し、制度の狭間に陥らせることのない支援制度を構築する必要がある。</p> <p>生活支援サポーター養成研修の実施 ・必要な介護ニーズを捉えつつ、介護サービス事業者と連携を図り、中長期的な視点で介護提供体制の確保を推進するため、介護人材の養成を実施していく。</p>

まちづくり評価シート

IV	ちいきづくり分野	R6担当部・課
柱2	障害者が生き生きと暮らせる支援の推進 － 障害者福祉 －	ふくし部 地域ふくし課 ふくし支援課 健康こども部 こども未来課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況







全体目標	障害者が自立し、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して暮らしている
-------------	---

指標名	障害のある人が地域で生き生きと生活していると感じる市民の割合						
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析			
目標値	－	%	40.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から1.8%減少し19.5%となった。 共生社会を実現するための、障害者の社会参加の機会の確保が課題となっているが、新型コロナウイルス感染症拡大による活動機会の減少も影響した結果と考 える。			
実績値	21.3		19.5				
達成率 (達成状況)		%	48.8				

指標名	障害のある人にとって相談支援体制が整っていると感じる市民の割合						
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析			
目標値	－	%	40.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から0.8%増加し19.2%となった。 基幹相談支援センターをはじめ、障害のある人への相談支援体制は充実化して きており、当事者からの認知度は高まっている。しかしながら、障害がない市民 にとっては自身に直接関係ないことから、認知度が低いことが考えられる。			
実績値	18.4		19.2				
達成率 (達成状況)		%	48.0				

個別目標 ①	地域での福祉活動が行われ、障害者などが住み慣れた家庭や地域で安心・安全に生活している
---------------	---

≪R6担当課≫地域ふくし課

指標名	基幹相談支援センターへの相談件数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	1,420	1,435	1,460	1,475	1,490	1,500
実績値	1,409		1,331	1,361	1,438	1,061	1,376	1,347
達成率 (達成状況)		%	93.7	94.8	98.5	71.9	92.3	89.8
								

指標名		成年後見制度利用支援件数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	2	3	5	7	9	10
実績値	1		2	2	2	1	1	0
達成率 (達成状況)		%	100.0 	66.7 	40.0 	14.3 	11.1 	0.0

個別目標 ②

障害者が日常生活の支援を受け、能力にあった就労・社会参加をし、生活しやすい社会環境が整備されている

指標名		就労継続支援及び就労移行支援サービスの利用人数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	185	187	190	193	196	200
実績値	182		221	235	245	264	287	326
達成率 (達成状況)		%	119.5 	125.7 	128.9 	136.8 	146.4 	163.0

指標名		共同生活援助（グループホーム）の利用人数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	46	49	51	54	57	60
実績値	44		56	68	75	83	89	104
達成率 (達成状況)		%	121.7 	138.8 	147.1 	153.7 	156.1 	173.3

個別目標 ③

障害児が療育支援や発達支援を受け、社会的に自立することができる

指標名		通所支援サービス（児童発達支援など）の利用人数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	214	215	216	217	218	220
実績値	213		266	282	312	381	445	523
達成率 (達成状況)		%	124.3 	131.2 	144.4 	175.6 	204.1 	223.7

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
★ 地域福祉活動推進事業	地域住民の地域福祉意識の醸成を図るため、地域福祉推進シンポジウムおよび地域福祉懇談会を開催した。
★ 地域福祉計画策定事業	令和5年度で計画期間が満了する第1次地域福祉計画を更新し、重層的支援体制整備事業実施の取組みを踏まえ、第2次地域福祉計画を策定した。
基幹相談事業	社会福祉士を任用し、市役所窓口における相談体制を充実化するとともに、江南市社会福祉協議会へ委託して基幹相談支援センターを設置した。
自立支援給付事業	個々の障害のある人々の障害程度や勘案すべき事項を踏まえ、個別に必要な「障害福祉サービス」の支給決定を行った。
わかさ園維持運営事業	発達に不安のある児童や、発達や身体の成長に遅れがあると思われる児童に対しては、療育を通して、その保護者の方には、親子のよりよい関係づくりの支援を行った。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
基幹相談事業、自立支援給付事業	障害者が抱える課題は複雑化・複合化しているため、重層的支援体制整備事業の実施に向けた検討を進めた。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>障害福祉サービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービスが必要な方に対して、適切にサービスの提供を行い、目標値を大幅に上回る実績となった。 (就労継続支援・就労移行支援サービスの利用人数 H28：182人→R5：326人) (共同生活援助(グループホーム)の利用人数 H28：44人→R5：104人) (通所支援サービス(児童発達支援など)の利用人数 H28：213人→R5：523人)
今後の課題 (問題点)	<p>障害のある人にとって相談支援体制が整っていると感じる市民の割合の低迷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民満足度調査の結果から、指標は微増はしているものの目標値と比較すると低迷している。基幹相談支援センター等の相談支援体制が充実化しており、また障害福祉サービスの提供は増加していることから、サービスを利用している方からは一定の満足が得られていると思われるが、一方で、サービスを必要としない市民には自身は利用することがないことから、認知度が高くないことが考えられる。 (H28：18.4%→R5：19.2%)
今後の方向性 (改善点)	<p>包括的相談支援体制の構築による、相談支援体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害の有無や年齢など、属性によらない包括的相談支援体制を構築し、伴走型相談支援によりニーズを掘り起こすとともに、これまで認知されてこなかった方へ相談支援を提供することで、より一層の相談支援体制の充実化を図る。また、サービスを必要としない市民からの認知度を高めるため、周知に努める。

まちづくり評価シート

IV	ちいきづくり分野	R6担当部・課
柱3	地域で支えあう生活支援のための体制の確保 － 生活支援・福祉活動 －	ふくし部 地域ふくし課 ふくし支援課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

行政と社会福祉団体や民生委員が有機的に連携し、生活困窮者などの支援を行っている

指標名	必要なときに地域で支え合う体制が整っていると感じる市民の割合							
	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	30.0	令和5年度の実績値は、平成29年度の基準値から1.4%減少し26.1%となった。 高齢者・障害者・子ども子育て・生活困窮など、各福祉分野における福祉サービスは充実してきているが、福祉サービスを必要としていない市民には自身は利用することがないことから、認知度が高くないことが考えられる。				
実績値	27.5		26.1					
達成率 (達成状況)		%	87.0 					

個別目標 ①

被災者や生活困窮者などが支援を受け、自立している

≪R6担当課≫ふくし支援課

指標名	保護の廃止世帯数（死亡を除く）							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	30	30	30	30	30	30
実績値	28		38	56	38	31	26	30
達成率 (達成状況)		%	126.7 	186.7 	126.7 	103.3 	86.7 	100.0

個別目標 ②

生活保護世帯の生徒が学習支援を受け、確実に高校に進学している

≪R6担当課≫ふくし支援課

指標名	生活保護世帯の高校進学率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	100.0		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	0.0

個別目標 ③

社会福祉関係団体などが地域の福祉活動を積極的に行っている

「R6担当課」地域ふくし課

指標名		社会福祉関係の団体数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	団体	15	15	16	17	17	18
実績値	14		14	14	13	12	12	14
達成率 (達成状況)		%	93.3 	93.3 	81.2 	70.6 	70.6 	77.8

「R6担当課」地域ふくし課

指標名		社会福祉関係の参加人数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	人	190	200	210	220	220	250
実績値	184		177	154	165	152	164	268
達成率 (達成状況)		%	93.2 	77.0 	78.6 	69.1 	74.5 	107.2

個別目標 ④

生活困窮者や高齢者などは、民生委員などの支援を受け、問題を解決し、安定した生活をしている

「R6担当課」地域ふくし課

指標名		民生委員が相談を受け、支援した件数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	件	2,450	2,480	2,510	2,540	2,540	2,600
実績値	2,447		1,877	2,139	1,207	2,209	2,507	2,789
達成率 (達成状況)		%	76.6 	86.2 	48.1 	87.0 	98.7 	107.3

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
生活保護事業	生活困窮者の状況に応じて必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに自立への援助を図った。
生活困窮者住居確保給付金給付事業	生活困窮者に対して住居確保給付金を給付し、安定した住まいの確保に努めた。
被保護者就労支援事業	生活保護受給者に対する就労意欲の喚起と就労支援を行うことで、生活保護受給者の自立への援助を図った。
生活困窮者自立相談支援事業	生活困窮者に対して包括的・継続的な相談支援等を行うため、江南市社会福祉協議会へ委託して生活困窮者相談窓口を設置した。
社会福祉関係団体育成事業	社会福祉関係団体の活動を支援するとともに、市民に対して団体の周知に努めた。
障害者団体育成事業	障害者団体の活動を支援するとともに、市民に対して活動の周知に努めた。
民生委員事業	民生委員に協力して、高齢者・障害者・児童・母子世帯等の要援護者に対する相談支援や見守り活動に努めた。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
生活保護事業、生活困窮者自立相談支援事業	行政のみでの対応が困難な問題について、民生委員や病院、地域包括支援センターなどの関係機関と課題を共有し、解決に向けて協力して対応した。
社会福祉関係団体育成事業	社会福祉関係団体の活動を支援するとともに、市民に対して団体の周知に努めた。
民生委員事業	民生委員に協力して、高齢者・障害者・児童・母子世帯等の要援護者に対する相談支援や見守り活動に努めた。

3、まちづくり評価の結果


得られた成果 (優良点)	保護の廃止世帯数（死亡除く） ・生活保護世帯の状況に応じて必要な保護を行うことで、目標値を達成した。 (H28：28件→R5：30件)
今後の課題 (問題点)	必要なときに地域で支えあう体制が整っていると感じる市民の割合の低迷 ・生活困窮者などが必要な支援を受けるための相談に至っていないことが推測される。 (H29：27.5%→R5：26.1%)
今後の方向性 (改善点)	包括的相談支援体制の構築による、相談支援体制の強化 ・生活困窮者の中にはひきこもり・傷病・障害・精神疾患・DV・多重債務・8050問題・ホームレスなどの多様な問題を抱える者が多く、また世帯の中にそれらを複雑に抱えるケースが増えている。包括的相談支援体制の構築により、これらの多様で複合的な問題に対応することで、市民満足度の向上を図る。

まちづくり評価シート







IV	ちいきづくり分野	R6担当部・課
柱4	誰もが活躍できる健康な生活の確保 － 健康づくり －	健康こども部 健康づくり課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況







全体目標	自ら健康づくりに取り組み、健康に暮らしている
-------------	-------------------------------

指標名	健康づくりに取り組んでいる市民の割合							
	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	80.0	令和5年度の実績値は、平成29年度の基準値から31.7%減少し37.4%となった。 新型コロナウイルス感染症拡大や気候変動の影響による熱中症対策のため、市民の外出機会が制限され、スポーツ等の身体活動が減少したことが影響したと考えられる。				
実績値	69.1		37.4					
達成率 (達成状況)		%	46.8 					







個別目標 ①	自らが疾病予防に取り組んでいる
---------------	------------------------

指標名	肺がん検診精密検査受診率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	73.9	74.8	75.6	76.8	77.9	79.0
実績値	73.1		88.5	82.5	84.8	88.5	79.8	84.4
達成率 (達成状況)		%	119.8 	110.3 	112.2 	115.2 	102.4 	106.8 

指標名	大腸がん検診精密検査受診率							
------------	---------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	75.5	75.9	76.3	76.9	77.5	78.0
実績値	75.1		74.2	72.0	77.0	79.6	78.0	83.9
達成率 (達成状況)		%	98.3 	94.9 	100.9 	103.5 	100.6 	107.6 

指標名	こうなん健康マイレージ優待カード交換者数							
------------	----------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	440	510	570	620	660	690
実績値	269		342	311	246	191	249	300
達成率 (達成状況)		%	77.7 	61.0 	43.2 	30.8 	37.7 	43.5 

個別目標 ②

必要な予防接種を受け、感染症にかかることなく健康を維持している

指標名	予防接種（高齢者のインフルエンザ）接種率							
-----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	58.0	58.4	58.8	60.0	59.6	60.0
実績値	57.2		55.2	58.1	71.1	65.1	70.3	63.7
達成率 (達成状況)		%	95.2 	99.5 	120.9 	108.5 	118.0 	106.2

指標名	予防接種（高齢者用肺炎球菌）接種率							
-----	-------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	52.0	52.3	52.8	53.0	53.3	53.6
実績値	51.7		48.3	49.0	31.0	26.5	24.2	24.1
達成率 (達成状況)		%	92.9 	93.7 	58.7 	50.0 	45.4 	45.0

個別目標 ③

母子が健康保持に積極的に取り組み、母子ともに健康に暮らしている

指標名	乳児家庭全戸訪問の実施率							
-----	--------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	95.2		95.0	96.8	85.9	92.5	95.8	99.1
達成率 (達成状況)		%	99.8 	101.7 	90.2 	97.2 	100.6 	104.1

指標名	育てにくさを感じた時に対処できる親の割合 *							
-----	------------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	—	86.1	90.0	91.3	92.5	93.9
実績値	82.5		—	91.1	83.9	79.7	84.4	78.3
達成率 (達成状況)		%	—	105.8 	93.2 	87.3 	91.2 	83.4


個別目標 ④

市民が安心して医療を受けている







指標名	かかりつけ医をもっている市民の割合							
-----	-------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	—	—	—	—	—	↑
実績値	70.4		—	—	—	—	—	69.9
達成率 (達成状況)		%	—	—	—	—	—	99.3

指標名	病院などの医療体制が整い、安心して暮らしていると感じる市民の割合
------------	----------------------------------

	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	－	－	－	－	－	71.0
実績値	69.1		－	－	－	－	－	56.4
達成率 (達成状況)		%	－	－	－	－	－	79.4 

指標名	休日急病診療所受診数（インフルエンザを除く） *
------------	--------------------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
実績値	2,033		2,079	2,379	595	677	1,300	1,810
達成率 (達成状況)		%	104.0 	119.0 	29.8 	33.9 	65.0 	90.5 

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
健康管理事業	がん検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診、フレッシュ健康診査及び節目年齢歯科健康診査を実施した。 こうなん健康ガイドの戸別配布によるがん検診等の周知啓発を実施した。
★ 健康推進事業	健康教室、依頼による出張型健康教育（健康よもやま塾）、健康相談、8020・9018歯の健康表彰、熱中症対策、健康ボランティア活動支援などを実施した。 健康マイレージアプリ「あいち健康マイレージ」を導入した。
予防接種事業	乳幼児、児童生徒及び高齢者の定期予防接種、風しん追加的対策に係る風しん抗体検査及び予防接種、中3高3インフルエンザ、带状疱疹ワクチンの助成を実施した。
母子健康管理事業	医療機関に委託し、妊婦・産婦・乳児健康診査を実施した。 4か月児・1歳6か月児・3歳児に保健センターにて集団健診を実施した。
母子保健事業	親子に対し、健康・栄養・歯科・子育てに関する健康教育、育児相談、家庭訪問を行い、知識の普及を行った。
★ 子育て世代包括支援センター運営事業	母子保健コーディネーターを配置し、出産医療機関等と連携し、妊娠・出産・子育てに関する情報提供・助言・相談を行った。産後ケア事業を実施した。 伴走型相談支援、出産・子育て応援給付金を実施した。
休日急病診療所維持運営事業	日曜日、祝日、年末年始の急病患者に対し、内科、小児科、外科及び歯科の診療を実施した。また、愛知県と医療措置協定を締結し発熱外来を実施した。
★ 地域医療推進支援事業	第2次救急医療を行う医療機関、小児救急医療、尾北看護専門学校に対して補助金を交付した。
江南厚生病院建設費補助事業	愛知県厚生農業協同組合連合会が開設する江南厚生病院の建設に係る工事費及び関連工事費並びに高度医療機器の購入費に対し、補助した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
健康推進事業	健康ボランティア（フットケアグループ及び食生活改善グループ）の活動支援を行った。フットケアグループは、定例会、定例活動を36回実施した。食生活改善グループは、全体会、自主活動等を27回実施した。
予防接種事業	地域医療を支える（一社）尾北医師会と予防接種事業委託契約を締結し、尾北医師会管内の医療機関で予防接種を受けることが可能となった。
母子保健事業	乳児家庭全戸訪問を民生児童委員の協力を得て実施し、子育て支援サービスの情報提供や地域による見守りづくりを実施した
地域医療推進支援事業	ホームページに医療機関の案内を掲載し、適切な医療が受けられるよう情報提供を行った。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>予防接種（高齢者のインフルエンザ）の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者のインフルエンザ予防接種費用の一部を助成する事により予防接種の接種率が増加した。 (H28：57.2%→R5：63.7%) <p>肺がん検診精密検査受診率の上昇、大腸がん検診精密検査受診率の上昇</p> <ul style="list-style-type: none"> 精密検査未受診者勧奨を行うことにより、精密検査受診率が上昇した。 (肺がん検診 H28：73.1%→R5：84.4%、大腸がん検診 H28：75.1%→R5：83.9%) <p>乳児家庭全戸訪問の実施率の上昇</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て世代包括支援センターの設置、妊娠届出時の面談や産後2週間コールの導入等により、訪問率が上昇した。 (H28：95.2%→R5：99.1%)
今後の課題 (問題点)	<p>予防接種（高齢者用肺炎球菌）の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年より毎年65歳からの5歳刻みの年齢の方で、高齢者用肺炎球菌の予防接種が未実施の方を対象に予防接種を行っているが、70歳以上の経過措置対応と、今後対象となる65歳を分けて接種率を算定すると、令和5年度は65歳が42.7%であり、経過措置対応終了後の65歳の接種率をどう上げるかが課題である。 (H28：51.7%→R5：24.1%) <p>要支援の妊産婦数の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> 予期せぬ妊娠、未婚、若年、経済的不安、母の精神疾患等の理由により、保健医療機関からの連絡件数の増加が課題である。 (R2：131件→R3：145件→R4：141件→R5：175件)
今後の方向性 (改善点)	<p>予防接種（おたふくかぜワクチン）の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> おたふくかぜワクチン接種費用の一部を助成することにより予防接種の促進を図り、おたふくかぜの重症化予防及び集団発生の予防を図る。 <p>健康マイレージアプリ「あいち健康プラス」による優待カード交換者数の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> こうなん健康マイレージ事業へ手軽に参加できるよう、健康マイレージアプリ「あいち健康プラス」の活用を図る。 <p>がん検診受診率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 乳がん、子宮頸がん検診の個別受診勧奨や個別がん検診の実施期間の拡大に取り組み、がん検診受診率の向上を図る。 <p>産前・産後の支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 妊産婦の健康保持と子育て支援を強化するため、妊娠8か月頃に全妊婦に対しアンケートの送付と産後ケア事業の利用しやすい環境整備を図る。

まちづくり評価シート

IV	ちいきづくり分野	R6担当部・課
柱5	保険年金制度の健全な運営 － 保険年金 －	ふくし部 保険年金課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

保険年金制度が健全に運営され、もしもの場合の生活の不安が軽減され、安心して暮らしている

指標名	保険年金制度により安心して暮らしていると感じる市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	65.0	医療分野においては、新型コロナウイルス感染症拡大により、国および世界全体で適切な治療や予防に対する体制確保に苦慮した期間を経験したこともあり、心因的に安心して暮らしていると感じる割合がやや後退したものと推察する。また、年金分野については、年金給付の将来的な見通しについて、高齢者の増大により現在の制度が維持していけるかという不安を内包した結果と推察する。				
実績値	58.8		55.2					
達成率 (達成状況)		%	84.9 ☁					

個別目標 ①

被保険者の健康意識が向上し、医療保険制度の健全運営により市民が安心して暮らしている

指標名	特定健康診査受診率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	49.0	51.0	53.0	55.0	58.0	60.0
実績値	44.8		46.3	46.4	42.1	45.3	45.1	45.5
達成率 (達成状況)		%	94.5 ☀	91.0 ☀	79.4 ☁	82.4 ☁	77.8 ☁	75.8 ☁

指標名	後発医薬品の使用割合							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	73.0	74.0	75.0	76.0	77.0	80.0
実績値	70.6		74.8	77.7	79.9	81.4	82.8	85.2
達成率 (達成状況)		%	102.5 ☀	105.0 ☀	106.5 ☀	107.1 ☀	107.5 ☀	106.5 ☀

指標名	後期高齢者健康診査受診率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	→	→	→	→	→	→
実績値	51.0		49.6	49.7	48.0	48.0	48.3	47.9
達成率 (達成状況)		%	97.2 ☀	97.5 ☀	94.1 ☀	94.1 ☀	94.7 ☀	93.9 ☀

指標名	国民年金保険料納付率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	71.8		74.9	76.7	77.1	84.3	82.3	82.0
達成率 (達成状況)		%	104.3 ☀	106.8 ☀	107.4 ☀	117.4 ☀	114.6 ☀	114.2 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
保険推進事業	国民健康保険の被保険者に対し、被保険者証等の各種証を交付した。
保険給付事業	疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な給付を行った。
特定健康診査・特定保健指導事業	健康診査の受診についてPRLし、国民健康保険被保険者の健康維持に努めた。
福祉医療費助成事業	福祉医療受給資格者に医療費受給者証を交付することにより医療費助成を行った。
子ども医療費助成事業	子ども医療受給資格者に医療費受給者証を交付することにより医療費助成を行った。
後期高齢者医療支援事業	健康診査の受診についてPRLし、後期高齢者の健康維持に努めた。
国民年金事業	国民年金の制度に関する情報を広報こうなんに掲載し周知に努めた。市役所窓口で資格届出、免除申請、給付請求等の相談及び受理をおこない、日本年金機構へ進達した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
—	—

3、まちづくり評価の結果


得られた成果 (優良点)	後発医薬品使用の促進 ・お知らせにより後発医薬品への切り替えを促し、高い使用率を達成した。 (H28 : 70.6%→R5 : 85.2%)
今後の課題 (問題点)	特定健康診査受診率の伸び悩み ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、受診控えが発生し、受診率が目標値に対し大きく乖離した。 (目標値 : 60.0%→実績値 : 45.5%) 後期高齢者健康診査受診率の低下 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、受診控えが発生し、受診率が低下した。 (H28 : 51.0%→R5 : 47.9%)
今後の方向性 (改善点)	高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的な実施 ・高齢者の特性を踏まえた保健事業を実施するため、高齢者の健康づくりや介護予防の事業と連携を図る。

まちづくり評価シート


IV	ちいきづくり分野	R6担当部・課
柱6	安心・安全な地域づくりの推進 － 防災・交通安全・地域防犯 －	危機管理室 防災安全課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況







全体目標	災害や犯罪への不安が少なく、市民が安心・安全に暮らしている
-------------	--------------------------------------

指標名	災害や犯罪への不安が少ないと感じる市民の割合							
	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	65.0	防災訓練や資機材助成、防犯灯補助事業などの防犯施策の継続とともに、新たに特殊詐欺防止用電話機器購入費補助を行うなど安心・安全なまちづくりを推進したものの、能登半島地震の発生や南海トラフ巨大地震への懸念、また、全国的に凶悪犯罪の被害が深刻化していることから、実績値は目標を下回っている。				
実績値	50.0		37.2					
達成率 (達成状況)		%	57.2 					


個別目標 ①	災害への備えが行われている
---------------	----------------------

指標名	非常持ち出し品や食糧などを準備している市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	－	－	－	－	－	45.0
実績値	27.2		－	－	－	－	－	32.2
達成率 (達成状況)		%	－	－	－	－	－	71.6 

指標名	防災用資機材助成の申請率							
------------	--------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	83.4	89.8	90.5	91.2	91.9	92.6
実績値	79.7		81.2	78.3	70.0	81.2	77.0	76.8
達成率 (達成状況)		%	97.4 	87.2 	77.3 	89.0 	83.8 	82.9 

指標名	危機管理体制が整い、安心して暮らしていると感じる市民の割合							
------------	-------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	－	－	－	－	－	40.0
実績値	23.0		－	－	－	－	－	26.7
達成率 (達成状況)		%	－	－	－	－	－	66.8 

個別目標 ②

交通安全施策と防犯施策の推進により、安心・安全な地域づくりができています

指標名	交通事故発生件数（人身事故）							
-----	----------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	566	559	552	544	536	529
実績値	581		422	380	312	322	424	392
達成率 (達成状況)		%	134.1 ☀	147.1 ☀	176.9 ☀	168.9 ☀	126.4 ☀	134.9 ☀

指標名	犯罪発生件数							
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	797	787	776	765	754	743
実績値	819		668	668	418	417	476	511
達成率 (達成状況)		%	119.3 ☀	117.8 ☀	185.6 ☀	183.5 ☀	158.4 ☀	145.4 ☀

指標名	地域安全パトロール実施率							
-----	--------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	91.7	92.7	93.6	94.5	95.4	96.3
実績値	89.9		91.3	91.3	91.3	89.8	88.4	88.4
達成率 (達成状況)		%	99.6 ☀	98.5 ☀	97.5 ☀	95.0 ☀	92.7 ☀	91.8 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
自主防災組織運営事業	各自主防災会が整備する資機材の購入助成について、世帯数に応じた助成額に見直しを図った。
★ 災害時対応事業	災害時の物資、業務、活動などの支援を、より迅速かつ充実したものにするため、防災協定の締結を推進するとともに、市民の日頃からの減災対策のため防災ハンドブックを全世帯へ配付した。
総合防災訓練事業	災害時における迅速かつ的確な応急活動の体制を整備するために、年1回総合防災訓練を実施した。（令和2～4年度はコロナ禍のため未実施）
有事関連事業	住民の生命、身体及び財産を保護することの重要性に照らして、国民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施するため平成30年度に江南市国民保護計画を変更した。
交通安全対策事業	交通安全運動や児童の登下校時の交通指導を行うとともに、自転車乗車用ヘルメットの購入費補助などの補助制度を実施した。
交通安全施設設置事業	交通事故を防止するため、道路照明灯、道路反射鏡、区画線などを整備した。
防犯対策事業	地域安全パトロール隊など自主防犯活動を推進するとともに、防犯灯の設置費及び電気料金、特殊詐欺防止用電話機器購入費の補助制度を実施した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
自主防災組織運営事業	防災意識や防災活動の充実のため、各小学校下10区において自主防災訓練が実施されるよう支援を行った。
交通安全対策事業	交通安全運動などを通して、市民と行政が交通事故危険箇所を発見したり、その情報を共有することにより、交通安全の意識啓発や交通安全施設の充実に図り、交通事故を減らす地域づくりを行った。
防犯対策事業	地域安全パトロール隊と行政が、犯罪発生の危険箇所の情報を共有し、警察などとの関係機関と連携を密にして、犯罪を減らす地域づくりを行った。

3、まちづくり評価の結果

<p>得られた成果 (優良点)</p>	<p>各家庭の防災意識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合防災訓練や自主防災訓練等の実施により、前回の市民満足度調査時から各家庭の防災意識が向上した。 (H28 : 27.2%→R5 : 32.2%) <p>交通事故発生件数の減少</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全啓発キャンペーンの実施や交通安全施設の整備等により、交通事故発生件数が減少した。 (H28 : 581件→R5 : 392件) <p>犯罪発生件数の減少</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯啓発キャンペーンの実施や防犯灯設置の補助事業の推進により、犯罪発生件数が減少した。 (H28 : 819件→R5 : 511件)
<p>今後の課題 (問題点)</p>	<p>防災用資機材助成の申請率の低下</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数年防災用資機材助成を申請していない地区があり、防災用資機材助成の申請率が低下していることが課題である。 (H28 : 79.7%→R5 : 76.8%)
<p>今後の方向性 (改善点)</p>	<p>地域防災力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直近数十年の間に高確率で発生が予想される南海トラフ巨大地震への対策が急務となる中、地域コミュニティの弱体化による地域防災力の低下が課題であるため、総合防災訓練の実施や地域の自主防災訓練を支援することにより、市民と行政が協力して地域の防災力を高めることで、被害を最小限に抑え危機的な状況からも速やかに立ち直ることができるレジリエンスの強化に努める。 <p>地域の安心・安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故や犯罪の発生件数は減少傾向にあるが、凶悪犯罪や特殊詐欺などの被害が深刻化しており、それらへの未然の対策が課題であるため、防犯カメラ設置費や特殊詐欺防止用電話機器購入費等の補助金を交付することで、市民が凶悪犯罪や特殊詐欺などの犯罪に巻き込まれることがないように対策することにより、地域の安心・安全を確保していく。

まちづくり評価シート

IV	ちいきづくり分野	R6担当部・課
柱7	市民の安心を守る消防・救急体制の充実 － 消防・救急 －	消防本部 消防総務課 消防予防課 消防署

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標	消防・救急体制が整い、市民が安心・安全に暮らしている
-------------	-----------------------------------

指標名	火事や事故などの災害発生時には、迅速に消火・救急・救助活動が行われ、安心して暮らしていると感じる市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析				
目標値	－	%	48.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から3.0%増加し46.8%となった。 向上した要因は職団員が様々な形で消防・救急体制を外部発信している結果であると考えられる。未達の要因を分析すると、地域別に特段傾向は認められないが40歳代以下の世代で満足度が低調傾向である。				
実績値	43.8		46.8					
達成率 (達成状況)		%	97.5 					

個別目標 ①	消防・救急体制が充実している
---------------	-----------------------

≪R6担当課≫消防総務課

指標名	消防団員（水防団員）の充足率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	99.5		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	99.0

≪R6担当課≫消防総務課

指標名	救急救命士運業者数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	17	17	19	19	20	21
実績値	17		17	17	18	19	19	21
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	94.7 	100.0 	95.0 	100.0

指標名		消防水利の充足率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	84.4	84.4	84.7	84.8	84.9	85.0
実績値	84.1		84.4	84.5	85.0	84.8	84.5	84.5
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	100.1 ☀	100.4 ☀	100.0 ☀	99.5 ☀	99.4 ☀

個別目標 ② 防火対象物や危険物施設などの安全対策指導が徹底されている

指標名		防火管理者の選任率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	90.3	90.6	90.8	91.1	91.3	91.6
実績値	89.8		90.4	90.6	91.1	91.2	94.3	96.7
達成率 (達成状況)		%	100.1 ☀	100.0 ☀	100.3 ☀	100.1 ☀	103.3 ☀	105.6 ☀







指標名		優良危険物施設率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	99.7		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀

指標名		住宅用火災警報器の設置率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	69.0	70.5	72.0	73.5	75.0	76.5
実績値	66.0		70.0	72.0	73.0	75.0	73.0	71.0
達成率 (達成状況)		%	101.4 ☀	102.1 ☀	101.4 ☀	102.0 ☀	97.3 ☀	92.8 ☀







個別目標 ③

救急・救助や消火活動において、迅速・的確に対応している







«R6担当課»消防署

指標名		応急手当講習の受講者数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	7,030	7,040	7,050	7,080	6,000	7,100
実績値	7,021		7,080	6,979	120	3,073	4,311	6,320
達成率 (達成状況)		%	100.7 	99.1 	1.7 	43.4 	71.9 	89.0 

«R6担当課»消防署

指標名		処置範囲拡大救急救命士運用者数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	16	16	17	18	19	21
実績値	16		15	15	15	19	19	21
達成率 (達成状況)		%	93.8 	93.8 	88.2 	105.6 	100.0 	100.0 

«R6担当課»消防署

指標名		心拍再開率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	46.7	46.8	46.9	46.9	46.9	47.0
実績値	46.7		40.5	43.5	25.9	27.0	26.1	33.8
達成率 (達成状況)		%	86.7 	92.9 	55.2 	57.6 	55.7 	71.9 

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
消防学校等入校事業	消防職員としてあらゆる災害に対処できるように愛知県消防学校等に入校させ資質と技術の向上を図った。
救命救急士養成事業	高規格救急自動車を適正に運用し、救命率の向上を図るため、年齢構成などを考慮して救命救急士の養成を行った。
★ 職場環境形成事業	女性用仮眠室の改修工事、現場活動用資器材の充実等、女性消防職員が働きやすい環境づくりに努めた。
★ 消防団充実強化事業	女性消防団員の装備、活動支援等の充実強化に取り組み、安心して消防団活動に従事できる環境づくりに努めた。
★ 防火水槽震災対応化事業	震災時において消防水利を確保するため、経過年数が古い防火水槽内に鋼製タンクを設置するなど耐震化に取り組んだ。
★ 防火管理事業	防火管理者が未選任の事業所に対して指導するとともに、消防訓練を効果的なものにするため消防職員立会いのもと訓練を実施するよう努めた。
防火対象物立入検査事業	事業所に設置されている消防設備等が効果的に使用できるよう立入検査を実施し、その際に防火管理体制について助言することなどにより、よりきめ細やかな指導に努めた。
危険物製造所等立入検査事業	立入検査を継続して実施することで不備事項を改善させ、適正な維持管理に繋げていくよう努めた。
救急事業	増加する救急需要に対応するため、資器材の充足を図るとともに、気管挿管、処置拡大救命士等の認定救命士を計画どおり養成した。
救助事業	救助活動を円滑に行うために、救助資器材の整備保全をし、はしご車による建物への接塔調査を行った。
★ 応急手当普及啓発事業	実施基準の改正を行い時間短縮することで市民へ円滑な講習内容を提供し、事業所に対しては普及員を育成し応急手当の普及啓発活動の推進に努めた。
警防事業	火災による被害を軽減するため、消防用ホース等資器材の更新、消防水利の維持管理に努めた。
指揮・指令事業	様々な災害に対応すべく、住民及び建物等のデータを管理、指令機器の整備保全をし、実災害時には部隊の運用を行った。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
火災予防普及啓発事業	各種事業を開催していき、火災予防の普及啓発を図り、防火についての正しい理解と認識を深めていく。

3、まちづくり評価の結果

<p>得られた成果 (優良点)</p>	<p>消防団員(水防団員)の定数維持 ・全国的に減少傾向にあることから、処遇改善に取り組むなどして定数維持に努めた。 (H28 : 200人→R5 : 198人)</p> <p>救急救命士運用者数 ・職員からの養成、資格取得見込み者を新規採用することで増員を図った。 (H28 : 17人→R5 : 21人)</p> <p>防火管理者の選任率 ・該当事業所に対し資格取得を促した結果、目標を上回ることができた。 (H28 : 89.8%→R5 : 96.7%)</p> <p>優良危険物施設率 ・毎年度、全ての危険物施設について立入検査をすることにより不備事項を改善させ、安全な維持管理に繋げることができた。 (H28 : 99.7%→R5 : 100.0%)</p> <p>防火水槽の震災対応化 ・既存防火水槽20基の耐震化を令和5年度までに14基施工した。 (H28 : 61基→R5 : 75基)</p>
<p>今後の課題 (問題点)</p>	<p>火事や事故などの災害発生時には、迅速に消火・救急・救助活動が行われ、安心して暮らしていると感じる市民の割合 ・特に40歳代以下の世代で満足度が低調傾向であることから、令和5年度の目標値48.0%を下回った。 (H28 : 43.8%→R5 : 46.8%)</p> <p>住宅用火災警報器の設置率 ・この指標により市民の防火意識度を測定する指標としているが、令和5年度の目標値76.5%を下回った。 (H28 : 66.0%→R5 : 71.0%)</p> <p>耐用年数を過ぎた防火水槽の整備 ・令和5年4月1日現在435基ある防火水槽のうち、50年以上経過しているものが250基あり全体の約57%を占め、今後も増加傾向にある。</p>
<p>今後の方向性 (改善点)</p>	<p>消防体制の充実強化 ・有事の際誰もが平等に消防・救急サービスが受けられるよう消防力の整備指針に沿うように、人員や施設等の増強を図る。</p> <p>「江南市住宅用火災警報器設置費補助金」の周知 ・令和5年7月18日から施行したこの補助金制度を広く周知することで、設置率の向上を図り、市民の防火意識を高める。</p> <p>防火水槽の整備計画 ・防火水槽の整備には莫大な費用がかかるため、消防水利が適正に配置されるよう、防火水槽の重要度、敷地所有者、修繕歴などを考慮し、更新、延命、撤去等の判断基準を設け、整備計画をたてる。</p>

V 行政分野

柱1 地域協働の推進【市民協働】

地域全体で将来の目標を共有し、協働で取り組むことにより、地域の価値が向上している

柱2 総合的な政策の推進と職員の人材育成【政策・人事】

実効性のある政策を立案し、限られた経営資源を選択・集中することで、市民の満足度が向上している

柱3 市民相談・窓口サービスの充実【市民生活】

市民が日常生活に困ることなく便利に暮らしている

柱4 男女共同参画社会の形成【男女共同参画】

男女が意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる男女共同参画社会が形成されている

柱5 計画的な行政経営の推進【行政経営】

限られた資源の選択と集中により、市民満足度の高い行財政運営が行われている

柱6 公平かつ適正な課税・収納【課税・収納】

市民は納税意識が高く、税負担が公平かつ適正であると感じている

柱7 適正かつ効率的な事務による開かれた行政 【行政事務管理】

適正な事務管理及び資産の管理・運用により、市民は行政を信頼している

柱8 より開かれた適切な議会運営への支援【議会運営への支援】

より開かれた議会の実現とわかりやすく親しまれる議会運営が行われている

まちづくり評価シート

V	行政分野	R6担当部・課
柱1	地域協働の推進 － 市民協働 －	経済環境部 商工観光課 企画部 秘書人事課 企画課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標 地域全体で将来の目標を共有し、協働で取り組むことにより、地域の価値が向上している

指標名	まちづくりの活動に参加している人の割合			
	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	37.0	令和5年度の実績値は、平成29年度の基準値から20.1%減少し13.1%となった。市民活動団体では、会員の高齢化や次の担い手の不足が活動上の課題となっているとともに、新型コロナウイルス感染症拡大による活動機会の減少も影響した結果と考えられる。
実績値	33.2		13.1	
達成率 (達成状況)		%	35.4 	

個別目標 ① 市民と行政とが情報を共有し、市の魅力を市内外に広く発信している

≪R6担当課≫秘書人事課

指標名	ホームページのアクセス件数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	810,205	844,761	880,791	918,358	957,528	998,000
実績値	806,248		953,295	1,070,837	2,488,647	2,560,143	1,834,938	1,739,218
達成率 (達成状況)		%	117.7 	126.8 	282.5 	278.8 	191.6 	174.3

個別目標 ② 市民が地域社会の担い手になっている

≪R6担当課≫企画課

指標名	地域コミュニティの団体数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	団体	553	566	571	576	581	586
実績値	502		488	487	471	464	445	467
達成率 (達成状況)		%	88.2 	86.0 	82.5 	80.6 	76.6 	79.7

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
★ シティプロモーション事業	ポスターの作成、ホームページのリニューアル、Instagram公式アカウントの開設など複数の側面から市内外への情報発信を行った。
★ 広聴事業	「市長への手紙」による市民ニーズ等の把握を行うとともに、市長と市民が直接対話を行うタウンミーティングを開催した。
★ 市民活動推進事業	地域協働・地域交流の拠点として令和5年4月に地域交流センターを設置し、施設の運営を行うとともに、NPO・ボランティア活動及び区・町内会活動の活性化に資する講座を開催した。併せて布袋駅東駅前広場をイベント活用可能なスペースとして運用し、交流機会の創出を図った。
★ 地域団体支援事業	区長・町総代に対し各種行政情報を提供し、区・町内会に対し市政への協力金を交付した。
★ ふるさと寄附事業	ふるさと納税ポータルサイトの拡大、ふるさと寄附金記念品の拡充などに取り組みながら、江南市へのふるさと寄附金を募り、市の事業に活用した。
★ まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況を管理し、地方創生に関する事業を推進した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
市民活動推進事業	道路、公園などの清掃美化をボランティアが担う「アダプト制度」には約50団体の登録があり、活動支援として市では保険の加入や資材の交付を行った。
地域団体支援事業	約140の区・町内会との協働により、広報こうなんの配布等を実施し、地域のネットワークを通じて市民生活に必要な情報共有を適時かつ効果的に行った。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>ホームページのアクセス件数</p> <p>・広報こうなん、市公式LINEなどのSNSからホームページへの誘導を図ったことで、前回の市民満足度調査時からホームページのアクセス件数が増加した。 (H28：806,248件→R5：1,739,218件)</p> <p>江南市地域交流センターの開館</p> <p>・地域協働・地域交流の拠点として、令和5年4月に布袋駅東複合公共施設の1階に地域交流センターを設置した。</p>
今後の課題 (問題点)	<p>地域コミュニティの団体数の減少</p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響による活動機会の減少や、会員の高齢化などを背景に、前回の市民満足度調査時から地域コミュニティの団体数が減少した。 (H28：502件→R5：467件)</p>
今後の方向性 (改善点)	<p>地域交流センターを拠点とした地域コミュニティの維持・活性化</p> <p>・新たに整備した地域交流センターを拠点として、NPO・ボランティア団体などの活動支援を行うとともに、より多くの市民がまちづくりに関する活動へ参加するよう促進することで、地域コミュニティの維持・活性化を図る。</p>


まちづくり評価シート

V	行政分野	R6担当部・課
柱2	総合的な政策の推進と職員の人材育成 － 政策・人事 －	企画部 秘書人事課 企画課 健康こども部 健康づくり課


1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標	実効性のある政策を立案し、限られた経営資源を選択・集中することで、市民の満足度が向上している
-------------	--

指標名	基本計画に掲げられた全体目標の平均達成率
------------	----------------------

	(基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	100.0	計画期間全体の10年のうち6年間での達成率は74.6%であった。 達成に至っていない指標については、残された課題を明らかにし、残る期間で計画的かつ確実に対応できるよう、進めていく必要がある。
実績値	－		74.6	
達成率 (達成状況)			74.6 	

指標名	市民意向（満足度）調査での市民満足度の平均値
------------	------------------------

	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	点	0.10	令和5年度の実績値は、0.02点であり、基準値から上昇したものの、目標値の達成には至らなかった。 市民満足度調査の内容も踏まえて策定した第6次江南市総合計画後期基本計画に基づき、市民ニーズに沿って今後優先的に取り組む施策を検討する必要がある。
実績値	0.00		0.02	
達成率 (達成状況)			20.0 	

個別目標 ①

限られた経営資源で政策を実現し、市民ニーズに答えている

「R6担当課」企画課

指標名		基本計画に掲げられた個別目標の平均達成率						
	(基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	－		101.7	103.2	94.1	97.5	97.0	104.8
達成率 (達成状況)		%	101.7 ☀	103.2 ☀	94.1 ☀	97.5 ☀	97.0 ☀	104.8 ☀

「R6担当課」企画課

指標名		政策会議に付議した案件数						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	33		53	75	87	67	59	69
達成率 (達成状況)		%	160.6 ☀	227.3 ☀	263.6 ☀	203.0 ☀	178.8 ☀	209.1 ☀

個別目標 ②

職員自ら資質の向上を図り、政策形成とマネジメント能力を持った職員が育っている

「R6担当課」秘書人事課

指標名		政策形成とマネジメント能力を持った職員を育てる研修などを受講し、有益と感じる職員の割合						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	94.0	94.5	95.0	95.0	95.0	95.0
実績値	93.8		94.0	91.5	96.4	90.7	93.5	91.0
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	96.8 ☀	101.5 ☀	95.5 ☀	98.4 ☀	95.8 ☀

「R6担当課」秘書人事課

指標名		現在の職務に適正があると人事評価された職員の割合						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	96.0	96.0	97.0	97.0	98.0	99.0
実績値	95.1		96.3	95.0	95.2	96.3	97.6	96.7
達成率 (達成状況)		%	100.3 ☀	99.0 ☀	98.1 ☀	99.3 ☀	99.6 ☀	97.7 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
政策決定支援事業	政策会議へ諸案件を付議し、市の懸案事項等への対応を図った。
★ 第6次総合計画策定事業	前期計画期間（平成30年度～令和5年度）の評価を行い、後期計画期間（令和6年度～令和9年度）の課題を整理したうえで政策を精査及び検討し、後期基本計画を策定した。
★ 布袋駅東複合公共施設整備等事業	設計・施工一括発注方式により施設を整備した。
★ 布袋駅東複合公共施設整備（事業者選定）事業	公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を決定し事業者を選定した。
人材育成事業	職員自らの資質の向上につながるよう、職員の能力や求められる政策課題に対応した研修を実施した。
人事管理事業	職員が意欲と誇りをもって職務を遂行することができるよう、適材適所の人員配置を行った。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
政策決定支援事業	総合計画の見直しや進捗管理の過程において、市民、団体、企業など多様な主体と共に考える機会を設けた。
人材育成事業	窓口利用者アンケート調査や市長への手紙等により、職員の資質・対応について回答した。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>実効性のある政策推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 政策実施のための財源確保や、市民ニーズに沿った政策を推進した。 (スクラップ&ビルドの実施、特別定額給付金給付事業、布袋駅東複合公共施設の整備等) <p>働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークライフバランス、女性活躍、SDGsなどをテーマにした職員研修を実施した。 (男性育休取得率 H29 : 0%→R5 : 37.5%)
今後の課題 (問題点)	<p>事業手法の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様化する市民ニーズに即した事業を展開し、より市民満足度を向上させるための様々な事業手法を検討する必要がある。 (市民満足度の平均値 H28 : 0.00点→R5 : 0.02点) <p>計画的な人事管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員の定年の引上げに伴い、高齢期職員の豊富な知識・経験を活かしつつ、計画的な人事管理を実施する必要がある。
今後の方向性 (改善点)	<p>SDGsを通じた官民連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様なステークホルダーと連携した共創によるまちづくりを推進するため、SDGsを通じた官民連携のパートナーシップ強化を図る。 <p>人材の育成・確保と職場環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 困難な政策課題に対応できる専門人材の育成や多様な人材確保を行い、すべての職員が能力を最大限発揮できる職場環境の整備に取り組む。

まちづくり評価シート

V	行政分野	R6担当部・課
柱3	市民相談・窓口サービスの充実 － 市民生活 －	企画部 市民サービス課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標 市民が日常生活に困ることなく便利に暮らしている

指標名	迅速かつ適切に行政サービスを受けていると感じる市民の割合						
	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析			
目標値	－	%	29.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から2.5%増加し24.6%となった。 コンビニ交付やスマート申請サービスを導入するとともに転出入ワンストップサービスや戸籍証明書の広域交付を開始したほか、お休みコーナーを設置するなど、様々な方法で行政サービスの利便性向上に努めてきた結果と考えられる。			
実績値	22.1		24.6				
達成率 (達成状況)		%	84.8 				

個別目標 ① 戸籍などが正確に記録・管理され、市民は窓口サービスを迅速に受けている

指標名	正確で早くて便利な窓口サービスを受けていると感じる市民の割合							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	94.5	94.5	94.5	94.6	94.7	95.0
実績値	94.4		92.3	89.9	92.9	93.2	92.4	94.6
達成率 (達成状況)		%	97.7 	95.1 	98.3 	98.5 	97.6 	99.6

個別目標 ② 専門家による相談を受け、市民が安心して暮らしている

指標名	消費生活講座の受講者数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	人	495	495	495	495	495	500
実績値	491		1,482	528	332	873	437	1,893
達成率 (達成状況)		%	299.4 	106.7 	67.1 	176.4 	88.3 	378.6

指標名	消費生活相談の件数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	450	300	300	300	300	300
実績値	119		619	577	625	581	552	484
達成率 (達成状況)		%	137.6 	192.3 	208.3 	193.7 	184.0 	161.3

指標名	弁護士などの専門家による相談の件数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	件	650	650	650	650	650	660
実績値	644		498	495	426	552	562	612
達成率 (達成状況)		%	76.6 ☁	76.2 ☁	65.5 ☔	84.9 ☁	86.5 ☁	92.7 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
戸籍事業	出生、死亡、婚姻、離婚等の各種戸籍届出の受領後、審査受理を行い、戸籍総合システムを使用し、正確に戸籍の記載を行った。
住民基本台帳等事業	提出された各種届出等に基づき住民基本台帳システムに住民の居住関係データを正確に入力して管理し、交付窓口やコンビニの交付端末で各種証明書の交付を行った。
消費生活事業	地域のサロンや学校、福祉施設に出向き、高齢者や若者、障害者に対する講座や啓発活動を行った。
消費生活センター事業	平日の開庁日は、消費生活相談員が毎日相談に応じた。相談員のスキルアップのため、研修への参加、弁護士への相談を実施し、相談体制の強化に努めた。
市民相談事業	専門的な相談内容に対応するため、様々な相談を実施した。月に複数回ある法律相談では、異なる曜日の相談日を設置するなど、利用しやすい相談環境を整備した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
消費生活事業	消費者団体及び消費者グループの活動を支援した。コロナ禍で中止の続いた消費生活展を令和5年度から再開し、市民の消費者意識向上に努めた。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>コンビニ交付の実施 ・令和3年2月から全国のコンビニエンスストアなどのマルチコピー機で住民票の写し及び印鑑登録証明書の取得を可能とした。 (R3 : 4,935件→R5 : 12,933件)</p> <p>スマート申請サービスの導入 ・令和4年10月から戸籍謄本・抄本、戸籍の附票、独身証明書、身元(身分)証明書等をスマートフォンとマイナンバーカードを利用し、オンラインで交付申請できるスマート申請サービスを導入した。 (R5 : 385件)</p> <p>おくやみコーナーの設置 ・令和5年10月からおくやみコーナーを設置し、死亡届提出後の手続きを一つの場所で行えるサービスの提供を開始した。 (R5 : 184件)</p>
今後の課題 (問題点)	<p>手続きの負担軽減と繁忙期等の窓口の混雑緩和 ・繁忙期などには、手続きに来庁される方が多く、長時間の待ち時間が発生し、窓口が混雑している。</p>
今後の方向性 (改善点)	<p>スマート窓口の推進 ・マイナンバーカード等を読み取り、氏名や住所等の情報が記載された申請書を印字できる申請書作成支援システムや来庁目的ごとに整理券を出力できる番号発券機を導入し、来庁される市民の負担軽減と窓口の混雑緩和を図る。</p> <p>電子申請を活用した手続きの拡充 ・「行かなくて済む市役所」の実現に向けて、普及が進むマイナンバーカードを利用したオンラインでの手続きを拡充する。</p>


まちづくり評価シート

V	行政分野	R6担当部・課
柱4	男女共同参画社会の形成 － 男女共同参画 －	企画部 市民サービス課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況







全体目標







男女が意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる男女共同参画社会が形成されている

指標名	男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野（家庭、地域、職場）で活躍できていると感じる市民の割合						
	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析			
目標値	－	%	35.0	令和5年度の実績値は、平成29年度の基準値から10.1%減少し21.3%となった。 地域、職場などの役員数、賃金などの男女格差に加え、新型コロナウイルス感染症拡大により全体的な活動機会が少なかったことも要因と考えられる。			
実績値	31.4		21.3				
達成率 (達成状況)		%	60.9 				

個別目標 ①

男女共同参画の理念が広く浸透し、男女が社会参画において対等なパートナーとして、ともにその責任を分かち合っている

指標名	男女共同参画に関するセミナー等への参加割合							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	94.1	94.2	94.4	94.6	94.6	95.0
実績値	93.9		66.7	80.0	23.3	85.0	55.6	41.1
達成率 (達成状況)		%	70.9 	84.9 	24.7 	89.9 	58.8 	43.3 

指標名	審議会等における女性委員の登用率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	26.5	29.0	32.0	33.0	33.0	35.0
実績値	22.4		24.8	23.4	23.0	26.0	26.7	28.2
達成率 (達成状況)		%	93.6 	80.7 	71.9 	78.8 	80.9 	80.6 

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
男女共同参画推進事業	職員や市民を対象に、男女共同参画社会の推進につながる研修や講座を開催した。 令和6年2月に「江南市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」を導入した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
男女共同参画推進事業	江南市女性連絡協議会の活動を支援した。また、市民選出の江南市男女共同参画市民フェスタ実行委員会と協働し、フェスタを開催した。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>審議会等における女性委員の登用率の上昇</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年庁内各課へ女性委員の積極的な登用を依頼している。 (H28 : 22.4% → R5 : 28.2%) <p>性的少数者の理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性の多様性の観点から性的少数者の理解を深める市民向けセミナーを開催した。(令和2年度1回、令和4年度1回、令和5年度1回) 令和6年2月から市独自制度として、「江南市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」を導入した。
今後の課題 (問題点)	<p>あらゆる場面での女性比率の低さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍の風潮はあるものの、女性職員の管理職割合や審議会等における女性委員の割合、自治会長などの女性割合などの政策・方針決定過程に参画する女性の割合が低い。
今後の方向性 (改善点)	<p>男女共同参画社会を目指す意識づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市職員に向けた研修の実施や市職員で構成する男女共同参画推進委員への意識強化、市民に向けたセミナーや男女共同参画市民フェスタの開催などを通し、だれもが自分らしく活躍できる社会の形成に向けた啓発事業を展開する。

まちづくり評価シート

V	行政分野	R6担当部・課
柱5	計画的な行政経営の推進 － 行政経営 －	総務部 財政課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標

限られた資源の選択と集中により、市民満足度の高い行財政運営が行われている

指標名	効率的な行財政運営を行っていると感じている市民の割合						
	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析			
目標値	－	%	19.0	令和5年度の実績値は、平成29年度の基準値から4.5%減少し9.1%となった。限られた経営資源で満足度を高めるには、刻々と変化する市民ニーズを的確に捉え、ニーズが少ない事業は廃止・縮小し、ニーズが高い事業に対して集中的に経営資源を投入する「選択と集中」の経営方針をより一層、徹底していく必要がある。			
実績値	13.6		9.1				
達成率 (達成状況)		%	47.9 				

個別目標 ①

行政改革により、行政の簡素化・効率化が図られている

指標名	行政改革大綱の進捗状況							
※H30～R4までの指標名：江南市リノベーションビジョン（第八次行政改革大綱）の進捗状況								
	(基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	2.2	22.9	62.5	60.4	78.0	41.2
実績値	－		2.2	22.9	34.0	36.0	38.0	43.8
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	54.4 	59.6 	48.7 	106.3

個別目標 ②

計画的で健全な財政運営が行われている

指標名	経常収支比率（単年度）							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	87.5	87.0	86.5	86.0	85.0	85.0
実績値	88.2		86.5	87.2	90.1	82.5	85.3	93.8
達成率 (達成状況)		%	101.2 	99.8 	96.0 	104.2 	99.6 	90.6

指標名	実質公債費比率（前3年度平均）							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	4.3	4.3	4.3	4.8	5.8	5.8
実績値	4.3		4.2	3.9	3.6	3.2	3.1	3.2
達成率 (達成状況)		%	102.4 ☀	110.3 ☀	119.4 ☀	150.0 ☀	187.1 ☀	181.2 ☀

指標名	財政力指数（単年度）							
	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	—	0.82	0.82	0.82	0.82	0.83	0.83
実績値	0.82		0.81	0.80	0.81	0.75	0.74	0.76
達成率 (達成状況)		%	98.8 ☀	97.6 ☀	98.8 ☀	91.5 ☀	89.2 ☁	91.6 ☀

個別目標 ③ 公共施設の最適な利用及び配置が図られている

指標名	公共建築物の更新費用の財源不足額が解消された割合							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	0.7		1.3	1.5	2.3	3.5	3.7	8.8
達成率 (達成状況)		%	185.7 ☀	214.3 ☀	328.6 ☀	500.0 ☀	528.6 ☀	1257.1 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
★ 行政改革推進事業	市民サービスの質の向上や経費削減、歳入の確保に努める行政改革を推進した。令和5年度から新たな行政改革大綱として「第二次リノベーションビジョン」を策定し、AI-OCR、会議録作成支援システムを導入することで行政の効率化を図った。
予算編成事業	歳入の推計を行い、予算を編成するとともに、その執行を管理した。また、予算書やその他の予算に関する資料を作成し、公表した。
起債事業	事業の実施に必要な資金の借り入れを行った。起債管理システムにより、適切な管理を行った。
★ 公共施設マネジメント推進事業	平成30年度策定の公共施設保全計画時の更新費用等、公共施設等総合管理計画及び公共施設再配置計画を策定以降の実情に合わせた更新を令和元年度に行った。
★ 公共施設整備事業基金管理事業	将来生じる公共施設の更新・改修費用に要する費用の財源不足に備え、公有財産の売払収入も含め基金に積み立てた。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
行政改革推進事業	学識経験者、公募市民などで構成される行政改革推進委員会において、「江南市リノベーション」の行動計画に掲げる取組事項の進捗状況について意見交換した。
予算編成事業、決算関係事業	予算書などの予算に関する資料、決算カードなどの決算に関する資料を、ホームページで公表した。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p>公共建築物の更新費用の財源不足額が解消された割合</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の配置適正化などにより、財政負担の軽減を図る。 (H28 : 0.7% → R5 : 8.8%) <p>行政改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 「第八次行政改革大綱」に掲げた50件の取組のうち、25件を実施し、行政の簡素化・効率化に一定の成果をあげることができた。
今後の課題 (問題点)	<p>計画的で健全な財政運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化による生産年齢人口の減少等により、基幹的収入である市税の増加は見込めない。 公共施設等の老朽化への対応や、市民ニーズの多様化により、財政需要の増加が見込まれる。 老年人口の増加により、社会保障費は増大していく。
今後の方向性 (改善点)	<p>行政改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年3月に策定した「第九次行政改革大綱」に掲げた取組を実施することで、行政の簡素化・効率化を図る。 <p>計画的で健全な財政運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 健全な財政運営を継続するために、事業の「選択と集中」により限りある経営資源を確保し、財政の健全化と市民ニーズへの対応とのバランスを取りながら、計画的で効率的な財政運営を進めていく。


まちづくり評価シート

V	行政分野	R6担当部・課
柱6	公平かつ適正な課税・収納 — 課税・収納 —	総務部 税務課 収納課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標	市民は納税意識が高く、税負担が公平かつ適正であると感じている
-------------	---------------------------------------







指標名	税が公平かつ適正に課税・収納されていると感じている市民の割合
------------	--------------------------------

	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	—	%	20.0	税制改正について広報ごなんやホームページによる周知、コンビニやスマートフォン決済アプリでの収納ができる環境整備や口座振替の加入促進、課税客体の適正な把握による課税誤りの更正や更正すべき未申告対象者の減少など、公平かつ適正な課税・収納に努めたものの、市民満足度調査の達成率は伸び悩んでいる。
実績値	10.0		10.1	
達成率 (達成状況)		%	50.5 	

個別目標 ①	市民は、公平かつ適正に課税されていると感じている
---------------	---------------------------------







«R6担当課»税務課

指標名	課税誤りによる更正・決定の件数
------------	-----------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	件	↓	↓	↓	↓	↓	↓
実績値	6		10	8	10	6	5	6
達成率 (達成状況)		%	60.0 	75.0 	60.0 	100.0 	120.0 	100.0 

«R6担当課»税務課

指標名	未申告者などに対する更正・決定の件数
------------	--------------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	件	204	207	210	213	216	220
実績値	201		147	159	137	187	144	111
達成率 (達成状況)		%	72.1 	76.8 	65.2 	87.8 	66.7 	50.5 

「R6担当課」収納課

指標名	収納率（市税現年度課税分）							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	98.9		99.1	99.1	99.2	99.3	99.3	99.3
達成率 (達成状況)		%	100.2 ☀	100.2 ☀	100.3 ☀	100.4 ☀	100.4 ☀	100.4 ☀

「R6担当課」収納課

指標名	口座振替加入率							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	38.0	38.0	38.0	38.0	38.0	38.0
実績値	37.9		37.6	37.3	37.3	37.4	37.1	36.6
達成率 (達成状況)		%	98.9 ☀	98.2 ☀	98.2 ☀	98.4 ☀	97.6 ☀	96.3 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
個人賦課事業	未申告調査や税務署調査の実施、申告内容による扶養是正により、公平かつ適正な課税に努めた。
償却資産賦課事業	税務署調査を実施し、未申告者の調査、確認を行い、適正な課税に努めた。
納税推進事業	納期限内納付の促進や納税機会拡大のため、口座振替の加入やコンビニ、スマートフォン決済アプリでの納付等を啓発し、納税意識の向上に努めている。
滞納処分事業	納税意識の低い滞納者には、税負担の公平性を保つため、換価が容易な預金、生命保険、給与調査をはじめ様々な財産調査を行い、滞納処分を実施している。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
－	－

3、まちづくり評価の結果

<p>得られた成果 (優良点)</p>	<p>収納率の向上 ・滞納処分等の実施により、収納率が向上した。</p> <p>スマートフォン決済アプリによる納付方法の拡充 ・令和3年2月から市税等の納付にスマートフォン決済を導入した。 (R5実績：2,670件)</p> <p>課税誤りによる更正・決定の件数の減少 ・入力誤りや過去の課税処理誤り等のミスを是正した。 (H28：6件→R5：6件)</p>
<p>今後の課題 (問題点)</p>	<p>口座振替加入者数の確保 ・コンビニやスマートフォン決済アプリでの納付の増加に伴い、口座振替加入者数が減少している。 (H28：31,722人→R5：31,242人)</p> <p>公平・適正な課税・収納に対する満足度の低迷 ・毎年の税制改正による制度の複雑化を背景に、公平・適正な課税がされていると感じる市民の割合が低迷している。 (H28：10.0%→R5：10.1%)</p>
<p>今後の方向性 (改善点)</p>	<p>市税等についての周知 ・毎年の税制改正に加え、働き方が多様化するなか、市税等の理解を図るための周知・啓発を行う。</p> <p>市税等収納管理の充実 ・訪問徴収や文書催告を継続し、納税相談を充実させて自主納付を促すとともに、納税意識の低い滞納者には税負担の公平性を保つため、財産調査を行い滞納処分を実施する。また、納期限内納付の促進や納税機会拡大のため、口座振替やコンビニ、スマートフォン決済アプリでの納付等の啓発を行う。</p>

まちづくり評価シート

V	行政分野	R6担当部・課
柱7	適正かつ効率的な事務による開かれた行政 － 行政事務管理 －	企画部 企画課 総務部 財政課 総務課 会計課 監査委員事務局

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標	適正な事務管理及び資産の管理・運用により、市民は行政を信頼している
-------------	--

指標名	行政の事務が、適正かつ効率的に行われていると感じる市民の割合			
	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	30.0	令和5年度の実績値は、平成29年度の基準値から1.1%増加し26.8%となった。 行政運営にあたっては、効率的な取組みが求められており重要度が高まっていることから、より一層適正かつ効率的に行政事務を遂行していく必要がある。
実績値	25.7		26.8	
達成率 (達成状況)		%	89.3	

個別目標 ①	確実な個人情報保護と、情報公開が適正に実施され、業務が遅延することなく透明性の高い行政が行われている
---------------	---

≪R6担当課≫総務課

指標名	情報公開制度に基づく審査請求件数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	0	0	0	0	0	0
実績値	0		2	0	0	0	2	0
達成率 (達成状況)		%	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0

≪R6担当課≫総務課

指標名	個人情報の漏洩件数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	0	0	0	0	0	0
実績値	0		0	0	0	0	0	0
達成率 (達成状況)		%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

「R6担当課」企画課

指標名		ネットワーク停止時間						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	時間	0	0	0	0	0	0
実績値	0		0	0	0	0	0	0
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0

個別目標 ②

資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている

「R6担当課」財政課

指標名		普通財産に占める未利用地の割合						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	↓	↓	↓	↓	↓	↓
実績値	6.1		37.8	38.2	27.4	23.7	23.7	5.5
達成率 (達成状況)		%	16.1 	16.0 	22.3 	25.7 	25.7 	110.9

「R6担当課」会計課

指標名		歳計現金の有利子運用の割合						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	6.1		13.8	12.6	16.3	12.8	7.1	8.7
達成率 (達成状況)		%	226.2 	206.6 	267.2 	209.8 	116.4 	142.6

「R6担当課」総務課

指標名		庁舎設備の老朽化等に起因する不具合の件数 *						
	R2 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	件	－	－	－	0	0	0
実績値	0		－	－	－	0	0	0
達成率 (達成状況)		%	－	－	－	100.0 	100.0 	100.0

「R6担当課」総務課

指標名	市長・市議会議員選挙投票率							
	H27 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	—	55.0	—	—	—	57.0
実績値	53.6		—	45.9	—	—	—	46.7
達成率 (達成状況)		%	—	83.5	—	—	—	81.9

「R6担当課」監査委員事務局

指標名	決算審査における意見等指摘件数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	件	↓	↓	↓	↓	↓	↓
実績値	8		8	6	6	9	7	7
達成率 (達成状況)		%	100.0	133.3	133.3	88.9	114.3	114.3

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
情報公開審議会事業	61件の公文書開示請求に対し、不開示とした6件を除き、58件の情報開示を行った。 ※件数が一致しないのは、請求に対し複数の決定をしたことによる
個人情報保護審議会事業	13件の個人情報開示請求に対し、不開示とした3件を除き、10件の情報公開を行った。
市有財産管理事業	未利用地の有効活用のため、地域や社会のニーズへの対応や市の財政への貢献として貸付けや売却を行った。
選挙管理委員会事業	令和5年4月23日に任期満了に伴う江南市長選挙及び江南市議会議員一般選挙を執行した。
公平委員会事業	職員等による審査請求及び措置要求は0件であった。
固定資産評価審査委員会事業	固定資産評価にかかる審査申出は0件であった。
庁舎等整備等事業	本庁舎北側車庫へ電気自動車の充電設備を設置した。
★ 公用車管理事業	令和6年2月に電気自動車2台を公用車として導入し、脱炭素社会の実現に向けたゼロカーボンシティを推進した。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
—	—

3、まちづくり評価の結果

<p>得られた成果 (優良点)</p>	<p>情報システムの安定稼働 ・情報システムが停止せず、安定稼働している。 (ネットワーク停止時間：0時間)</p> <p>普通財産の売却 ・普通財産（未利用財産）を売却した。 (H28：6.1%→R5：5.5%)</p> <p>庁舎施設の老朽化に起因する不具合の予防保全 ・令和2、3年度に本庁舎空調設備の取替を実施したことにより、庁舎施設の老朽化に起因する不具合を未然に防止した。 (R2：0件→R5：0件)</p> <p>歳計現金の有利子運用 ・歳計現金の運用を行い、利子収入を得た。</p> <p>歳入事務関係システムの整備 ・市の歳入を管理するために必要なシステムの整備を行った。</p>
<p>今後の課題 (問題点)</p>	<p>未利用地の増加 ・公共施設の再配置により施設の統廃合が進むと未利用地が増加する。(北部学校給食センター及び南部学校給食センターの移転・統合、あずま保育園及び中央保育園の移転・統合、老人福祉センター・中央コミュニティセンターの建替えに伴う交通児童遊園、古知野児童館、藤ヶ丘児童館の複合化)</p> <p>市長・市議会議員選挙投票率 ・「政治への関心の低下」や「若者の選挙離れ」等から全国的に投票率が減少傾向にある。 (H27：53.6%→R5：46.7%)</p> <p>口座振込で支払う際の手数料の発生 ・口座振込で支払う際の手数料が有料となることにより、費用負担が発生する。</p>
<p>今後の方向性 (改善点)</p>	<p>情報システムの標準化 ・令和7年度末までに、国が進める自治体システムの標準化に対応する。</p> <p>DXの推進 ・デジタル技術の積極的な活用による、市民サービスの向上及び行政事務の効率化を進めるため、情報システムの管理運営及びDX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進を行う。</p> <p>未利用地の有効活用 ・市民の貴重な財産である市有財産については、売却等を通じて市の財政に貢献するとともに、地域や社会のニーズに対応した有効活用を図っていく。</p> <p>若年層への啓発推進 ・「インターネットの活用」等により投票率の低い若年層への選挙啓発に努め、投票率の向上を図る。</p> <p>口座振込で支払う際の手数料の削減 ・口座振込で支払う際の手数料が有料となるため、費用を削減できるよう対策を講じる。</p>

まちづくり評価シート

V	行政分野	R6担当部・課
柱8	より開かれた適切な議会運営への支援 — 議会運営への支援 —	議会事務局 議事課

1、まちづくり（成果目標）の達成状況

全体目標	より開かれた議会の実現とわかりやすく親しまれる議会運営が行われている
-------------	---

指標名	議会のように、広報やホームページなどにより、広く情報発信されていると感じる市民の割合
------------	--

	H29 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	-	%	57.0	令和5年度と平成28年度の調査結果を比較すると、肯定的な回答から中立の回答へ推移し、その結果として、令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値49.0%から18.1%減少し30.9%となった。 個別目標の数値は良好であることから、コロナ禍による傍聴者数の減少などが影響していると考えられる。
実績値	49.0		30.9	
達成率 (達成状況)		%	54.2 	

個別目標 ①	より開かれた議会の実現とわかりやすく親しまれる議会運営が行われている
---------------	---

指標名	議会ホームページアクセス件数 *
------------	------------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	-	件	26,830	26,830	26,900	26,900	26,900	26,900
実績値	26,814		48,819	64,732	18,597	22,004	26,619	24,960
達成率 (達成状況)		%	182.0 	241.3 	69.1 	81.8 	99.0 	92.8

指標名	議会映像アクセス件数 *
------------	--------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	-	件	11,400	11,400	11,450	11,450	11,450	11,450
実績値	11,394		12,495	48,877	27,920	19,700	26,006	24,063
達成率 (達成状況)		%	109.6 	428.7 	243.8 	172.1 	227.1 	210.2

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
-	-

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
-	-

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	議会映像アクセス件数の増加 ・議会のようすが広報こうなんやホームページ等により、広く情報発信されたことにより、議会映像アクセス件数が増加した。 (H28 : 11,394件→R5 : 24,063件)
今後の課題 (問題点)	傍聴者数の減少 ・コロナ禍を背景に、本会議の傍聴者数が減少した。 (H28 : 239人→R5 : 164人)
今後の方向性 (改善点)	定例会開催の市民への周知 ・定例会の開催を広く周知することで、傍聴者数を増やし議会や市政への関心を高める。

卷末資料

- 1 江南市総合計画市民会議の開催状況
- 2 江南市総合計画市民会議設置要綱
- 3 江南市総合計画市民会議の構成
(委員名簿)
- 4 達成率の算出方法・達成状況の判定
基準・満足度平均値の求め方

1 江南市総合計画市民会議の開催状況

年 度	月 日	項 目
令和5年度	11月24日 ～12月26日	【分科会】 ・前期基本計画の進捗状況について ・後期基本計画（分野別計画）（案）について ○第1分科会〔まちづくり分野・しごとづくり分野〕 （11/24、12/1、12/22） ○第2分科会〔ひとづくり分野・ちいきづくり分野〕 （11/29、12/8、12/22） ○第3分科会〔行政分野〕 （12/1、12/22、12/26）
		1月11日、 24日
令和6年度	12月23日、 26日	【分科会】 ・第6次江南市総合計画達成状況報告書（案）について ○第1分科会〔まちづくり分野・しごとづくり分野〕 （12/23） ○第2分科会〔ひとづくり分野・ちいきづくり分野〕 （12/26） ○第3分科会〔行政分野〕 （12/26）
		1月30日

2 江南市総合計画市民会議設置要綱

江南市総合計画市民会議設置要綱

(目的)

第1条 市民と市役所がまちづくりに関する共通認識を持ち、これからの人口減少社会に対応したまちづくり、地域社会の実現のための指針となる第6次江南市総合計画(以下「計画」という。)を協働で策定するため、江南市総合計画市民会議(以下「市民会議」という。)を置く。

(組織)

第2条 市民会議は、全体会議及び分科会により構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

(1) 令和5年4月1日現在において満18歳以上の者で、市内に在住、在勤又は在学している者であって公募に応じた者

(2) 各種団体の代表者

(3) 江南市総合計画策定部会の部会長及び副部会長

3 委員の任期は、委嘱の日から令和7年3月31日までとする。

(全体会議)

第3条 全体会議の所掌事務は、次のとおりとする。

(1) 計画の基本構想について審議すること

(2) その他市長が必要と認める事項

2 全体会議は次に掲げる者をもって組織し、定員を11人以内とする。

(1) 次条に定める各分科会の会長及び副会長

(2) 江南市総合計画策定部会の部会長

3 全体会議に議長及び副議長各1人を置き、委員の互選により選出する。

4 議長は、全体会議を代表し、会務を総理する。

5 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるとき又は議長が欠けたときは、その職務を代理する。

(分科会)

第4条 分科会は次のとおり構成し、各分科会の定員を10人以内とする。

(1) 第1分科会(まちづくり分野、しごとづくり分野)

(2) 第2分科会(ひとづくり分野、ちいきづくり分野)

(3) 第3分科会(行政分野)

2 分科会は、第2条第2項の市民会議の委員で組織する。

3 分科会の所掌事務は、次のとおりとする。

(1) 計画の基本計画について審議すること

(2) その他市長が必要と認める事項

4 各分科会に会長及び副会長を各1人置き、委員の互選により選出する。

5 会長は、分科会を総理し、会議の議長となる。

6 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(庶務)

第5条 市民会議の庶務は、企画部企画課において処理する。

(雑則)

第6条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成28年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年9月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

3 江南市総合計画市民会議の構成（委員名簿）

◆第1分科会（まちづくり分野・しごとづくり分野）

	氏名	役職名等	区分
	古池 勝英	公募市民	公募市民
○	早川 美紀	公募市民	
	平原 久世	公募市民	
	大野 真司	江南商工会議所中小企業相談所所長	各種団体 代表者
◎	加藤 幸治	江南市都市計画審議会会長	
	齋藤 誠	公益社団法人愛知県宅地建物取引業協会北尾張支部幹事	市職員
	鵜飼 篤市 (~R6.3)	江南市総合計画策定部会（まちづくり分野） 部会長	
	石川 晶崇 (R6.4~)		
	相京 政樹	江南市総合計画策定部会（まちづくり分野） 副部会長	
	石川 晶崇 (~R6.3)	江南市総合計画策定部会（しごとづくり分野） 部会長	
	田中 元規 (R6.4~)		
	夫馬 靖幸	江南市総合計画策定部会（しごとづくり分野） 副部会長	

◆第2分科会（ひとづくり分野・ちいきづくり分野）

	氏名	役職名等	区分
	大野 陽奈子	公募市民	公募市民
○	高田 朝子	公募市民	
	安田 裕子	公募市民	
	鈴木 秀明	江南市社会福祉協議会	各種団体 代表者
	人見 浩司	名古屋経済大学経済学部特任教授	
◎	松尾 昌之 (~R6.3)	江南市子ども・子育て会議会長	各種団体 代表者
	沓名 珠子 (R6.10~)	江南市子ども・子育て会議副会長	
	茶原 健二	江南市総合計画策定部会（ひとづくり分野） 部会長	市職員
	間宮 徹	江南市総合計画策定部会（ひとづくり分野） 副部会長	
	花木 康裕 (~R6.3)	江南市総合計画策定部会（ちいきづくり分野） 部会長	
	杉本 恭伸 (R6.4~)		
	平野 優子 (~R6.3)	江南市総合計画策定部会（ちいきづくり分野） 副部会長	
	栗本 真由美 (R6.4~)		

◆第3分科会（行政分野）

氏 名		役 職 名 等	区 分
	谷口 郁子	公募市民	公募市民
○	中村 健一	公募市民	
	早瀬 裕子	公募市民	
	土肥 浩子	有限会社尾北ホームニュース編集チーフ	各種団体 代表者
◎	吉田 勝好	スターキャット株式会社	
	渡邊 葉月	江南金融協会（愛知銀行江南支店）	
	今枝 直之	江南市総合計画策定部会（行政分野） 部会長	市職員
	矢橋 尚子 （～R6.3）	江南市総合計画策定部会（行政分野） 副部会長	
	梶田 博志 （R6.4～）		

敬称略

◎は会長、○は副会長

公募市民・各種団体代表者については、それぞれ五十音順

4 達成率の算出方法・達成状況の判定基準




・満足度平均値の求め方

(1) 指標の達成率

区 分		算 出 方 法
①	目標値が上昇していく指標	$\frac{\text{実 績 値}}{\text{目 標 値}} \times 100 (\%)$
②	目標値が減少していく指標	$\frac{\text{目 標 値}}{\text{実 績 値}} \times 100 (\%)$
③	目標値が上昇していく指標 【目標値の表示が↑】	$\frac{\text{実 績 値}}{\text{基 準 値}} \times 100 (\%)$
④	目標値が減少していく指標 【目標値の表示が↓】	$\frac{\text{基 準 値}}{\text{実 績 値}} \times 100 (\%)$

(小数点以下第2位四捨五入)

(2) 指標の達成状況

区 分	判 定 の 基 準
	達成率が90%以上
	達成率が70%以上90%未満
	達成率が70%未満

(3) 満足度平均値の求め方

◆現状の満足度の平均値の求め方

- 「満足している」 : +2点×「満足している」の回答数
- 「一応満足している」 : +1点×「一応満足している」の回答数
- 「どちらとも言えない」 : 0点×「どちらとも言えない」の回答数
- 「やや不満足である」 : -1点×「やや不満足である」の回答数
- 「不満足である」 : -2点×「不満足である」の回答数

平均値
=点数の総合計を
総回答数(無回答を
除く)で割る

第6次江南市総合計画達成状況報告書

前期基本計画期間（平成30年度～令和5年度）

令和7年2月発行

江南市総合計画市民会議

事務局 江南市役所 企画部企画課
483-8701 愛知県江南市赤童子町大堀90番地
電話 (0587) 54-1111(代)